臺灣日日新報 夕刊
七月二十九日
夕刊定價一部貳錢

樞府の修正意見 政府は應じ難い意向
然し結局は幾分の修正か
官吏身分保障案に關して

【東京二十九日發電通】官吏身分保障案に對する樞府側の修正意見に對し政府においては未だ何等協議に及ばず當局者と法制局長官の間に意見の交換を見てゐないが大略左の如き意向を持つてゐる
樞府審査委員會が修正せんとしてゐる諮問機關を決議機關とすること及び當該官長を委員とせざることは最初政府に於いて

原案作製の際既に問題となり一時は樞府側意向の如き案を持つてゐたのであるが閣議において之を改正して現制したものである、而して諮問機關を決議機關と爲すことは政府が人事を決定する機關に干渉することとなり國務大臣の責任論より見ても妥當ならざるもので反對であるとして居り、又當該官長の委員たることに於いても政府部内で論議の結果幾多の經緯を經て決定した

事情から これが直ちに應じ難い、更に次官の委員たる點に於いても同樣の見地から樞府の意見に反對せざるを得ないとして居る、即ち政府は樞府の修正意見に對して何れの點に於いても不同意の意向を持してゐる、然しながらこの結果樞府と正面衝突を生ずることは極力避くべきであるから堀切法制局長官は樞府二上書記官長と充分折衝を重ね諒解を求めた上結局幾分の修正に應ずるものと見られて居る

基隆市の勸業委員會
稲徳市場の代行市場論を議題に

【基隆電話】二十八日基隆市では協議會員中の勸業委員を招き二階應接室で委員會を開催、桑原市尹、小島助役、赤木勸業課長その他係員出席、種々議題に就き協議したが席上市から豫てより問題となつてゐた稲徳市場の改築代行會社の問題が提出された如何に解決されたか判然としないが各委員とも代行會社に對しては困難で代行會社の資金を調達する點は非難する點もなくもこの不況の折柄六萬圓の資金を調達するは困難で代行會社としては折角の會社も却つて禍を齎す事になる樣に思はれる故この際市としては充分考慮の上現在の直營に改築を加へ取引の上より有利なる設備を施すべきであるが代行會社の資金調達については市としても懸念してゐた事でもあり、各委員の意見通り今後は直營と代行會社との折衷的方法によつて進むのではないかと見られてゐる

關東軍參謀副長制
陸相から上奏
即日御裁可を仰ぎ 岡村少將に内定

【東京二十九日發電通】四頭政治の統一と同時に關東軍に大參謀長制を實現し小磯次官を推薦することとなつたに伴ひ參謀副長制度を設けて參謀長をして統制の爲めをなさしむることに決定し、二十八日午前荒木陸相は宮中に參内關東軍司令部條例改正の軍令發布に付き上奏御裁可を奏請したところ即日御裁可あらせられたので參謀副長並にその後任を左の如く内定した

兵器本廠附(陸軍省軍事調査委員長)少將 岡村寧次
關東軍參謀副長
參謀本部附(前ゼネバ陸軍代表)少將 谷壽夫
兵器本廠附被仰付(陸軍省軍事調査委員長)
關東軍高級副官は左の如く内定した
兵器本廠附 歩兵中佐 ……
任歩兵大佐 關東軍高級副官

因習に囚はれた 臺灣官界の現狀
内臺人の人情、戸籍法、娘の問題
武松前檢察官長の置土産

豪傑は男子を引き留るだけの力がないと云ふ昔來の通俗の警察は臺灣問題として今回長崎控訴院の次席檢事に榮轉した臺北地方法院武松檢察官長は昭和五年三月に臺北へ轉任して以來努めて的には
臺灣名物 の一つである無氣力の臺灣の蕃界的檢察界を目下警察中の某事大事件の檢察を完了し且内的には臺灣の檢察局のレベルを引き上げるべく内地の秀才を臺灣に入れ臺灣の檢察官の頭の向上を計るなど相當臨院の爲めを示してきびしく任務を果して退けたが二十八日基隆出帆の瑞穗丸で新任地長崎へ赴任の途についた出發に先立ち往訪の記者に對し武松檢事は感慨深げに次の如く
土産話を した 臺灣は全く恐らし良い所ですよむしろ待遇が好過ぎてあたりの環境が奢侈に流れ子女の教育には惡いとさへ常々思つてゐた位です、私には男の子がなく女の子が四名ゐますが深刻な不景氣の際彼女等が長じた時は如何なるプロに嫁がねばならないとも限らないしそれに普實制度が私の趣旨であつたから娘達には周囲のダレた華美な空氣に化まれさせたくないと心配してゐた、から云ふ事は恐らくは
娘を持つ 親の全部が持つ感じと思ひますが何私の内地轉出は決して私が運動したのではありません、豪傑を愛する氣持は誰れにだつて負ける事はなく父私としては後二三ヶ年位は臺灣で働かせて貰ふつもりでゐたのです
更に言葉を轉じて臺灣の諸問題に移り

内臺人の人情問題

私の職務柄臺灣に來てより本島人諸君の人情について深い注意を拂つて來たがこちらが思愛を持つて接すれば從順になついて來ると云ふが美風を知り内臺人間の人情に變りがないと云ふ事を痛感しました、その一二の例を申し上げると私の家へ本島人の魚屋が出入りしたが本島人のりアーはずるいから氣を付けなければいけないと注意してくれた方があつたのでその人の行動に對して注意すると共に
親切に接 してみたが彼は臆病者にならず魚屋の役を良い品を安く提供してくれた、その魚屋が新聞で私の轉任を知つて涙をしぼつて別れを惜み『私は官長さんを送るに恥しくない衣服を作つてお見送りに行きますから是非送らせて下さい』と泣いて頼んだ所など却つて私の方が泣かされたのです、これは同じく私の家で使つた本島人車夫ですが私の家へ來る前は萬華切つての大無頼漢として前科を重ね警戒されて居た位であつたものを私達が拾ひ上げサン付にして友達の様に扱いて貰つたところ今では立派に改悛して昔の
前科を悔 いてゐる位ですこれはその一例に過ぎないのですが私は臺灣の人達の人情を知る毎に本島人が拜む豪傑の責務を重ねて本島人に接しなければならないと思ひました

臺灣の官界

臺灣の役人のレベルが内地のそれよりも低く評價されてゐる、そもそもの根本原因は臺灣の役人が自ら内地を卑下しての官界組の臺灣轉入に反對して來た事と良い待遇にだれて自己自身の精進を怠つた事によるのではないでせうか、そのため臺灣官界はその若手を除いて自らそのレベルを低下し勞ひ内地のお役人から輕蔑の目で見られる事になるものです私の在職中に臺北州の前部長に内地の新進を拔擢した事に對して臺灣組の反對あり更に内地の新らしい
犯罪捜査 法を移入して來た新課長に對して臺灣の官僚はかつてあつたとかとか不平を唱えてゐたのがあると云ふ事を聞きましたものがあるが私の官界があまりに因襲に囚はれ過ぎた一つの例であつて斯かる事は臺灣を益々つのらせ臺灣の内地化を阻害する様になるものです

共婚法問題

法院の立場としては臺灣の人々と内地人の共婚法を主張して來たものです、元來根本を主張して來たものです元來根本の忘れた部分法を制定するからこそ時代が進歩するにつれて種々の不便を生じ且つ又怨恨の聲を聞く事になるものですが戸籍法か、共婚法の問題は本島人の人格その他を根本的に決定する重大問題であるから慎重に審議して後戸籍法施行に決定すべきものでせう、戸籍法を施行した後における殿様の法適用の方法が制限方法に種々あるものとして臺灣の人達も國家に對して

血税を拂 つてこそ始めて日本國民としての權利も得らるるので、原則として私は臺灣の人達が兵隊になる事は結構な事と思ひます、これはスポーツの話ですがスポーツを通じて内臺人が固く手を握り合つたその結果として、スポーツを通じて内臺人の結婚を平等に取り入れ、我の臺灣を臺灣の人達も切實に味つてこそ始めて臺灣の世界化が出するのではないかと思ふ

國研倶樂部で 懇談會開催
安達氏が演説

【東京二十九日發電通】國策研究倶樂部は愈々安達總裁の音頭を得たので二十八日午後七時丸の内會館に懇親會を開き安達總裁氏より左の如き演説があつて九時すぎ散會した
倶樂部世話人の手許には非常時對策の提案が山と持ち寄られてゐる

駒井總務長官 京城に到著
辭表提出を打消す

【京城二十九日發本社特電】滿洲國總務長官駒井德三氏は左の如く語つた今回東上の目的は滿洲國承認促進運動をするために渡滿政府の統一に關する打合せ などと心配である、本日の飛行は本來は新京より奉天を經て一氣に東京へ飛行を試みたが山東東京への日滿航空路の試驗飛行をする爲であつたが航空規定やら天候のために水上機でなければならぬのでコースを變更し京城に立寄つた次第である、而し將來の日滿コースはどうしても直線コースでなければならぬと思ふ、熱河問題は唯滿内の狀況が湯玉麟を止める兵、張學良系兵、土著兵、土匪等が跋扈した狀態にあるため心配する程の事態ではない、滿洲の治安
維持は 最近漸く落付いて世人の想像するやうな馬賊のウヨウヨしてゐる國ではない最後に長官は辭職問題に觸し自分としては全然辭意もなく辭表提出の如きは以ての外だと斷言した

内務局長頭前溪 流域を視察

【新竹電話】小濱内務局長は二十九日午前八時から内海知事久布白土木課長と共に竹東宮林、六家方面の水利の狀況を視察した

北支將僚の 豫備會議
早くも足並亂る

【天津二十八日發電通】確聞する所に依れば二十六日北平で開かれた北支將領豫備會議では張學良先づ支那は目下國家存亡の重大時期であるから各將領の奮起を望むと激勵したが韓復榘は熱河問題は慎重な態度で行かねばならぬ、湯玉麟をして先づ抗爭せしめ日本軍の態度如何を見極める必要があると自重論を力説した、又參謀長榮臻に熱河問題は外交か武力か或は兩者併用に依つて解決する外はない、この點二十九日まで各將領の意見一致を希望すると述べたが將領會議は早くも足並亂れてゐるものの如くである

米の金流出 一段落

【ニューヨーク二十八日發電通】

勞資雙方の 代表者會見
罷業擴大の爲 臨時總會
織布工聯合組合で

【ブラックリーン二十八日發電通】イギリスランカシャー州撚花工業にストライキが勃發し既に三工場は罷業のため閉鎖休業狀態に至つた、原因は賃銀値下からで目下勞資雙方の代表者がマンチェスターで會見交渉中である
【マンチェスター二十八日發電通】ランカシア織布工聯合組合中央委員會はバーレイに於ける一萬六千の織布工のストライキ決行につき二十八日臨時會議を召集し會議の結果ランカシア全数に罷業を擴大し目的の完全なる貫徹を期することを一致し、八月三日臨時總會を開き之を提案することに決した

英佛協定に 墺國も參加

【ロンドン二十八日發電通】ローザンヌ會議の産物たる英佛協定にオーストリアも參加する旨公表された

その日その日

○ 明治天皇、神去りまして早くも二十年、明治時代の精神を更に大帝への思慕いよいよ切
○ チリ紙の民政黨脱落として國研倶樂部の内幕を暴露、大人しい民政としては近來の強硬振り
○ 安達さんの國研倶樂部、扶られて痛いか痛くないか、泥試合は御免と逃げる所、タセもの
○ 天下具眼の士はチャーント睨んでゐる、アレはアレ、コレはコレ
○ 國民だけは瞞されない
○ 問題の石本瞭哲、無事に歸る、ソレにしても長頭軍の結論は石本支遣の代償にボロい事をした
○ 元來が跳付の馬主賊、甘い熱河を狹乱から取ふ舊い斯の…にも首を鋭に振つた、喰い
○ 學良の表情は本氣にやるつもりかナ、相手を見損ふと素振しの二の舞であらうぞ
○ だが無暗に気色ばんで派を構へるのも不可、輕重と妥協とは如何なる場合にも忘れてならぬ
○ 政府でも入物說諭でも退職勞中止は直いが陷り保管になつたりする位困る
○ 貢米の米價公定策が本モノになり最低價格を保障されれば農民も助かる、輸移の策でもやるか直い
○ 統治關係の部隊長や退役者など は成べく臺灣に留まつて努めて欲しいので守りは一番先になる
○ 『心中の流行時代』に對し臺灣だけは戸を立てたい、死んで花實が咲くものですか

判任傭人等に 退職賜金交付

殖産局では昨年來行政整理のために退職した傭人以上百二十名に對し退職賜金としての公債七萬六千圓を二十九日全部に交付した、これが退職者に對する公債交付の皮切りである

鹽腦課長兼任

專賣局鹽腦課長兼務を命ず 參事 佐々波外七
佐々波鹽腦課長は嘉義支局長在任となり來る八月一日嘉義出帆の便船で當地出發に付鹽腦課長は渡部腦務課長が兼任することに決定し專賣局では二十九日付を以て左の通り發令した
專賣局鹽腦課長兼務を命ず 參事 渡部慶之進

【ニューヨーク駐紐日本ラジオ放送】ニューヨーク聯邦準備銀行發表、金輸出入目録左の如し(單位弗)
金 輸出 なし
輸入 なし
イヤマーク より正貨準備へ復歸 一、二〇〇、〇〇〇
準備高增加 一、二〇〇、〇〇〇
尚金の流出は最近殆ど停止し一段落を告げたもので金輸出は漸次減少する傾向が多く現に二十七日はイギリスから百萬ドルの流入があつた程である、而して之はフランスからアメリカへ正貨現送が行はれるに至るかも知れぬと見るもののさへある一方ニューヨークの證券界の急好轉に依りドル為替の短資物に對する問題が急に行はれ出した結果である

職員訪問延期

【新竹電話】在鄕軍人新竹聯合分會の職員訪問は來月七日擧行の豫定であつたが總督初巡視のため十四日に延期された

米棉收穫豫想

【シカゴ二十八日發電通】カーチス商會調査部發表の米棉收穫豫想は一千二百五十二萬俵である

紐育株式續騰

【ニューヨーク二十八日發電通】前日來續騰となつたニューヨーク株式市場は二十八日も各銘柄に亘り一般に昂騰スチールは四分一ボ六弗四分一と二弗五分高その他米國製鋼株二十七弗八分七、アナコンダ二弗二、三弗高、米國製鋼は一弗五分高、紐育タイムスは二一弗内外高、遞信株は一弗だが小麥は一仙内外高、遞騰と見受けられた出來高は稍らしくも二百七十萬株に上つた公社債は引續き盛況であつたが日本公社債は區々體調子であつた

米棉區々

【ニューヨーク二十八日發電通】二十八日の米棉市場は雨天が各方面より報ぜられ一時は一弗五仙近く昂騰したが引は二ポイント高乃至二ポイント低の區々であつた

人事

▲岡田幸三郎氏(臺銀取締役)三十日内地へ
▲天野速夫氏(新高製糖參事)東京出張所に轉じ三十日午前八時二十六分臺北出發朝日丸にて内地へ
▲石川市平氏(經濟タイムス社長)二十九日より中南部へ出張

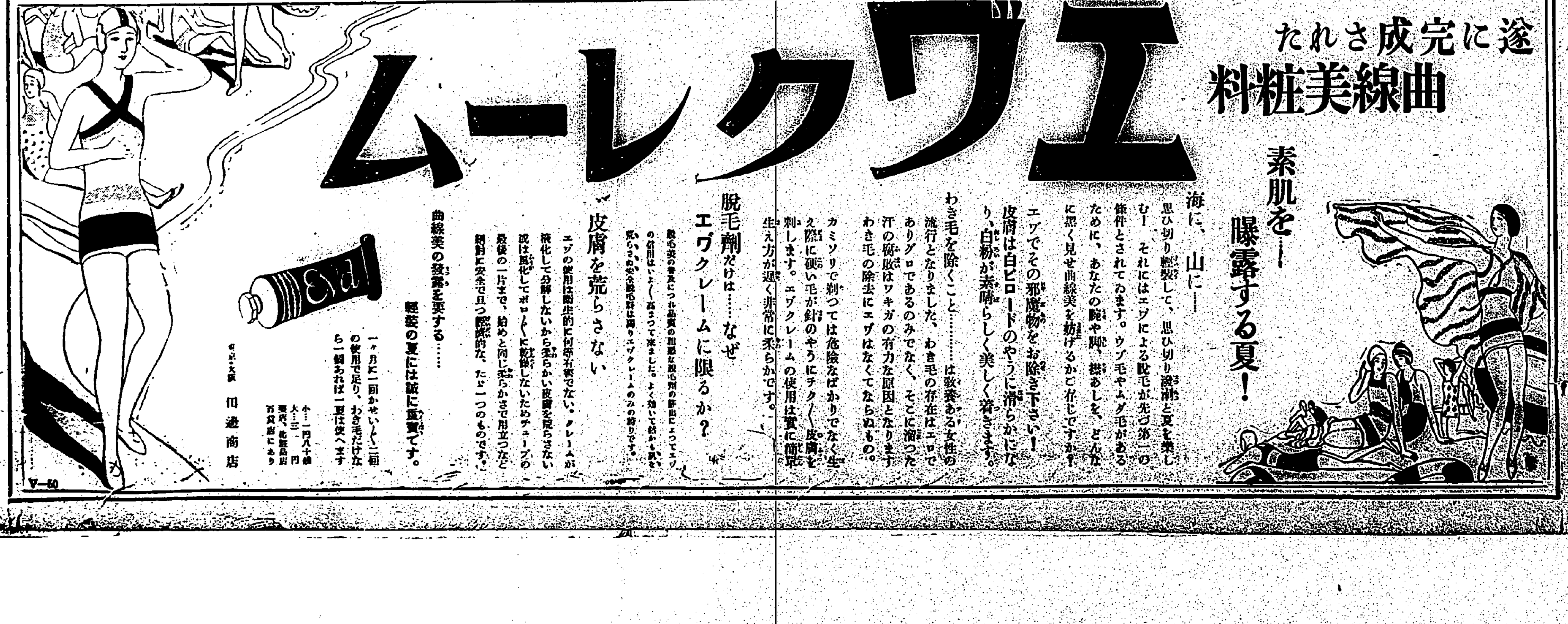
無絃琴

臺灣守備隊司令官の外山中將は、此間臺北ロータリー・クラブに入會したさうだが、其の入會の理由なるものが軍人式に如何にもはつきりとしてゐる▲同中將曰く『自分は長い間軍人の學校や兵營内にあつたが、學校や兵營内から見てゐた社會と社會へ出てから振り返つて見た軍人の學校や兵營とは大分に違ふ、それと同じやうに社會の一般の人が其の立場から軍隊を眺めたり觀察したりしてゐるのも隨分誤りや違ひが多いやうだ▲コレはお互ひが職業を通じてそれを正しい認識を持ち合ふやうに努めねばならぬではないか、その點でロータリー・クラブは一人一職業であり、お互ひが職業を通じて有益なお話を聽いたりお話したりするには最も結構な集りと考へてゐる』臺同中將の臺北ロータリー・クラブにおける職業別は『國防』中の陸に屬するものであるさうだ▲この話を聽いてゐた某君曰く『外山さんは臺北大學校の教官や旅團長、師團司令部附などと相當長く學校や兵營の内にあり、後に鄕軍會へ出てから朝鮮憲兵司令官や東京憲兵司令官などとなり活社會の活躍振を比較的にも深山知り、ソレとなく比較してゐるのであらうが話しのやうに法令無縫でもあり中將として職業を通じて其の立場を正確させたいと云ふ氣にもなるわけですよ』

火の鳥 (152)
前田晁作 橋本邦助畫

罪 (三)

溫泉旅館の宮崎館は、こんな山の中にと不思議に思はれるほどにも小綺麗で、部屋數も多かつた。おかみが浴の網元の娘であるところから、以前はよく金づかひの荒い漁師たちが、大漁祝に、町から有りつたけの藝妓をよんで、三日も四日もどんちやん騒ぎをやつたものだつた。ところが、大震災の時に、この邊の海底が一間にせりあがつて、海が淺くなつた爲に、だんだん漁が少くなり、殊に此二三年は、殆ど元の十分の一にも足らないほどしか獲れなくなつてしまつたので、自然とさういふ贅澤な馬鹿騒ぎはなくなつて、今は漁や農のひまな時に、附近の本當の病人が、ぽつりぽつり湯治にやつて來るばかりになつてゐた。
その溫泉宿が、けふはまたどうしたのか、一人しかゐない女中を相手に、おかみが目をまはして忙んでいふ。漁師の美人があつたら下地つ子うなつて、小さい時から東京へ出て、それからマネキンになつて、三越なんかにも出てるなんて噂をよく人がしてるたぢやないか。それが、内々、SSの社長のお妾になつてゐたんだつてさ。
「へえ? そいつは知らなかつただが、おかみさん、SSの社長つていへば、よく雜誌なんかにも立志傳が出てるけれど、もうよつぽどのおぢいさんの筈だぜ。」
「さうさ。七十近いつてよ。だから、お半長右衛門どころの沙汰ぢやないやね。」
「ふうむ、すげえもんだなあ。ちやア、おれなんか、おかみさん、おきやアと走れたばつかの奴を抱いて寢たつていい勘定だな。」
「馬鹿お言ひよ。沫ん所なら誰だつて抱て寢るんぢやアないか。」
「ううむ。ちがつた意味でよ。」
「馬鹿!」と、おかみは何か切りあがつてゐた。
「どうしたんだね、おかみさん。けふは馬鹿に景氣がよささうぢやないか。」
久美子たちの一行をおろしてしまふと、勝手に廻つて悠々にしてゐるらしい運轉手は、井戸端へまはつて水を飲みながら、エプロン姿で立働いてゐるおかみに聲をかけた。
「ああ、ありがたう。けふはね、おかげで朝つぱらから大へんなお客さまだよ。なにしろ、一ぺんに二十三人さまといふんだから、瞞いちまわあね。」
「ほう……そいつアまた景勢だねえ。一體どういふ御一連中だい?」
「知らないのかえ。前のにらでだ御勤だつたらうに。活動だよ。活動のロケーションだよ。」
「ああ、あれか!」と、運轉手は大泉に旗手を知つて「SSの連中がロケにやつて來たつて事は聞つてたが、……さうか、こゝな所へ入り込んだのか。……」
「だつてさ、お前さん、ここへ來るにやアわけがあるのさ。ほら、小濱の小作さんの娘で、みはちやんがけてゐた何丁で、ちよつと打つまねをして『そんな、見つともない事をいふもんぢやないよ。』
「おつと、あぶない!」と、運轉手はげらげら笑ひながら一歩すさつて『ところで、そのお妾が、生れ故郷へ役者をよこしたのかい?』
「ううむ、よこしたんぢやないよ。自分が役者になつて來たんだよ。」
「うへえ! 下地つ子から、マネキン、お妾、活動俳優か、正に三三年のスピード娘だな。」
「だつて、あれだけの器量を持つてるちやア無理はないやね。で、けふが其處女何とかさ。何でも、『鹿ころも娘の三次』とかつていふ映畫で、みはちやんが網元の娘御になつてこの邊の山や狩川の中で大いに活躍とかをするんだつて。お晝を食べると直ぐ出て行つたよ。」
「ほう。そいつア豪いや。生れ故郷の思ひ出の上で演ぐ世間に紹介しようていふんだなあ。どこいらで撮つてるのか知らう?」
運轉手は興冠の外れまで歩いて行つて小手をかざしながら遠く四方を眺めまはした。



昭和の世に怪聞

三回忌の記念撮影に現はれた亡父の姿！

實子たちは『確かに父の姿だ』と肯定

震へ上つた寫眞屋さん

父の三回忌に家族打揃つて記念撮影をしたところ奇しくも亡き父の姿が寫眞面に現はれてゐたといふ世にも珍らしい怪話——臺北市榮町三の五鈴木仁助氏宅では今年のお盆が亡父の三回忌に相當するので、或日の午後自宅の前で全家族が記念の寫眞をとつた、數日の後その寫眞が出來上り配達されて見ると、こはいかに二年前に亡くなつた筈の亡父の姿が薄ぼんやりと浮き出てゐるではないか、之を見た鈴木家としては亡父に對する供養をなしたことが亡父の靈に通じ自分達の仲間入りして寫眞の中に這入つたものであらうと早速寫眞屋に電話をかけその寫眞を撮つた技師を呼び出した

寫眞技師 としては細心の注意を拂つて撮つたものがキズものの出來上りとなつてゐるのでテッキリ苦情を持ち込まれるものと思込み、どうしても電話口に出ない、一方鈴木氏の方ではお禮を述べるために電話を掛けたのであるが先方で感違ひしてゐるので改めてお禮をしたさうだ、右の寫眞について當の鈴木氏は亡父に似てゐないと否定してゐるが

實子に當 る鈴木氏の姪〇女及びその弟たる木社〇〇〇部勤務山本氏の二人は私達の父によく似て居ります、寫眞を撮る時誰かが通りかかつたのであらうといはれるかも知れないけれど生垣と家族の列との間に誰も這られない樣になつてゐるし、たとひ誰かが居たとすれば寫眞屋がそれを氣付かない筈はありません、この珍らしい寫眞が出來たといふことを何處から聞きつけたかわかりませんが方々から焼増を懇請されて今日までに何十となく人樣にも差上げましたと興奮して語つてゐた、この事は色々と色の

原因を詮 索したら或は意外のないナンセンスものとして葬られる性質のものであるかも知れぬが表面的に之を見れば昭和の今日には至つて稀な徹奇的現象であるので亡夫の亡靈が寫眞に現はれたのだと多くの人々の話題となつてゐる（寫眞は問題の寫眞×印は浮き出した怪人物）

竊盜犯誤審事件を 當事者はどう觀る

誤審事件防止策は 法院と警察の充實

伴野臺北地方法院長の談

既報＝臺北市鐵道商行の現金竊盜犯人として臺北州海山郡中和庄四十張二十五番地林石金がその罪の無實なる事を上告審迄仰いだにも拘はらず懲役一ケ年を云ひ渡され刑期を終へてから眞犯人が現はれたと云ふ誤審事件は一般に大きなセンセイションを興へてゐるが果して何が司法官を誤審させたか？今これを各司法係官に聞いて見やう

伴野臺北地方法院長は左の如く語る

から云ふ誤審は内地にもある事であるが司法界威信のために誠に申譯がない、南警で檢擧したものを檢察局で起訴し法院で上告審迄行つたのであるからどうしの

過失に歸 する譯にもいかないが地方法院としては最善の努力を盡くして審理した筈である、勿論被疑者林石金は公判では頑強にその犯罪を否認し贓品は情婦から預つたものであると申立てたが肝腎の情婦劉遊氏金が自分の犯罪を包みかくすべく『そんなものは見た事がない』との一點張りで被疑者の不利になる樣な陳述をしたため勢ひ林石金が三審迄行つても疑が晴れなかつた結果になつたのである、法院として今後再び斯かる事が繰りかへさない樣に注意する事は勿論であるが警察官諸君にも犯罪の

合法的捜 査に努力して戴きたく斯くするには警察署や法院の充實を計つて欲しいものである、今の狀態では警察でも法院でも有りあまる事件のために忙殺され勝ちであるから斯かる誤審事件を防止する一策として人員を增やし内部の充實を計るべきである

僞の告白で刑に服した過失

刑事補償も適用されぬ

柳澤檢察官の談

林石金を起訴した柳澤檢察官は次の如く語る

結果から考へて見て慚愧に堪へないが南警から同事件を廻はして來た時林石金は私の取調べに對して『私が取りました』『私であるに間違ひがありません』との一點張りでありそれに贓品を處分してゐる證人の情婦迄が林に贓品を上げた覺がないと頑張るので恐らくは他の檢察官が何の場合でも起訴したに違ひがありません、若し一審でも無罪である事を私に申立てたら或ひは情婦を調べて見るであらうからもつと早く眞犯人を發見する事が出來たであらうが自分で僞りの自白をして刑に服したこの種の誤刑に對しては、よしんば内地の刑事補償法を適用しても本人の過失に歸するもので檢察官はその責任を負はない事になつてゐます

犯罪調査の合理化を計りたい

臺北州刑事課員の話

一方監督官廳である臺北州刑事課では『自分が眞犯人である』と自首した林石金の情婦臺北市建成町一の一四八番地劉遊氏金（三〇）の犯罪に就て嚴重取調べた結果、犯行直後劉遊氏金が贓品の指環をはめたまま市内の某寫眞館で記念撮影をした唯一の證據物件なる寫眞も現はれ且つ又林石金が右犯罪と關係がないとの證明も出來て事實劉遊氏金が眞犯人であると決定したのであるが、今度の誤審事件に關し東刑事課長は次の如く語る

林石金を眞犯人として送局した當時の係刑事は既に退官しその事情を聞く事が出來ないから州刑事課としては再び斯る間違ひを起さない樣に犯罪捜査の合理化を計りたいと思つてゐる、勿論從來でも目ぼしい犯罪に對しては刑事課員が臨檢し各部署と協力してやつて來たが今後は一層この職能能果すべく内地捜査法の長を取り入れ不備の點を整備して萬全を期したいと思つてゐる

農業博物館に殖産局が出品

農民協會經營の農業博物館は來る八月十日開館式を擧行するので同博物館に本島の農業狀況を出品して陳列せしむることとなり總督府では殖産局商工課から西園屬を派遣し陳列せしむることとなり同氏は二十八日午前八時二十六分臺北驛發列車で出發するが、右陳列終了後は東京に於ける中商工業の調査方法並に本島物産の販路調査をなすべく出張期間は一ケ月である

金瓜石鑛山の山神祭

【瑞芳電話】金瓜石鑛山の山神祭は二十九日午前九時より同地山神廟前庭に於て擧行され午後一時からは瑞芳第一グラウンドに於て金瓜石鑛業所對瑞芳庄の野球試合あり本島人側でも同日は媽祖祭典に當るので各方面からの人出多く瑞芳は空前の賑ひを呈した尚三十日午前九時より瑞芳記念グラウンドに於て山神祭擧大運動會が開催されることとなつた

列車檢疫廢止

【嘉中電話】嘉中州では梧棲街に於けるコレラ發生以來州下に於ける列車の檢疫を實施してゐたが二十九日から廢止した

解警報

二十八日午後澎湖の西方にあつた颱風は澎湖海峽を北上する模樣に見えたが初めの進路を辿つて厦門附近より大陸に入り本島一般に天候回復に向つたので臺北測候所は二十九日午前八時三十分次の如く解除を發した

全島沿海の警戒を解く　低氣壓中心は七百四十四粍を示し北々西に進み厦門方面を經て大陸に入り漸次本島より遠ざかりつつあり

少年掏摸は誰が作つたか？

憐むべき彼等の境遇

既報臺北北署三河内、陳淸中兩刑事のために檢擧された市内建成町一丁目三番地陳盛爐（一〇）一味六名の少年掏摸は取調べ完了し近日中に送局する事になつてゐるが何が彼等を掏摸にしたか？につき係官の取調べたところによれば

第一 は子供のごみ箱あさりで貧しい家庭では子供の教育品性に考慮する事なく小さい時からごみ箱あさりを覺ひられ知らず知らずの間に竊盜を覺えた事

第二 は家庭愛の不足で彼等の多くは本島人側に多い貰ひ子として貰はれ愛なき養父母の虐待に堪へ兼ねて家を出奔市場その他の空家に泊り込みかつぱらひの不良少年と交る機會が多いので漸次不良化される事等によるものである

天圖鐵道を破壞電線も切斷

間島共産黨が蠢動 日滿軍は嚴戒中

【局子街二十八日發電通】來る八月一日の第三インターナショナル記念日を期し間島共産黨は反滿軍と聯合し間島の攪亂を策動するとの風說頻々たる折柄、二十七日夜天圖鐵道破壞され各地間の電線を切斷したため日滿軍は嚴戒してゐる

間島一帶農村の大暴動陰謀が發覺

王軍から武器の供給をうけ 中國共産黨員が計畫

【吉林二十八日發本社特電】間島延吉縣に本部を置く中國共産黨東滿特別委員會は來る八月一日の赤色國際反戰同盟記念日を期し間島一帶の農村大暴動の陰謀計畫ある事が判明し日滿官憲は既に警戒を開始した右は七月十五日頃王德林軍より武器彈藥の供給を受け既に油印で印刷せる日鮮文の激烈なる文句を羅列せる不穩文書と共に各地に配布せるもので頗る險惡の模樣である

梧棲のコレラ患者死亡

【臺中電話】梧棲街のコレラ患者車牽余水（三）は二十九日朝遂に死亡したこれで現在患者中で死亡者四名となつた

我が選手役員ラヂオ放送

臺北で明瞭に聽取

國際大競技オリムピックの開會を三十日に控へて二十九日米國から海に太平洋を越えて我が選手や役員がラヂオで呼びかけて來た、右は交換時間の二十九日午前十一時半なので我が臺灣でもファンは待ち焦れて聽き入つたが米國のNBC局を通じて先づ東京の中央放送局から派遣されて行つてゐる松内アナウンサーの朗かな聲が聞え次いで山本陸上監督、平沼會長等の挨拶があり之が濟んでから水上選手が出てそれ〲挨拶し特に好投げの女選手前畑嬢の聲は明瞭に力強く聽き取れた、監督や選手の元氣、ポート等の各言ふところは何れも『コンディションがよいから御安心下さい』とあり我が選手の意氣物天振りを想見させてゐた、最後に河西アナウンサーが出て日米放送は終りとなつたが空中狀態の惡い今日としてはこれだけ宏聲で明瞭に聽き取れた事は拾ひものであるとされてゐる

抗日的暗躍中の中國將校に退去命令

武裝隊を組織し不穩の行動

【東京二十九日發本社特電】[illegible]外務省着電によれば陸軍參謀本部支那課附中華民國步兵大佐田和南（[illegible]）は[illegible]中にあつたが[illegible]二十七日内務大臣から

退去命令 が出て二十九日神戸から本國に送還されることとなつた、同人は湖南省出[illegible]

[illegible]

武裝行動 [illegible]

基隆市で戸田教授と岩橋氏を招聘

【基隆電話】基隆基隆市尹松木氏以來屎尿處理及び下水道問題については充分なる考慮が拂はれて來たが何分にも專門的知識を以つて研究するに非ざれば完全なる成績を收める事は出來ぬとあつて愈々京大戸田教授及び東京市保健局岩橋技師の招聘を企畫[illegible]本件は既に先月の市協議會で承認された[illegible]

梧棲沿岸の海水使用漁撈

大體八月初旬に許可

【臺中電話】梧棲街の交通遮斷は二十八日解除されたが同地方一帶の沿岸に於ける海水使用及び漁撈は二十一日以後患者發生なき場合は同日から起算して二週間を經過せねば許可せぬこととなつた、尚牡蠣の採取は海水の使用及び漁撈を許した後も當分の間これを許さぬこととなつた

嫩江增水

列車運轉不能

【大連二十八日發本社特電】數日來の豪雨で嫩江增水し第三松花江鐵橋附近線路は今朝來不通となつた、東支鐵道西部線は安達、宋站の線路浸水のため破壞され列車運轉不能となつた

新竹高女生のキャンプ

【新竹電話】新竹高等女學校職員十五名生徒百二十名は三十日から八月一日まで崎頂海岸にてキャンピングを行ふと

廣告懸賞募集

[illegible]

天理教本部教育部長上原氏來臺

天理教本部役員教學部長上原義彥氏、同講師諸井忠彥氏等は臺山祥之助氏は說教巡教及視察の爲め三十一日着臺八月二日午後五時より鐵道ホテルに於て官民多數を招待し茶話會を催し同七時より臺灣教に於て天理教大講演會を開催する由

臺灣刀で渡り合ふ

颱風を調査し市はそれによつて監督官廳と折衝し[illegible]豫定は三週間乃至四週間である

【瑞芳電話】二十九日午前六時十分頃基隆郡瑞芳庄[illegible]附近に於て同庄九芎橋二八番地[illegible]者前科五犯[illegible]（三〇）外一名は同所二[illegible]者吳宗[illegible]（三二）に對し臺灣刀で斬りつけ左右足首に各三ケ所全治一ケ月の重傷を負はせた、與ひも[illegible]刀で渡り合ひ[illegible]の暗部に二ケ所の傷を負はせたが[illegible]らしい、急報に接し前田部長以下現場に驅けつけたが加害者二人は逃走してしまつた、目下同部長は[illegible]巡査とともに壯丁二十餘名を動員し附近一帶の山狩中である、當日は恰も金瓜石山神祭典で警官が殆ど全部が同地に出張し手薄に乘じ隙て被害者吳宗[illegible]が役目上警官を援助して犯人逮捕に盡してゐるのを怨みこの擧に出でたものと見られてゐる

後龍漁港設置陳情

竹南の有志出府して

この頃陳情の大流行時で默つてゐては各種の施設はやつて貰へないとあつて廿九日には新竹州竹南郡の有志十名が矢野郡守に伴はれ大擧して早朝から總督府に出頭後龍港の漁港設置方に關し劉水產課長、遞信港灣課長、堀田交通局總長、殖田殖産局長を歷訪夫々陳情し正午引揚げた

後龍の漁港設置費は先づ三十萬圓もあれば充分であるから一日も早く着手してもらひたい、經費の一部は民間に於て負擔するから然るべく頼むと云ふにあり當局も成るべく其の希望に副ふ樣努力しやうとの返事を得て陳情團は何れも總督府の人達は物分りが早いと大喜びであつた

日本電報通信社新聞廣告界の盛況

十日、大阪電報通信社宛の分（二十一日、二十三日紙上掲載廣告）は三十日限り、又大阪旭廣告株式會社宛の分（二十四日紙上掲載廣告）は三十一日限りであるから此際讀者より多數の投票を希望する

曹洞宗別院の明治天皇二十年祭法要

曹洞宗別院に於ては三十日午前五時明治天皇二十年祭法要を嚴修する筈

瑞芳の式年祭

【瑞芳電話】三十日午前九時から瑞芳大グラウンドに於て明治天皇二十年式年祭を執行する

ウヱルカム

▲現代婦人どのあなたの見識はチト高すぎませんか（現代青年）▲西大教習に關する甲論乙駁は何を意味するや黑幕の人格を疑ふ（インテリイスト）▲〇〇君局長は君待つてゐるぞ（不平生）▲北一中ファンよケガ負けとは卑怯だ實力の差だとあきらめ給へ（北工ファン）▲ファン生よ大賛成だ、今一度高中、北工北中、嘉義の實力ある試合を希望す（南部の一ファン）▲北一中野球部よ工業に敗戰したのは技術の相違だ、相變努力明年を期せ（先覺）▲守屋東女史の御住所は何處でせうか（大誠生）▲東京市外大久保百人町共倉東婦人矯風會本部氣付で御照會なさい（係）▲臺灣係の藝者で慈善的に活動の若兵士に慰問袋を送りませう（愛國生）アメーバ赤痢の素人根治法はありませんか（二兄弟）

天氣概況（廿九日）

本島は南部が曇雨模樣の他は晴れ又は曇り颱風は七四四粍位となり厦門の北西附近にあり北北西に徐行して居る模樣であります

▲天氣豫報（三十日）

一區（北部）南西の和風晴
二區（東部）南の和風晴れ
三區（西部）南西の和風晴れ
四區（南部）南西の和風曇り勝ち
澎湖 南西の和風晴れ
臺北地方 南西の和風晴れ

各地氣溫（廿八日）

	最高	最低
恆春	二六・五	三三・六
臺東	二六・九	三三・五
高雄	二七・〇	三三・五
臺南	二六・二	三三・六
澎湖	二八・六	三四・五
花蓮港	二七・八	三三・一
臺中	三二・一	三三・七
基隆	三一・一	三五・一
新竹	三一・三	三五・五
宜蘭	三四・〇	三三・九

商況（廿九日）

臺北 三四・一 二六・九

米況

正米市況（前場）

▲一期蓬萊米 當限 六・三九 中限 六・五四 先限 六・六五
▲二期丸糯米 各限共不申

一期蓬萊は昨後場堅調の氣先高値と共に今期期米の公定米の軟弱を見て強調を呈したが今期期米の軟弱を眺めて當限は六四三九錢と七丁安に一本出來高八車、中限は六四五四錢と四丁安に由り五五錢と引く止め出來高當十六車先限は六四六四錢と一丁安に由り六四錢と引く止め出來高十七車、一期丸糯は相變らず氣乘薄にて各限共出來不申に前場を終る

正米市場

	公定相場	出來高
一期蓬萊米 當	六・四二	九車
中	六・五五	七車
先	六・六三	三車
一期丸糯米 當	不	
中	六・一八	四車
先	不	
總出來高		六九二車

大阪期米

節	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
中	二二・七一	二二・七八	二二・七九	二二・七九	二二・六六	二二・五一	二二・四〇	二二・四六	二二・五三	二二・五一
先	二二・七四	二二・七八	二二・八〇	二二・七七	二二・六一	二二・五九	二二・五九	二二・五七	二二・五九	二二・七〇

東京期米

	寄	止	高	安
前場	二二・八六	二二・八四	二二・八六	二二・八〇
後場	二三・一〇	二三・一〇	二三・一〇	二三・九六

神戸期米

	寄	止	高	安
前場	二二・五九	二二・三八	二二・六八	二二・三〇
後場	二二・六九	二二・六二	二二・六九	二二・四九

リン病　消渇こしけ　慢性も七日　勝山黒眞館

夏季健康增進　金牌ニ牛乳販賣　總督府御用　臺北醫院納入　合資會社長命軒　電話一七九番

集金人募集　千代田生命臺北支部

銷夏戰術

唯でも苦しい夏、胃腸を害しては堪へられません、夏場に多い食べ過ぎ、飲み過ぎ、食あたり、水あたり、寢冷え、冷え腹、消化不良、時候あたり、等から起る「はらいた」「はらくだり」には

斷然!! ヘルプ

ヘルプの一大特徴

は[illegible]組織中の酸類や、上皮細胞の蛋白質と化合して一新強靭化合膜（鞣皮）を形成し、之が病み爛れた粘膜面を完全に被ひ胃腸内容物の刺戟を無くし炎症の部位を鎭靜且つ正常ならしめる作用で、整腸、消化、殺菌、防腐、鎭痛の諸作用を具備するのでヘルプこそ理想の胃腸藥です

油斷大敵　惡疫襲來　ヘルプ活用の時

誰でも胃腸の弱る今、惡疫に襲はれる隙の無い樣、用心が肝要「ハテ腹具合が變だな」と思つたら目立つた症狀の現はれない前にヘルプ三、四錠を飲むで置けば大事に至らず濟む病は輕い內、輕々治すに限る。激しい下痢、腹痛でも一回に七、八錠で覿面。又常々胃腸の弱い人は二、三錠の常用で胃腸を健全にし、身體も元氣に、惡疫の襲來に備へる事が出來る、ころばぬ先の杖。急場の間に合ふやう

夏の家庭に必ずヘルプ
夏の旅行に必ず一瓶

腸と胃の藥　ヘルプ　げり　はらいたに速妙

適任主効　▼食過ぎ▼食傷▼水あたり▼時候あたり▼寢冷▼消化不良等より起る◉下痢◉腹痛◉吐瀉◉裏急後重◉腸カタル◉胃カタルを治す

定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓　三圓　六圓

本舗　東京日本橋　津村敬天堂　振替東京八六四番

全國どこの藥店にもあり　本舗

殘月譜 (241)

志乃田廸司作　清水三重三畫

名乗る（一）

灯は明るく點けられてある。夕の蚊燻しがきいて、蚊も居ない。

それに、風も、いい程にある。明朗、だから、大して役に立たないのだ。

部屋の中には正面に恒之助、それから傍江に宗太が向ひあつて居た。

廊下に三千ケ浦が大きな身體をどつかりと据ゑ、その隣に、吉次が、つつましく坐つた。

「さ、何か、お話があるさうですから」

と傍江は云ひさして、わざと三千ケ浦には云はずに。

「吉さんも、ずつと、こつちへ」

「へい此處で澤山で御座います」

吉次は遠慮して居る。

「いいでさあ！」

三千ケ浦が餘計な所へ出しやばつて困る。

「吉次君、今日も噂を聞いたが、なかなかの大刀風だとな、そのうち一手、お教へを願ふかな」

宗太が笑顔で云つた。

「どう致しまして」

吉次は謙遜して居る。

「實は、今日、不意に縁談の話があつたが、それに就いて、みんなと篤と話し合つて置きたいと思つてぢや」

何事か心に決したらしく、恒之助は厳格な調子で云つた。

「吉次、ずつと入るがよい」

それ來た、とばかりに乗り出さうとした三千ケ浦は、妙な顔をした。そして、吉次の代りに、すこし、膝で進んだ。

「あ、三千ケ浦は大きな身體だから、其處に居ても宜し、吉次、さ、拙者の傍へ参れ！」

何だか、夢だとは思つたが、吉次は、座敷の疊の方へと來た。

「吉次、今日、實は、勝藏さま家中の誰さまの母堂が來られて、縁談を當家に持ち込まれた」

「へい、それは、先刻、一寸窺しはして置きました。へい、吉公、忙しくなるが、辛抱してくれ！」

三千ケ浦が此時ぞと一口入れた

「浦はひかえて居れ」

恒之助は、三千ケ浦を輕く叱つて置いて。

「吉次、其方は、婿に参るか？」

「おや？」

三千ケ浦が、恒之助と吉次との顔を見較べて居る。

「どうしても其方が欲しいと申す。器量と云ひ、地位と云ひ、拙者は申し分ないと思ふが――」

「え、そんなら、あの話は、吉公で――」

と三千ケ浦。

「ちえつ！此の馬鹿奴！」

「あ、これ〳〵浦は默つて居れ、吉次、どうぢや、行くか、先方は武家だぞ、歴とした――」

「はつ！」

吉次は疊に手をついた。

「行つた方がよしと仰せありますれば――」

「參るか？」

「はい、參つても差支へ御座いません」

「まあ、結構ね」

と、傍江がにこ〳〵して云つた

「あたし、何を贈らうか知ら、ねえ吉さん」

吉次は淋しく笑つた。そして。

「まことの父母のない身で御座います、せめて婿になりと行つて、その母御とやらに心から仕へたう存じます」

「おー！」

恒之助の眼に涙が宿つた。

銷夏漫談室　一つ家の怪

加宮貴一

「こんな筈は無いがなあ」

私達は幾度も地圖を眺めて、位置の測定を試みましたが見當さへつきません

「道が違つたらしいねえ」

思はずSと心細い聲を出した時には、もう四邊は暮れて居ました。四邊は段々と夜の帷に閉ざされて行くばかり。

◇―◇

血氣盛りの學生時代、登山好きのSと二人で××へ出かけた時のことであります。どう間違へたか道をとりちがへてしまひ、不安と疲勞とでへト〳〵になつて、もう一歩も歩けさうにありません。それでも明りのある所まではと云ふので重い足を引ずりながら進んで行きました。何處からか谷川のせせらぎの音が聞えて來ます。

◇―◇

午後七時、數枚のキャラメルに僅かに飢を凌ぎながらそれでもまだ歩いてゐた私達の眼に突然小さな赤い灯が一つ映りました。

行方の林の木立の間に微かに小さな赤い灯が救ひの神の様に忽然と現はれたのです。

「灯だ！」

「おお！灯が見える」

お互ひにそれからはもう夢中で、路傍につまづいたり突き引き抜かれたりするのをものともせずやうやくその灯に近づきました。それは確かに家でした。しかし廢屋の今にも崩れさうな、ひどい小屋でした。聲をかけると、何だかしやがれた聲で返事があつてやがて雨戸を開いてくれたのは一人の白髪が蓬々と亂れた老婆でした小さなランプの光を背にして、突然こんな姿の老婆が現はれたのですから、私達は一寸意外で、ビックリとしましたが、直ぐとこの愚かな恐怖を投げ捨てて、事情を話して泊めてくれるやうにと頼みました。何もなくてもよければと云ふ老婆の言葉に私達は大喜びでした。

◇―◇

爐邊に足を投げ出してやれやれ助かつたと話し合つてゐますと、老婆は慇懃な態度に何ひのある深切さで夕飯の用意まで調へてくれるのでした。こんな山の中の一つ家に住んでゐる老婆のことで私達は安達ケ原の鬼婆を連想したりした私達も漸くこのやさしい老婆の心づくしに深い感謝の氣持さへ抱いていろ〳〵話などをし始めました。老婆は四五年前に倅夫婦に家をゆづつて山中に爺さんと二人で移住して來て自然の野菜や山魚などでのんびり暮してゐるとのことです。眠ることになると老婆は私達を次の二疊程の部屋へ案内してくれました。私達は何しろ疲れ切つてゐたので、横になると直ぐ前後不覺に寢込んで了ひました

◇―◇

妙に胸苦しいやうな、何か怪しいものが近づいて來るやうな不氣味な感じがして、ふツと氣づいた私は、たしか隣の部屋に寢てゐた筈の老婆が、今しも、まるで猫のやうに四ツ匍ひになつて、ソロソロと私達の枕元に近づいて來る姿を發見してゾッとしました。まるで背筋から水を浴びせられたやうな、と云ふのはこの氣持でせう。老婆はジリ〳〵と近づいて來る様子です。私は聲も出ず目を細目にしてわざと鼾睡を裝ひながらぢつと様子を覗つてゐました、いざと云へば飛掛る用意はしてゐたのです。胸の動悸は聞かれはしないかと思ふ程に高まつて來ます。

◇―◇

老婆は私達の顔の上へ覆ひ被さるやうにして寢顔を窺かがうと、今度は今一つ奥の部屋へ消えて行つて暫らくすると又現はれて再び私達の寢顔をうかがひ、そして安心したやうに元の部屋へかへつて行つたのでした。老婆の油氣のない髪の毛が私の額にふれる時の氣味惡さ、思ひ出してもゾッとします。

◇―◇

私は無言でSを搖起さうとすると、彼は矢張り眼がさめてゐたと見えて、不意に眼を開いて、默つてゐろと云ふ合圖に手を振つてみました。さあ、かうなると眠るどころではありません。みつともない話ですが、齒の根が合はない程の恐ろしさです。

◇―◇

すると、又一時間程して再びスーッと障子が開いて又ぞろ老婆が四ツ匍ひになつて現はれました。そしてもう一度寢顔をきいて元の部屋へかへるのです。――かうした事が三度繰返されました。私達はもう我慢できなくなつたので小聲で相談して、その奥の部屋を搜査する事にしました。思ひ切つてその奥の部屋へ忍び込んで見ると、薄暗いその部屋には古びた一つの長持がおいてあつて、その上に土器に灯が入れてのせてあり、その灯がチロ〳〵と瞬いてゐるばかりでした。何しろその長持が怪しいと睨んだので、私達はその蓋を開いて中をあらためて見ました。

◇―◇

「あアッ！」

もう少しで叫ぶところです。蓋を開くと同時にプーンと惡臭が流れて、中には確かに黒焦げになつた人間の死體が……。

◇―◇

私達は顔色をかへてとび出して逃げ出す仕度をしました。すると物音を聞いて老婆が起き上つたらしく、あの不氣味なしやがれ聲で私達の狼狽てた様子を見て笑ふのです。私達はもう身體がすくんでしまひました。

「あははゝゝゝお前さんがた、あの奥のものを見なすつたね！何も驚く事はありません。あれはわしの連合ひで三日前に死んだのだけど、放つておけないから火葬にしやうと思つて庭の隅でやいてみたが何うもうまくゆかぬから今に誰か來たら村へ運び出さうと魔除けのお燈を上げてゐたのですよ。お前さんがたを吃驚させまいと思つたに、矢張り起きてみなすつたのかね……？」

（續く）

公開欄

本欄は讀者の自由なる發表機關なり▲用紙は十五字詰十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係に一任ありたし

官吏制服の改造は刻下の急務

園卯山人

◇週期的に叫ばれるのは文官制服の存否論である、制定當時を想起するなら或は存廢の要あるやも知れず、即ち文化の程度低く威嚴を必要としたから、然るに現在ではもう其の要はない、一昨年春は水野鍊太郎氏に不要論を稱へられ一時本欄は非常に賑ひを呈した、今何之が存續する所から推すと或は當局者は時勢に適したと確認してゐるとしか思へない、共れとも首腦部が保守的に頭々を延ばすので些事として考慮の暇なく其の日主義を執つてゐるのか

◇屋上に日傘を翳し乍ら帽子に日覆ひを用ゐる者、文官禮裝に劍及肩章、劍帶を風呂敷に包んで下げ乍ら參賀登廳する者の其數増加した事は一體何を物語つてゐるのであらうか、勅令で定められた服裝に對する無理解が思ひ半ばに過ぎる、局課長級になると大抵官邸共に高級自動車あり勤務する官も國官三十人收容し得るやうな所にゆつくりと大椅子に着席するからあの詰襟に何等の苦しみを感じまい、下級官吏は全く反比例だから二三丁の所を徒歩して通勤で涙ぐましい、外勤者は一層である。制帽は更に惡く通風不完全な爲め問題にならん

◇厳めしい軍隊でさへ近年はヘルメットに背廣に襟快き服下には通風ポケット施へられてゐる、ノー・ネクタイは兵卒丈かと思つたら將校迄がノータイだ、中に蝶型を用ゐてゐる者も見受ける、軍法會議の法官は法廷に於いて制服を要する時のみ詰襟の制服を用ゐ、通勤出務には背廣服が許されてゐる、何と自由な時代に適した爽しい制度であらう、大學の先生に緣衣用作業服として授業中のみ用ゐる者が多いと聞く

◇現在の文官制服を背廣にすると却て詰襟以上に窮苦しいなら新しく本島に適したノー・タイ時代を創造したらよいではないか、總督長官を始め部局長級も擧國一致内閣の下に安定な地歩を得られた今日だ何より先づ官吏服裝の改服を實行せられたい、そして速かに現在の羅紗制の型と詰襟を何とかせられん事を希望する

『鐵の花環』

第一部『暴風を呼ぶもの』十卷

新興キネマ太秦撮影所製作　鈴木重吉監督超々特作映畫

原作佐藤紅緑、脚色山内英三

キャスト

坂井　郁也……中野英治
兄　寛一……松本泰輔
父……大野三郎
お花の姿父亭半……荒木忍
魚屋の半造……小宮一晃
橘　健八……中村正道
渡邊　警藏……淺野総
目下　寒平……原
オルロフ……星英府
ドン・公……生方一平
ウエコール事務長……大原七五郎
坂井の友人客……三浦洋平
大久保松尾……楠田政夫
脇田の主人……嶋光
お　捷……森静子
江川　澄子……水原玲子
坂井　玲子……若草愛子
同　千代野……小池珠子
母　孝子……河谷春江
大久保好子……河合都子
おるいさん……聞英子

【梗概】退職陸軍大佐坂井蘭夫人孝子は榮達、名譽、利慾の前には世間的な情味も忘れるいはゆる所謂的な夫人であつた、彼女の二人の子供――その長男を寛一と云ひ次男を郁也と云つた。長男寛一は母孝子の性質と異なり古武士の風格を持つ青年だつた、それに反して弟郁也は現代的な青年で學業にしろ社交にしろ兄を凌駕し母の性格を良く受けてゐた。從つて母孝子の愛情は一人郁也にのみ注がれるのだつた

× × ×

郁也が高文試驗にパスして官僚から新婦を迎へやうとしてゐる頃彼が一時の發作から手をつけた小間使のお澄は既に姙娠の身であつた

× ×

それを知つた兄の寛一は弟の無責任さをせめたけれど郁也は實際ある返答をしなかつた。依然と憤つた寛一は坂井家のため父の名譽のためお澄を連れて家を出た、そしてお澄の父亭半と三人裏長屋に貧しい乍らも樂しい日を送つてゐたが亭半の働き貯りの收入では三人の糊口はしのげなかつた、で寛一はお澄親子に秘密で夜店の古本屋となつたが遂にそれを知つた親子は氣の毒さのあまり彼の爲を思ひて一通の書置きを殘して家を去つたのだつた

× ×

降つて來てそれを知つた寛一は泣いた、その時分郁也は官途に遊び家の希望孝子と兒雄と結婚し外交界へ進出し名譽を博してゐた、その同じ東京の一隅に間借りしたお澄に間もなく男が一つになり子供の名も貧と名付け貧しながらも愛し育ててゐた、然し寛一は何の寄る邊もなく彼等を捜つた、そして三度の食事すら缺く事が多かつた

× ×

その哀れな兒の姿を見るにつけ寛一は自分と貧さへゐなかつたならば……と思つて寛を連れて家を出て行つた、父・亭半を知つたお澄は狂氣の如くなつて尋ねたがその生死すら判らなかつた、絶望した彼女は唯當もなく暗い路をあるいた、そして××港に引致され留置場に入れられた

× ×

そこにゐた女囚露子は彼女に同情して何かと親切にして呉れた、その留置場を出たお澄は行く所とてもなく露子の親切にほだされて彼女のアパートへと行つた、たまたま來合せたロシア人オロルフは露子に誘はれて意を決した二人はウラヂオに走つた、だがそこは彼女等の豫期してゐた様な所ではなかつた、恐ろしい魔窟に入れられたお澄の貧は危なかつたが露子の親切から辛くも逃れる事が出來た、そして降りしきる雪の中を日本人街指して一人歩くのだつた（三十日土曜より芳乃館上映）

オペラのお蝶夫人　三浦環夫人 (11)

數奇を極めた彼女

—氣儘な浮氣か—
—悲戀の行路か—

雙葉離れ離れ

三浦學士は學問の研究の爲に、環夫人は唄歌藝術の氣持で、二人はドイツへ出掛けたのである、さうして、三浦學士は專ら學窓の人となつた、研究室の人となつた。環夫人は、機會のあるごとに何處へでも出掛けて、唄つたのであつたがそれは何處でも好評だつたのである。さうしてゐる間に、又もや突如して千葉がドイツにあらはれた。千葉はその時舌癌を病んでゐたでも千葉は環夫人を伯林のミュンヘン、ウイーンと追うて行く中に、自分の病氣の治療することさへ忘れてしまつた、出來なかつたのである。その爲に彼はたうとう死んだ。異郷の土と化した。環夫人に關する限り、それは千葉に就いて[illegible]な情だつた[illegible]ある所の無心明朗だつたが、併し彼の天才的な熱情的な、さうした[illegible]の頭腦、それをそのまま戀の爲に消せしめて死なすことは惜しかつた、それを學問の研究に盡くさせたかつた、斯くして彼は死んだことに於て初めて惜まれさうしてゐる内に、歐洲戰亂は勃發した、日本が聯合國に參加するやうになつて三浦學士と環夫人は英國へ逃つた。英國へ行つてからの環夫人は、本當にそこで世界的の歌姫になつたやうな氣がした、どうしてあれだけの紹介をうけたのかそれは知らないロンドンの公會堂クイーンスホールの音樂指揮者であるウッド氏の前へ出て「リイレット」を唱ひ、さうして日本の[illegible]を博したのである、かうしてマダムタマキの名は、一夜にして認められ世界的歌姫なる[illegible]アルベールトホールへ出演することになつたそれはロンドンでの出演であつたジョージ陛下、メリイ殿下、首相ロイドジョージを初め英國の紳士淑女の前に三浦環は臆する色もなく立つたその時の、夫人は[illegible]れに結つて日本の姿をしてゐたのである。さうした緊心ぶりもよほど聞く人の、胸を突いたことであらうと思ふ。舞臺姿の日本婦人といふものに對して、とてもないアドケなさを感ぜしめたのであらう、非常な名聲を博したマダム・タマキの嬉ぶりである

明日のお話は　日本婦道を奈何

名家敗退將棋（其七）

（鈴木氏二回勝三人目）

平手　△四段　鈴木禎一
先　▲四段　樋口義雄

（圖は▲二五歩迄の局面）

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂						△桂	△香
二	△飛						△玉		
三	△歩				△金	△金		△銀	△歩
四			歩	歩		△銀	△歩	△歩	
五								歩	
六							歩	飛	歩
七	歩	歩	銀	金		歩	角		
八			玉		金				
九	香							桂	香

持駒△鈴木氏　桂　歩歩歩歩

持駒▲樋口氏　銀　歩歩

△五七歩▲六八金ヨル△七五桂▲五七金ヨル△二五歩▲同飛△三五歩▲二八飛△二七歩▲同飛△二四歩▲六六金

▲鈴木四段曰く　五七歩は此處で餘程よい攻めが無いと壓迫を受ける桂を用ゐる意味に手番りを作りました

▲樋口四段曰く　五七金寄りは二四歩と取込む先を考へたか六七桂成と先を利かされるが嫌で辛抱した二八飛は二四歩とさかす手もあつたが三四銀で押つていけない様である

▲鈴木四段曰く　二七歩に同飛は餘程過ぎとなつても敵飛の形を惡しくするが後の味に害が生じる

▲樋口四段曰く　六六金に就じ切れなかつたか七五桂が此に利いて居る

▲大崎八段評　後手も五桂は早く打むべきではないか直ちに二五歩と突捨て後桂を用ふべきが確かである先手も二五歩と取込み[illegible]同金と突く指して居手に利る方が宜しい尚二四歩と取らせ後手の形を惡しくして好手である

臺日案內
料金　三行一回五十錢　五行一回七十錢　七行一回九十錢　十行一回一圓四十錢　十五行一回二圓　以上一行一回十錢

書籍　謝恩大廉價書籍特賣　期間七月中　新起町一　東洋書店

醫院　轉地療養　呼吸器入院治療　自炊便利　淡水三二乙

內地土産　三共舍　名物菓子　珍品各種　臺北榮町電七二六

寫眞　X光線フイルム　臺北榮町　商店

パテー反轉現像　臺北市京町　寫眞部

樂器　山葉オルガン　臺北市新起町　日本樂器特約

高等理髮　設備の完全は此の馬場理髮館で　臺北本町二　電三九五八番

旅館　北投　上乃湯　完備の設備あり　保養自炊者の便利　電話六七番

雜件　涼しい　快よい　頂北投　別天地　北投電一二四番

和田はメガネ專門　臺北本局前商銀通り電話四一五〇

麻雀すずめ　倶樂部で雅な一夕を（會員募集）　臺北西門市場裏門前

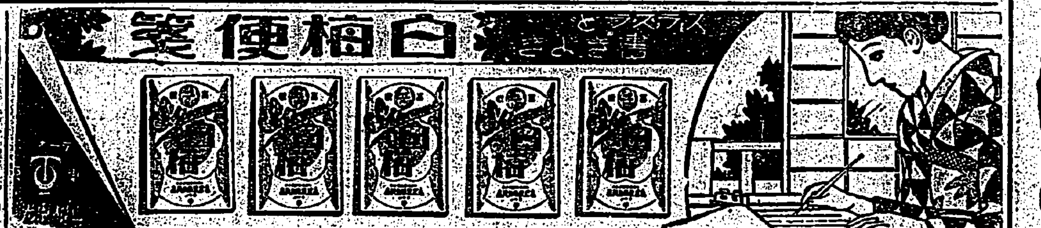
通信教授　バイオリン尺八　マンドリン及ハーモニカ琴三味線　以上各期限期中進呈（假規則送呈）　岡山市中島町二二　大日本家庭音樂會

頭痛にパラチウム　新發見（頭痛ぬり藥）　ドンなひどい頭痛もツケたら直ぐキク論より證據效果―テキメン　昔は頭痛膏やら―今は斷然文化的―パラジウム！　岩岡醫藥研究所

最高級　斷然優秀！！　斷然廉價！！　然も絶對安全　ビクトリヤ月經帶　一號金五十錢　二號金七十錢　花號金八十五錢　三號（掛杆附）金壹圓　新製品月號（安全輕快）金三十五錢　藥店、デパート、小間物店にあり

マルカン酢　名古屋　笹田本店　攝津　笹田商店　贈與の商標に御批讃を乞ふ

白梅便箋



わきが
廣告は宣傳の近道なり

こばた　店で賣る仁丹石鹸　この体裁です　この大きさです　これで十錢です
ハームオイル製　三十五匁標準附

鳴原料香水

ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました
臺日運動用品部

紀州有田　發賣　大正除蟲菊株式會社

新發賣　血壓亢進症の治療に「ピポアポ錠」
（内服三―四日にして的確に血壓を下降す）（六〇錠入約六日分金一圓七十錢）
（說明書贈呈）
株式會社島居商店　東京日本橋區附町

濕布に優る　鎮痛消炎　巴布劑　エキホス
感冒、肺炎、肋膜炎　咽喉痛、神經痛、ロイマチス等に應用し優秀なる効果を收む
（全國知名藥店にあり）　價格低廉
發賣元　武田長兵衛商店　鹽野義商店
製造元　二巴合名會社（大阪市東區道修町）

漢文 臺灣日日新報

官吏身分保障法案 難應樞府修正意見 政府力避與樞府衝突

二十九日東京電。對於官吏身分保障案之樞府修正意見。政府尙未與關係閣僚及書記官長、法制局長官等之間。交換意見。大體有左記意向。
樞府審査委員會。將修正之諮問機關。作決議機關。
書記官長不爲委員之事。最初政府作製原案時。旣成問題。一時雖具有與樞府同意向之槪。然於閣議改正乃諮詢之。而諮問機關。改爲決議機關。是即於政府外。另有人事決定機關。由國務大臣輔弼責任論見之。決議機關實不妥當。故反對之。又書記官長之爲委員。政府部內論議結果。經幾多經緯。然後決定故難應之。又次官爲委員之點。由同樣見地言之。不得不反對樞府意見。
即政府對於樞府修正意見。不論何點。皆不同意。然因此而與樞府正面衝突之事。極力防避。堀切法制局長官。樞府二上書記官長。十分折衝。求諒解後。結局爲應一幾分修正也。

關東軍副參謀制 參謀副長內定 陸相奏請㕘旨

二十九日東京電。四頭政治統一。同時關東軍大參謀長主義實現。因推薦小磯次官。乃設參謀副長制度。使參謀長縱横活躍。二十八日午前。荒木陸相參內。宮中。就關東軍司令部條例改正之軍令發布。上奏仰裁。即日御裁可。參謀副長並其後任。內定如左。
補關東軍參謀副長
兵器本廠附（陸軍事調査委員長） 少將 岡村寧次
參謀本部附（前灣府陸軍代表） 少將 谷壽夫
命兵器本廠附（陸軍省軍事調査委員長）
又關東高級副官內如左。
兵器本廠付 步兵中佐 篠原次郎
任步兵大佐
補關東軍高級副官

國研行動 使政界混濁 民政黨排擊之

二十八日東京電。民政黨於二十八日午前十時半。在本部開臨時總務會。協議國策研究俱樂部對策。欲闡明黨之態度。相約如左。午後一時散會。
對於國策研究俱樂部。從來取寬容態度。然其後行動。使政界混濁。故斷乎排擊之。

撒布巨金 使政界腐敗 小山幹事長聲明

二十八日東京電。小山民政黨幹事長。旣臨時總務會約束。與若槻總裁協議後。二十八日發左記聲明。明示國策研究俱樂部對抗方針。
國策研究俱樂部某々等行動。極其陋劣。使旣成政黨腐敗。撒布巨額黃金。欲抱擁我黨員。現與某々等。約給選舉費用。與以五千圓乃至一萬圓。撒布於選擧區內。此巨額金之來路。不能無疑。彼等倡政界革新。而無資格之新黨樹立。沒却意義。彼等乃政界腐敗之原。卽政界淨化仇敵。吾等當與國民。徹底的膺懲之。

英法協定 墺國參加

二十八日倫敦電。路透社會議產物之英法協商。墺地利亦爲參加。事經公表。

愛鄉塾頭 通過京城

二十八日京城電。五一五事件農民決死隊長愛鄉塾頭〇〇〇〇。二十八日午前十時。通過京城。被憲兵二名。護送於內地。

臺北實業會實行委員 連袂訪總督長官 關米問題反對陳情

臺北實業會。關臺灣米移入制限反對。決爲對反對期成同盟會。極力支持。積極的進出反對運動。二十八日。午前十時。實行委員一行六名。連袂赴督府。訪問總督。長官。殖產局長。爲反對陳情。先會談約一時半。委員陳情要旨。
臺米之移入制限。于三十六年間總督政治。由根本破壞。故爲絕對反對。對此局長回答。意味如次。
米穀統制問題。乃余于拓務省殖產局長時代之案。其時尙爲絕對反對。故勿論反對。如此問題。實現下不可輕忽者。督府當局亦爲熱心研究。欲令反對成功也。次訪長官。陳情以臺米之制限。不獨破壞本島之殖產興業。實爲統治上之大問題云々。長官答以就統治上之影響。吾人比民間諸氏。更爲知悉。且有更加考慮。其對于制限。當局亦大唱反對云々。最後會見總督。陳情意味如左。
臺米移入制限。對三十六年間總督政治所建設殖產政策。根本的破壞。且于統治上民情上。亦有大惡影響。故絕對反對。對此總督。大體如長官回答。移入制限所影響。固爲所悉。故余亦大加努力。委員一同。旣得有理解回答。于過午乃告退。

中語左。
余徹頭徹尾。於救國。濟生大方針之下活動。然出以直接行動。以致觸法。殊屬遺憾。雖死刑亦在所不辭。元來余奉排抵抗主義。今回行動。因內部的事情切迫。乃作此事。波蘭後編撰千頁發國文章。欲以此飛檄國民。今後余之志念。如無誤謬。務欲研究。余乃純然愛國主義者。排擊馬克斯主義。

故法國大統領 狙擊犯人 宣告死刑

二十七日巴里電。故法國大統領儒麥氏。被俄人兇漢狙擊。二十七日公判。陪審官判決死刑。

俄德兩船 衝突沈沒

二十七日士德哈倫電。俄國潛水艇。二十七日在卯智爾海航海中。與德國汽船衝突。兩船沈沒。被附近航行中之汽船救助。沈沒潛水艇。經關係方面熱心探査。詳細不明。

甘粕部隊在劉家店 猛擊馬軍八百 敵遺死體二百而逃

二十八日哈爾賓電。甘粕大尉部隊。欲捕馬占山於海倫河北方。相機欲作最後猛擊。分於海倫東方十里劉家店西北。構築陣地。二十七日午前八時。對後退之馬占山主力八百。一齊射擊。馬軍狼狽。遺棄死體二百。潰走於海倫北方濕地。目下我軍急追中。

北華將僚豫備會議 步調早已混亂 張學良激勵各將僚

二十八日天津電。二十六日。北平開北華將僚豫備會議。學良謂
中國現值國家危急存亡之秋。望各將僚奮起。以此激勵之。韓復榘力說自重論。謂熱河問題。須以愼重態度行之。宜使湯玉麟折衝。乃觀察日本軍態度如何。

藏相米價公定案 臺鮮米同一統制 極力抑制投機化

二十八日大阪本社特電。現行米穀制度。就其運用基礎觀之。固有許多缺陷。故農林省。就米穀制度之根本的調査。重行研究。而高橋藏相。關米價問題。亦夙留意。于米穀調節資金增額承認之際。對後楼農相。指摘現行米價調節制度之缺陷不合理。並將自己持論之米價公定所關開陳意見。蓋米價維持問題。以農村問題之解決。最爲適切。而要望農林省。將來樹立最適切米穀制度。藏相所抱米穀公定案。對現行制度大變更。故其實行件。殊有疑問。唯當有反映政府方針。大爲注目。其要旨如左。
一、政府每年公定米價最低基準額。政府應要求隨時照最低標準價格買入米穀。卽由是而保障最低價格。
二、比政府最低買入價格。而以超過一定限度（約二成差價爲適當）之價格。買賣米穀。則爲嚴禁。
三、對政府之買入米穀。交付米券。而米券所有者。對銀行請要割引。俾得必要資金。
四、政府就買入事務。爲政府買入米貯藏係官。全國分作數次區域。于各區域。設集散地。設置米穀倉。
五、就朝鮮。臺灣米。如內地同樣統制。
六、現行米穀取引所制度加以改革。而對國民主食品米穀取引之投機化。極力抑制。以圖價格安定。

新米付格變更 鮮米昇格內地降格 各等級差格縮小

二十七日大阪本社特電。此全國米穀[illegible]東京米穀取引所。因從來[illegible]
十月限以後。新米等級表。業于二十三日。對商工省申請。其等級改正之大體如左。
一、內地米。軟質米中盤城木石。秋田本庄。秋田地廻。秋田仙北。山形鶴岡。水澤及庄內檢查之各等級米。降下一圓三十錢。硬質米中。茨城。栃木。群馬。神奈川。大分並大分丸見印米各等級米。昇進一圓二十錢。而等級間差格。三四等間五十錢。縮小爲三十錢。四等與[illegible]
二、本年受渡範圍。削除兵庫。岡山。山口。香宇。佐賀。福岡。各檢查米。及仙臺。仙北。秋田。本莊。庄內福島各五等米。
三、內地米各等級間差格。大體一律縮小十錢。而朝鮮米。各等級間差格縮小。一二等間五十錢。二三等間爲二十錢。三等間爲三十錢（逓尾二十錢）。四五等間。四五等爲新設等級。一律爲五十錢。而就對蓬萊米之付格定價。以從來[illegible]

運轉手不愼 免許被取消

竹南郡頭分庄田寮運轉手陳開俊。奮勤務於展南會社時。因操縱自動車。在竹南々庄間駛進中。突起顚覆。二十六日。被州當局取消運轉手之免許云。

臺中州大地主米商 定期籌開州民大會 反對米穀制限

臺中州下。大地主米商。關於臺灣米移入制限問題。反對磋商會。去二十八日午後二時起。開於臺中市榮町。自治聯盟本部。出席者。一市七郡內。計三十五名。先由楊肇嘉敍禮。謂移入制限。將使本島不景氣更甚。係臺人重大問題。求吳渭沿氏。一報告在臺北反對期成同盟會經過。繼談及米谷商。由數字上。感覺制限若成。島內一年。餘米約有七百五十萬袋。各州米谷商同業組合。經講究對策中。次公推林獻堂氏爲議長。開協議事項審議。討論結果。決定豫定八月五日。假臺中樂舞臺。開臺灣米移入制限反對臺中州々民大會。出席者全部。計其他計四十二名。爲籌備委員。設籌備處於米谷商組合。舉林獻堂。楊肇嘉。吳渭沿。陳炘。黃朝清。林澄坡。葉清耀。張聘三八氏爲常務委員。州民大會後。將派二名上京。爲陳情委員。其人選一任常務委員。決議經大會決定而承認。所要諸般費用。由入會者。照所有租谷額。以百石出一圓爲標準。任意寄附。當場發明。寄附金額。經達一千二百五十二圓。諸委員。將廣向各業主。勸誘入會。以期貫徹目的。又決定。將當日會意思。致電於中央政府。並委託諸常務委員。使督憲長官。來巡視時。先爲陳情。依陳炘氏提議。此後發電總督。欲推廣。對各政黨。實業界。學界。貴衆兩院。各要人。臺灣緣故者。言論界等。表示反對。議舉旣竣。鳴五下。由林獻堂氏。述閉會辭。略謂反對此問題。不獨臺鮮人感

太平町照明燈續報 太平會函責廣告社違約 求其一週間內撤去

旣於市內太平町照明燈廣告問題。因礙於市街美觀。由同町一丁目住民五十一名聯名。向會長發出警告書一節。已如前報。同會長之張清港氏。乃於去二十三日午後七時。邀集前記一丁目住民代表五十一名。於太平町三丁目派出所樓上。詳陳該問題之經過。爲有二丁目某々二氏興爲廣告社。欲請負照明燈上部廣告。因會缺乏經費。乃開理事會。決議答應。但廣告社廣告。與會所契約者。大生違約。廣告牌過大。致有碍市街美觀。一同商議後。乃於翌二十四日。以內容證明。一面廣告社。求於一週間內。將該廣告牌撤去。殊形狼狽。急請岩田深長。及郭廷俊氏。代爲周旋。然殊難得解決。而內容證明。對廣告社。寬限一週間。期日已迫。屆期若廣告社不撤去。關係太平會員。或照內容證明所宣言。自由爲之撤去。亦未可知云。

金瓜石鑛山 配二割六 比前期多配二分

金瓜石鑛山株式會社。于去二十七日午前十時起。在後宮合名會社事務所。開第十三回定期總會。總株數四萬株。是日出席株主委任狀計十三名。後宮社長。報告當期營業概況剛後附議。本期利益金處分一案。而本期掘出金塊較前期減七十貫。然因金輸出禁止結果。金鋼價格昂騰。幸得增加二十六萬圓之利益。卽本期可得配當二成六分。比前期增配二分云。

基隆仁濟院分院 巡回診療期日決定 貧民施療手續簡單

旣報。臺北仁濟院。基隆分院。專以實費診療。並施療而設。實費一劑一日十錢。二劑十五錢。卽二劑二日分。僅三十錢而已。對無資力者。若有方面委員證明。無論何人。隨便施療。不收分文。者番更對左記村落。實施巡回診療。圖各地細民患者之便云。
一、巡回診療日時及場所
七月卅一日 八斗子
八月十四日 深澳坑
八月廿八日 大武崙
九月十一日 社寮島
九月廿五日 八斗子
十月 九日 深澳坑
十月廿三日 大武崙
十一月六日 社寮島
每日自午前十時。至午後三時。但當日雨天之時。則延於次回日曜日。
二、診療區別。甲、實費診療。不論何人。皆照其便。藥價前同。乙、施療。前記各地。除社寮島之外。尙未設方面委員。若有警察官吏或市尹之簡單證明。則可施療也。

基隆營業雜種兩稅 納績比前較佳

基隆市。昭和七年度前期分。定期營業稅調定額。九萬五千九十六圓四十七錢。同稅割三萬六千百三十圓三十八錢。人員二千四百五人。雜種稅調定額三萬二千四百三十二圓二十四錢。同稅割九千七百二十八圓七十二錢。人員二千六百五十八人。至去二十五日。納期限內收入額。營業稅八萬六千百二十六圓三十一錢。同稅割三萬二千七百十七圓六十錢。人員千九百八十二人。雜種稅一萬七千五百二圓八十七錢。同稅割八千二百五十四圓五十四錢。人員三千四十人。收入成績。營業稅九割五厘。雜種稅八割四分八厘。前年度同期收入成績。營業稅九割二厘。雜種稅八割二分八厘。卽本年度之收入成績。皆比前年度較好。雖不景氣。成績反佳。是由市民漸有納稅觀念使然也。

爾。內地之人。亦宜反對。六千餘萬國民中。假定農民爲一千五百萬人。則得以救濟者。實屬小部份。而損害大多數人。非賢明政策也云。

明治天皇祭 遙拜式 臺北及臺中

▲臺北官民。來三十日明治天皇祭。決于午前九時。在新公園。（降雨則變更於樺山小學校講堂）舉遙拜式。又是日爲一般市民之參拜。遙拜臺。存置至日沒云。
▲臺中市以來三十日。爲明治天皇二十年祭。擬於臺中公園。舉遙拜式。是日若雨。按在公會堂。服裝文官爲常裝。武官卽通常禮裝。佩綬高勳章。又各戶宜揭揚國旗云。

市營乘合車 學生軍人減折五錢

臺北市役所。由來對中等學校以上學生。及兵隊。與一般乘客同樣。乘車賃八錢。然因學校一邊希望。乃決定。對學生。及服現役軍服兵隊。減折爲五錢。自八月一日起實施云。

中壢青年團 建記念碑

中壢郡中壢青年團。爲建北白川宮殿下御遺跡地記念碑。旣將殿下各街庄補助。計以千百圓。於中壢新街仁海宮前。本月初旬興工。近日竣成。卜三十日午前九時。舉行除幕式。式後續舉郡民主催之記念祭典云。

道將圳擁護會 二次總會

嘉義道將圳擁護會第二回定期總會。去二十八日午前十一時。開於市內西門町宜春樓。來賓長谷川庶務課長。川村水利組合理事。其他諸氏。會員百十餘名出席。報告會務。及前年度收支決算。後副會長梅獅氏。報告嘉義市水道取入口設置反對陳情經過。畢役員改選。副會長黃清輝。常務幹事黃嚴輝二氏重任。以江水清氏補任。而幹事三十名中。補缺二名。評議員二十名。改選二名。來賓長谷川課長代理組合長祝辭。同時三十分閉會云。

高雄州沿海颱風 漁船顚覆挫礁各一隻 外有十三隻安否堪憂

高雄地方。去二十七日夜突然起颱風。陸地方面似無被害。海上方面。去二十八日午前一時半。在東港郡琉球嶼港面。漁中之高雄發動機漁船。顚覆一隻。乘組員二名。蹤跡不明。船體亦被流失。又十一時。駛歸至高雄港外。一發動機漁船。機關起故障。被風吹至西子灣海水浴場。坐礁于附近。被害甚大。此外由高雄出港發動機漁船。計有十三隻。關係者亦皆憂其安否。又二十八日入港大海丸。京丸兩汽船。亦遇風浪。較豫定稍遲入港。同日出港之港丸外一隻。亦延期出帆。
九。現已備與下船體中云。

暴風警報 第六報

臺北測候所。二十八日午後四時。更發表暴風警報第六報如左。
天候有不穩之虞。北部沿岸。要警戒。颱風依然七四〇粍爲中心。在澎湖島西方約百哩海上。北上。更欲轉向北東。據此。颱風進路。不往廈門。由北々西轉北。更屈曲北東。通過臺灣海峽。似向沖繩。九州方面。北部一日放晴。然若接近低氣壓。難免多少降雨云。

本島農家 四十一萬餘戶 南州占三成

殖產局農務課。最近調查本島農戶數。昭和六年度末。有四十一萬四千八百六十戶。同農戶人口。有二百五十八萬三千三百五十九人。比前年度。戶數多有三千四百八十三戶。人口多有四萬八千九百五十五人。又自小作別觀之。自作兼小作。得百分之三十一。自作百分之二十九。小作占百分之四十。最大多數。更依州別。臺南州占全部三成。次卽臺中。新竹。又占全島總人口數。百分之五十五云。

歸港挫礁 救助顚覆船員

高雄市平和町人黃虎單。所有發動撈漁船。十二馬力。順發丸。乘組員陳田外六名。去二十五日出漁于東港郡小琉球西南十二浬。撈漁中。去二十八日午前一時。突起暴風雨。船體顚覆。乘組員中陳良陳金雞兩名。及船體。均被流去。陳田外四名。爲附近航行中之高雄市湊町奧田次郎所有大有丸所救。歸至高雄港外。機關起故障。失航行力。遂被流至西子灣海水浴場附近挫礁。幸近陸地。乘組員等均安全上陸。於是高雄署與築港出張所交涉。差使汽船旗山丸。正午赴順發丸遭難現場。搜索船體。及兩乘組員。一面挫礁之大有

豫防注射 原爲救人反殺人 鹿港一婦人注射後斃命 醫師不愼之故歟

鹿港街菜市頭三九六番地黃氏好。年四一。去十七日當街霍亂症第一回豫防注射之時。因臥病在床。不能前往。及至日前。病勢已除。又見街當局分配[illegible]第二回[illegible]閩某注射醫。不察他第一回有無注射。及病後體質如何。竟依第二回注射藥量。施以一瓦之多。遂使病後身體不堪。遂陷於心臟麻痺。至四時半。忽然長逝。聞其家族。[illegible]

大稻埕青年團 撒吐瀉疫豫防歌

大稻埕青年團。爲豫防吐瀉疫。特囑林清月醫師製作吐瀉疫豫防歌。印刷數千枚。撒布市內。以促市民注意。豫防歌如左。
請恁大家著注意。著吐瀉症眞難醫。症頭若重隨時死。三五點鐘歸陰司。有時傳染相通去。歸家大細哭啼啼。吐瀉眞實惡毒病。流行較常是熱天。吐瀉傳染眞正緊。每日食物愛謹愼。衛生人家總著信。一物有病菌。這是傳染的原因。蠅生物及蒼蠅。只有[illegible]
當。就無傳染的毒蟲。蒼蠅發害四邊放。患者眞正不識款。第一會害人。有嘴食物著緊哄。不可貪食思省工。腸胃顧勇第一好。五臟六腑合調和。飲食注意總無錯。腸胃有病就無[illegible]第一會害人。[illegible]下豫防著注射。請恁大家不免驚。注射實在眞有影。注了合時吐瀉邪。注了大家貴身健。無病地方好名聲。歹病流行就呣驚。受了損害又歹名。

新竹

局長視察

小濱督府內務局長。爲視察頭前溪治水工事設計。併實査工事現地。去二十八日夜間七時半。由南部到竹一泊。翌朝由新竹乘自動車。至竹東下車。沿頭前溪。經過芎林。三揀店東海窟口六家九甲埔等處。後歸新竹。海寮。由新竹啓程歸府。

校長會議

新竹郡小公校長會議。去二十四日上午九時起。開於郡衙樓上。當日中原郡視學。首致開會辭。大伊藤郡守訓示。畢議決事項如左。
一、郡假中國小學校教育研究訓練上實施事項。
二、學校教員修養所關實施事項。
三、郡學事講習會開催之件。

佛敎講演

月二十七日值陰如上人傳燈寄。是夜七時起。由本派本願寺主催。在新竹々蓮寺。招聘和田芳一。及顏生主稅兩氏。開佛敎講演。

翰墨因緣

▲北部同盛聯吟會。此期由天籟吟社主催。去二十四日。該社林社長。招集全社員二十二名于自宅。開該備會議。開會期日。訂八月七日。會場（假）臺北蓬萊町陳天賜宅。午後一時起。晴雨例行。會費依例徵收。希望各社々友。多數出席云。

斗六

拾遺不貪

斗六街斗六人李連興之妾女李蔡氏快。年十四。月二十七日午後二時頃。在斗六小賣市場西北面道上。拾得一皮包。內藏現金八圓五十八錢。乘車券一枚。及刻有馬二字印章一個。卽刻持交于郡警察課。其正直可嘉也。

行竊不遂

月二十六日午前二時半。有梁上君子。到斗六鶯油會社。欲將鶯油等物。藏於竹籠內。

中和某女。自幼給與臺北市內林家做養女。近與某青年。發生戀愛。請贖身方法。是較合理的。然於未成議前。卽率女逃匿他處。莫怪被養父告訴。不受官府問也。（是明某事）
澎湖廳下。某役場某甲。當出張調査戶稅時。竊勿鷄弄人室婦女。（萬惡淫爲首）酌量情人死。泣淚數百行下。又倡中賠了金錢不少。果然多情多累。
（新竹妹花枝）某內地人巡査誘曾某之女。問與之圓其香夢。一不可也。又濫用官勢。押收民間材木。被上官發覺。二不可也。過後私召張某來所侮辱。三不可也。（以免職爲是）

會事

▲矢吹文學博士。訂來三十一日午後七時。在臺灣公會堂。開講演會。演題爲社會問題。
▲臺南在鄉軍人分會。去二十七晚八時。假市公會堂評議會。開評議員會。新任分會長余綱章氏致辭後。乃協議事項。一、預備役規程所關事。二、演會期日所關事。三、統監關入所關事。至十時頃散會云。
▲鐵時報。臺灣總支社漢文部主催。舞蹈及映畫之夕。定來三十一日。及八月一日兩夜。開於臺中座。

人事

▲大甲社李國民。日昨歸自爪哇。現宿在臺北兩名館。擬近日中回梓。

廣告
[illegible]

臺南

[illegible]出屋外納涼。偶見大蛇呼喊。[illegible]目下由郡及警察課調査中云。

佛敎講演

斗六俱樂部主催之佛敎精神講演。月二十七日午後六時。開於記念公館。講師爲日羽龍敎氏。聽衆約二百餘名。至十時頃散會。

收稅成績

臺南市昭和七年度。前期分戶稅。營業。雜種各稅。至去二十五日。滿期納期。收入總數有五成七分五厘餘。此與昨年同期納比較。則本期收納。增加四分有奇。追二十七日止。總額又達八成餘。五圓以上滯納者。尙八百餘名。市稅務係人員。爲期早些完了。故同日特進就各方面。一一督促云。

自殺不遂

臺南市竹仔町二丁目人吳啓之妻。吳郭氏不纏。年二十一。去二十七朝八時半。在其家臥房。喫下多量鐵油。以圖自殺。正苦悶中。被家人發見。延附近大東醫院施療。施以應急手當。然脫中毒。尙未觸人。問其自殺原因。爲家庭不和云。

神社月祭

臺南神社月次祭。去二十八朝八時。是時雖値降雨。亦依恒例執行。先由宮尾州教育課長與田州視學宰王串獻醆後。大卽宮島實業協和會長。田村武七氏及南門。末廣。明治各學校職員。及生徒之參拜。至十時過式終云。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人
印刷所 臺北市
發行所 臺灣日日新報社

[illegible]

工事入札公告
總督府專賣局

出資證券紛失無效廣告

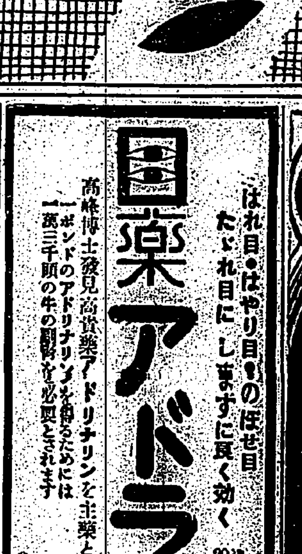
新案特許日用食料品
◉支權人募集

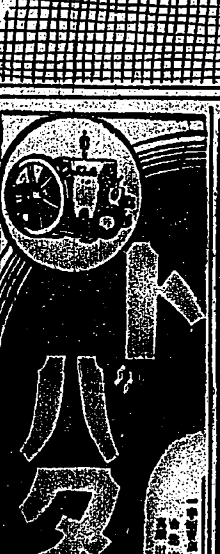
コリを和らげ痛みを除く 効果確實
主効 肩腕のコリ リウマチス 神經痛 打ち身 過勞の疲れ 乳の張り 筋肉のコリ
妙布
渡邊輝綱

防寒・防暑・新製品 サンキュースキン 大和乙
大阪商船出帆

近海郵船出帆

昭和七年版
臺灣警察協會編輯主任 篠原哲次郎氏編纂
臺灣市街庄便覧
菊半截版四百三十頁 定價 七 拾 錢 送料 五 錢
發行所 臺灣日日新報社





臺灣の財政と財的基礎
公債萬能觀から稅制整理へ

一

總督府の來年度豫算の編成は各部局からの要求説明聽取を漸く終り本月より財務局の査定に移り來月中に編成完了の順序にある。編成に對する中央よりの方針に就ては、昨年が、新規事項は一切認めずとあつたのに比して今年は緊急止むを得ざるもののみは之れを認むと云ふとあり、絶對の文字を抜き多少融資の用意あるを示した點に聊かの相違があるに過ぎない。而も一方不況を反映する一般歳入悲觀の手前、又これまで財務當局の米價として來た剩餘金が全く底をつき來年度新規財源として繰入るべき餘力は全然無いと云つてよい。今日の場合に於て、各部局要求の新規事業約二千萬圓を迎へ如何に之を處理し財政の切盛りに當るかは中川總督、平塚長官の經綸と、カミソリの如しと稱はれる岡田局長の腕の冴えに期待する外ないであらう。

二

一方特別一般會計に於ては本年度は來年度豫算より來る本年度豫算の實行が危惧され、一億六千萬圓の赤字公債發行で辛うじて歳入缺陷を補填したが何時赤字解消の見込なく、國民經濟の困難、農山漁村及小商工業者救濟に要する今後財政の自然增加は避くべからざる所で、これらの財源を何に求めるかこれが重大問題で、公債發行によるならば事は極めて簡單且つ容易であらうし議會の協讃を經ることも案外容易かも知れぬ、然し次ぎ〳〵の事變や國民の窮乏を救ふ事業費等を公債財源で充當することは財政難の際やむなきことは云へ借金の利子增加及び歳入減等によつて歳計上生ずる赤字を同じ借金たる公債で補ふことは財政の基礎を破壞しわが財政をして救ふべからざる危地に陷れるものではあるまいか。

三

この事は台府財政の今日に照ても云へる所で、台府計の公債及借入金總額は一億三千萬圓程度で内地府縣等に比し歳計との割合からは多いと云へぬが、人口の割に見ると朝鮮より多いのである、又公債發行の内容に見て近來事業公債の名の下に事實上赤字補塡公債の傾向さへ見え、この事は豫算財政の根本に互つて慎重攻究すべき問題であらう、尙台府も九月の臨時議會に上程すべき時局匡救事業費として約五百萬圓に上る豫算案を携へ中央との折衝に當るとあるが、吾人はその緊急必須の事項たるを深く信ずるものではあるが同時に財政上の見地からして無反省な公債萬能主義で放慢的企畫をなすといふことは、一般民衆に擔當的其場凌ぎの將來は儕さうけれど、臺灣財政を危殆に陷らしむる恐れ無しとせない。

四

吾人は公債財源を以て緊急事業を起し必須の施設をなすに元より反對するものではないが、財政政策は國民經濟の實體と對照して進むべきものでなければならない。從つて財務當局としては事業の緊急と必要性とに鑑み適當に按配して國費と國務執行民との調和を計り、行財政を常に國民經濟の現狀に適合さすべきである。歳入に於ても本島の現制は現の情形から言つても負擔の公正から言つても缺陷多く稅制整理の要は吾人の早くより主張してゐる所で今日の實情に於て一般的增稅は事情許さぬが擔稅力豐富なる方面に對する直稅の增徵ならば、本來本島は專賣事業多く比較的間稅に重く直稅に輕い所であるから社會的にも是認さるべきものと思はれる、英、米兩國の如きも不況赤字時代の對策として大增稅を敢行し財政の均衡を計り現にその成果を收めつつある に鑑みて不況時の增稅はそれが社會政策的擔稅力ある所を捕へて課す場合にのみ決して不當なものでない、財政緊迫切抜策として借金で借金の尻拭ひする風の赤字公債よりは上述の如き增稅策が却て社會政策的でもあり且つ財政の基礎確保の立場から見て此際選ぶべき途ではあるまいかと思ふ。

滿洲國を顚覆せんとの恐るべき大陰謀
幹部級の滿洲國官吏九名が
廿九日掲載禁止を解かる

【奉天二十九日發電通】滿洲國瀋陽縣警務局長張鵬岐（三）同縣警務局司法課長耿光漢（三）以下六名の滿洲國幹部級官吏がその地位を利用して滿洲國最高幹部及び本庄軍司令官以下軍部首腦部を暗殺して滿洲國の顚覆を圖つた恐るべき大陰謀は去る五日發覺以來掲載禁止となつてゐたが、二十九日午後二時半解禁となつた、事件は之等六名が現位地を利用して張學良と結んで陰謀を廻してゐたものであるが、奉天憲兵隊城內分隊が去る五月奉天城を襲つた學良便衣隊胡疏鐘を逮捕取調の結果端なくも鵬岐を首魁とする陰謀が判明し一齊逮捕となつたものである

學良から軍資金支給
危い瀬戸際で陰謀發覺

【奉天廿九日發電通】張鵬岐は張學良から多額の軍資金を受けて張の懐ろ刀黃顯聲と連絡を密にして陰謀を進めてゐたが、滿洲事變後我軍が著々奉天附近の治安を維持して擧兵の隙なきため、本年に入り一月馬賊頭目の一人李方林を懐柔して奉天城を攻擊し、この機に乘じて自己の部下たる警備隊公安隊を起たしめ奉天を占領せんと計畫し、李方林は當時報道した如く奉天攻擊を行つたが、我憲兵隊が有效適切に應戰した爲め敗走し、遂に張の計畫した奉天城乘取計畫は畫餅に歸した、次で張鵬岐は自己の勢力扶殖に力め今夏八月張學良の關外出兵、滿洲國討伐をまつ外なきを悟り、本庄軍司令官以下軍首腦部及び滿洲國要人臧式毅以下を暗殺して日滿雙方を混亂に導き部下公安隊自警團等三千名の外懐柔し來つた馬賊、義勇軍五千名を糾合して再度の奉天襲擊計畫を樹てつつある際、五月十六日の大檢擧となり、斯くて滿洲擾亂計畫首腦部一掃され危うき瀬戸際で大陰謀は畫餅に歸した

一萬六、七千の敵匪
我が錦州部隊を包圍
學良の命で襲擊の計畫

【奉天二十九日發聯合】一隊の義勇軍並びに匪賊は學良の命により近く錦州を襲擊すべく著々計畫を進めてゐるがこれら匪賊の配置狀況は左の如し
(一)錦州奥地に三千(二)義州西方に二千、北方に一千(三)北票附近に二千、石山站北方に四千、白旗堡、打虎山後方鐵道線路から數哩の地點に五、六千
計一萬六、七千名が我が錦州部隊包圍の形に置いてある

湯氏は滿洲國を支持
學良軍の策動に苦しむ

【奉天二十九日發電通】湯玉麟氏最近の反滿態度は誤解に基くもので、今や湯氏は飽くまで滿洲國を支持してゐる事が判明した即ち湯氏の代表が最近來訪した爲めこの間の消息も判明したのだが、石本關東軍囑託の釋放も湯氏の誠意を裏書するものである、尤も湯氏は熱河に對する學良軍の策動に苦しみつつあり、滿洲國政府當局はこの際滿洲を攪亂する義勇軍の根源を爲す學良を徹底的に殲滅せねばならぬと言ふに一決してゐる

今秋北支の形勢に變化か

【北平二十九日發電通】某方面の情報によれば「學良は日本に武力抵抗を爲すべく準備してゐる」と傳へられる一方、日本の態度を熟知してゐる外人間には「學良に日本に武力抵抗を爲すべく決意を有してゐる若干の國の勢力が日本の國際的に孤立を持つにおいては又日本に武力抵抗を爲すべく準備してゐる」と稱し一般外人も今秋頃には北支の形勢に變化あらんと豫想してゐる

ロシア側は
學良を相手にせず
武器購入交渉も一蹴

【新京二十八日發電通】信ずべき筋への情報によれば張學良は反滿洲國軍に對する武器彈藥供給の途杜絶したのでロシアより購入るべくモスクワにある代表をして購入方を交渉した所ロシアは相手にせず東洋平和のため頑く下野し民衆の利福を圖られたいと要求を一蹴したと

反學良運動
活氣を呈す

【東京二十九日發電通】陸軍省着電を綜合するに學良が熱河省占領の爲めため軍隊を移駐するや反張派は平津地方に於ける反張軍の好機到來と判斷し反張派に氣脈を通ずる東北軍將校中には日本軍と事を構へるを恐れ反張派の擧兵を促す者ある等反張運動は活氣を呈してゐる

保障案の修正―
政府で對策協議
委員會の構成は尙考慮する

【東京二十九日發電通】鳩山、小山、永井三相は二十九日午前九時半閣議に先立つて柴田書記官長、堀切法制局長官と會見、樞府審査委員會の官吏身分保障案審議の經過及び其修正意見を聽取し對策を協議した後齋藤首相とも意見を交換したが政府側としては同委員會の權限たる諮問機關を決議機關とする事には反對である、又委員會の構成に就いては樞府の反對意見もあるが之は研究の餘地があると云ふに大體意見の一致を見閣議で意見を交換することとなつた

鳩山、小山、山本各相
修正意見に反對

【東京二十九日發電通】官吏身分保障案に關する樞府側の修正意見に付き堀切法制局長官は二十九日閣議に報告したが鳩山、小山、山本各相より
一、分限委員會を決議機關とする修正意見には絶對に反對する
一、内閣書記官長を委員より削除するには反對
一、會長總理大臣を部外委員より選舉する修正案には反對
一、文官分限令第十一條第一項二號を「澁滯された時」と改むると樞府の修正意見悉くに反對意見

定例閣議

【東京二十九日發電通】二十九日の定例閣議は午前十時より官邸に開會、高橋藏相より農村中小商工業者救濟費は一般會計と切離し特別會計を設定せんとし大藏省で研究したが事務的に見て特別會計設定は至難であるから矢張り一般會計に組はねばならぬ、之が救濟に關する財源全部は公債に依る外ない、就てはこの公債發行は先づ今日の非常情勢を三ケ年間に收拾の見込で昭和九年度までの公債發行總額を法律に依り決定しその年度別、發行額は政府に於て緩急に應じ得る機彈力性を持たせ得ることとしたいとの考への下に研究したがこの公債發行に就ては豫算を伴ふためこの點を如何にすべきやに就き大藏省にて研究中である、然し何れにしても非常時に處するための公債發行總額をこの臨時議會に提出したい、各省の救濟事業豫算は出揃つたが何れも公債財源に依るものであるから更めて閣議に諮りたいと述べ公債發行額は五省會議の決定に從ふこととし小山法相より一千圓未滿少額訴訟調停法制案立案の經緯を述べ臨時議會召集期日期間の決定は二日の閣議に譲り午後零時半散會

守屋福州總領事＝二十九日來臺

（向つて右が總領事、中央が令息、左が夫人）

蓬萊丸ニュース

邦人の多い
福州の事だから
督府でよく事情を聽く
守屋新福州總領事語る

【基隆電話】基隆港二十九日入港の蓬萊丸で來臺した乘客百八十名、其中に新任福州總領事守屋和郎氏が夫人等同伴の一行三人で、……總領事は語る……これから皆さんの御世話になる……

官であつたが不幸大使の更迭と共に……在勤……福州……上海に駐した支那には前後十ケ年外交官としての經驗がある、佐分利公

臨時議會の召集
八月二十二日か
二日の閣議で決定

【東京二十九日發電通】臨時議會召集及び期間は來る二日の定例閣議で決定の筈なるが大體二十二日召集、二十三日開院式、會期は八日間と決定の方針であると

眺望絶佳な……
北投の土地拂下
州が千七百坪を

臺北州では溫泉場北投の都市計畫用地及び州有地を住宅又は別莊として民間に賣拂すると共に公園を新設し、北投の發展に資することとなり先づ其

第一回

の拂下げとして新北投驛から左に沿つた新元紀念館の續きの土地千七百坪を近日中處分する、同所は小高い所であり眺望絶佳で北投一の場所とされ水道も溫泉も自由に引ける所で州當局では一際めにしてもよいといつてゐる位で拂下げも一般からの希望者は至急臺北州に申込むべしである相場は坪二十圓見當だとのことだがこの機會を外しては こんな理想的な場所は

永久に

手に入るまいとのことでお役人の中には「吾々も金があつたら是非手に入れて置きたいものだがナ……」と惜がつてゐるものもある、これに次では愈臺北驛の三菱氏の別莊の上手に當る樂地一萬坪を賣出す筈であるが州當局としては來年度豫算の編成との關係もあるので成るべく早く處分してしまふ方針であると

野田代議士も
民政黨を脫黨
國研廿七名となる

【東京二十九日發電通】民政黨の兵庫縣選出代議士黨務部長野田文一郎氏はその進退を注目されてゐたが、二十九日民政黨を脫し國策研究俱樂部に參加することとなり國策研究俱樂部の所屬代議士は二十七名となつた

野田氏を
除名處分
民政黨側が

【東京二十九日發電通】民政黨は黨務部長野田文一郎氏が脫黨し國策研究俱樂部に參加せんとしたるを黨規に反すとして二十九日除名處分に付した

栗原代議士も
脫黨せん
今明日中に

【東京二十九日發電通】野田文一郎氏は民政黨を脫し國策研究俱樂部に參加せしため二十名となつたが更に栗原彥三郎氏は今明日中に脫黨する形勢である

臺南高工長
若槻氏の談

臺南高工校長若槻道隆氏は語る
今回文部省主催全國實業專門學校長會議に出席し、終つて北海道と九州の一部を視察して來た今回の

會議に 於ける文部省の

諮問案は『時勢に鑑み實業教育上特に留意すべき事項如何』と云ふので打合事項としては『卒業者就職、國民精神文化發揚、學校福利增進等に關する件』であつた、答申は時間關係で分科會を開いて究して結論を得た十數項にて其の他の三つに分けて十數項に及び今日の時勢を生むに至つた原因についての論難があり、敎育制度の根本的改造の必要、敎育社會にまで及べる政黨政派の害毒、地方農村の困憊せる實情等に就いては突込んで論議されたものが二、三に止らなかつた、又今後の對策として植民地開發就中南洋

進出論

にも大部花が咲いた、次に學生部所管事項についても學生生徒思想善導の必要等が力說された
その他には喜多本店秘書課長に納まる土居政次氏が來任したが是迄東京支店で檢査課長兼庶務課長をしてゐた、丁度七ケ年目の歸店である

と語つてゐた、同山部守田中寬三氏も歸臺した

科學研究に
百萬圓
文部省が補助

【東京二十九日發電通】櫻井錠二博士以下民間の學術團體有志等に依り二千萬圓を以て財團法人を設立して自然科學人文科學の研究獎勵を行ふべく計畫し、嘗て熱心に文部省に補助を申請してゐたが、二十九日文部省議の結果、差當り昭和八年度分補助費百萬圓を來年度豫算に計上することに決定した、尙今後年度において文部省は年百五十萬圓宛を補助することとなる筈

赴任し
て見ないと何事も語せない、福州は本島とは一衣帶水の地で邦人の居住者も多數で且つ交通貿易が頻繁でチョイ〳〵外交問題を惹起しさうだから督府官廳とお會ひして色々事情を聽いて行きたい

因みに守屋代議士は氏の長兄であると

治外法權問題等に關し支那側と折衝したことがあるから治外法權なら自分の專門である、殊に最近まで上海に居つて重光公使を助けて働いて居たが公使が上海で天長節式場で爆彈で片足をやられた時は事實上の代理公使として外交折衝の任に當つた、今回赴任する時も二度まで重光さんの病床を見舞つた、福州の事情はよく判らないが田村前總領事に會つて事務引繼を受けるから心配はない、外交官の事務なんて一切が書類になつてゐて直ぐ頭に入る、色々問題もあるやうだが

駐外大公使級に
近く大異動

【東京二十九日發電通】內田外相は帝國外交刷新のため外務本省並に大公使級に亙り廣範圍の人事異動を行はんとしてゐるがその第一歩として二十九日駐露大使廣田弘毅氏、駐伊大使吉田茂氏に歸朝命令を發した、省內の一部には吉田大使の次官再任說唱へらる

石射前吉林總領事
香港總領事に內定

【東京二十九日發電通】外務省は過般奉天總領事森岡正平氏を吉林總領事に任命したが前吉林總領事石射猪太郎氏は香港總領事となるに內定した

駐伊支那公使辭
表を提出

【南京二十九日發電通】イタリー駐箚支那代理公使蔣國福氏の辭表は二十八日の中央常務會議で可決され後任は前實業部長孔祥熙が擬せられてゐる

希臘ハンガリー
も協定に參加

【ロンドン二十八日發聯合】過般のローザンヌ會議で成立の英佛協定に今回ギリシヤ、ハンガリーも參加した

滿蒙講演會
非常な盛況
聽衆千餘に達す

帝國在鄉軍人會主催、臺北支部臺北市役所後援の滿蒙問題講演大會は二十九日午後七時より市內公會堂に於いて開催左記
▲滿洲に於ける在鄉軍人會に就いて（聯合分會長陸軍步兵大佐松榮三氏）▲日支事件と我が國防（臺北支部理事陸軍步兵大尉、多田金治氏）▲滿洲に於ける在鄉軍人會の活動について（城內分會員、石原作市氏）▲滿蒙の交通と產業（城北分會副長、松尾喜吉氏）▲滿蒙の紛爭を直視して（城西分會副長林清人）▲建國の聲（臺灣軍司令部陸軍步兵中佐橋本宮和人）
の順序で講演し聽衆千餘名の多數に達し非常な盛況裡に午後十一時頃散會した

煙草賣捌人組合
臺北支部の總會

臺灣煙草賣捌人組合臺北支部にては二十九日午前十一時より臺北專賣局會議室に於て先づ評議員會を開き、次で午後一時より定時總會を開き專賣局側としては煙草課長、板垣、江口、阿久津三書記組合側としては臺北、松本正雄支部長、竹內各支部員、小林同書記等約二十名出席し、昭和六年度收支決算の件、昭和七年度收支豫算の件、協議事項（組合本會議へ提出の件、同議事項に答申の件）等を付議決定し、終つて專賣局長より一場の訓示あつて會を閉ぢ更に午後六時より草山巴に於て懇親の宴を催し同九時散會したが、同宴には右の人々の外渡部專務部長、

臺北州の
事務監査
八月末で終了

臺北州では目下各部の事務監査中であるが臺北州の監査は二十九日で終了し、七星郡、文山、海山、淡水の各郡は四日に終了を告げ八月一日から三日間は新莊郡、五、六兩日は基隆郡、其後は基隆市、臺北市、七星郡の監査を順行し八月末までに終了の豫定である、右事務監査は昨年は行はれず一昨年行つたが今日までの經過に徴すると各郡の事務は非常によくなつてゐるが不景氣のため街庄の財政には多少無理があるところもあると

辭令

督府事務官 中島一郎
財務局金融課長兼交通局參事 大久保太郎不在中代理を命す
督府法院判官 大西武八郎
督府法院判官兼法院檢察官 坂……
督府法院判官 ……
督府法院判官 ……公證人……事務取扱を命す
督府技師 ……東京、長野の各府縣へ出張を命す

人事

▲今野良吉氏（新任臺北州警務部長）二十九日著任
▲倉本左兵衞氏（臺北州部長）本部高等課長警察課長八月二日頃家族と共に赴任
▲松岡壽太郎氏（臺灣銀行副支配人）二十七日來臺臺北方面の視察中であつたが二十九日夜中南部へ

◇シナチク◇

▲「立法府の代議士として選まれた議員が行政府へ入つて大臣になるのは可笑しい事である」といふ意味を、時々彩錦の出た古谷代議士が宣言々とやつてゐる。▲彼の出所は何處の國だか知れぬが聽くべく論ずべき論である▲同君日く「日本の憲法には衆議院議員が行政府へ入つて大臣になるべしとの規定はないが、從つて衆議院議員を選舉するに際し、國民は立法の府へ送り出す者と思つて行政府へ入つて大臣になつたりすることを慮つて投票するだけ正しい。▲近來の政治は政府と議會とを融合し、行政府で立法の事に從事せ政府を協議し行政府を監督し政府のやり方を批判せしめる事が、議會の本領である。官吏なら官吏の職責であり、少くとも選擧人の意思に背き選擧の公約的國政を抛ての政治家は犯しても本務を超えてゐるばかりか、三權分立上から見て議院制の變則である▲だから彼らが大臣になる事が行政府の役人となつたり色々な政府の役人になつてゐる事、かの古谷君の此の論が通ると日本から政黨內閣は消え失せねばならぬ、そこで古谷君の新政治形式が生れて來る、その意見によると代議士は衆議院だけにとぢ籠りゾロから出てはならぬ、それから行政府にも民意を反映せしむる爲めに國務大臣たるべき候補者を國民に選擧させる、然し大體を拘束しなければならぬから樞府に次ぐ天皇親政の諮問機關を設け右の選擧結果に基づいて國務大臣たるべき人物の銓衡に當らせ之を天皇に薦める――といふのだ▲なる程行政府に民意の直接反映は日本では今迄なく爲めに必需が此の點に案じ立法行政をごつちゃにして來たので之をはつきり分けるのは確かに名案かも知れない。

農民は餓ゑてゐる

自力更生よ！ 何處へ行く

慘！目を蔽ふ 南部農村の疲弊

遂に幼兒を賣る者現はる

【高雄電話】昨今愈々深刻の度を増す不況のため食ふに困つて愛兒の子を賣つて一家の糊を得やうとした農民があり生々しい農村悲劇として哀れな人々の胸を打つてゐる、高雄州岡山郡左營庄陳炎(四?)はこの程高雄市鹽埕町一丁目新興洋服店に子を賣りたいと申込んで同家の主人に拒絶されたと言ふ事を聞込んだその筋で取調べの結果陳炎は十五を頭に六人の子女があり昨今の不況に到底一家を支へてゆく事は困難でその日〳〵の糧にも事缺くと言ふ悲慘な窮狀に陷り、遂に意を決して斷ち難い恩愛の絆を斷つて陳玉祥(?)を知人を通じて高雄市鹽埕町市場附近の支那人[illegible]に百四十圓で賣り、その金を殘る一家の生活費に充てやうと決心し話がまとまつたので子を連れて先方を訪ねたら入籍が困難のため遂に破約となり、[illegible]したものである事が判明した

去ましてけふぞ明治天皇祭 ―星霜二十年

全島各地の遙拜式

臺南市の遙拜式

【臺南電話】三十日の明治天皇二十年祭に當り臺南市では同日午前九時より市公會堂に於て市主催の遙拜式を神式により執行、今川知事その他市內各官衙及び民間團體代表者多數參拜の筈で當日は市內各戶とも國旗を掲揚すべく臺南州內各市郡所在地でも同樣の遙拜式を行ふ豫定であると

嘉義遙拜式

【嘉義電話】嘉義市では三十日午前九時より公會堂後庭(雨天の際は大廣間)に於て明治天皇祭二十年祭遙拜式を主催する事となり二十九日市內各官衙學校團體及び各町內團體にその旨通知した

屏東街遙拜式

【屏東電話】屏東街に於ける明治大帝二十年祭遙拜式は三十日午前九時から小學校講堂で執行される

新竹で 納涼音樂會

新竹に於ける納涼音樂と講演の夕べは八月から十月まで左記日割に依り公會堂にて開催すると

八月六日　活動寫眞
同十四日　ラヂオ・レコード
同二十日　活動寫眞
同廿八日　ラヂオ・レコード
九月三日　音樂會
同十二日　ラヂオ・レコード
同廿五日　同上
十月九日　同上
同廿三日　同上
同三十日　國語公民講習所學藝會

臺南州成績 完納は九庄

臺南州の七年度前期分州稅賦課徵收成績は綜合的に見て前年同期より多少の良好さを示して居るが大體戶稅に於て劣り營業稅に於て劣つて居る現勢である、稅務局轄下に於ける市郡成績は

▼臺南市　調定額一二二、九八六圓、收入濟額六二、二五七四、收入步合・五〇六(前年期・五三八)
▼新豐郡　調定額五二、三七九四、收入濟額五〇、二三五四、步合九五九(前年期九四〇)完納歸仁
▼新化郡　調定額五〇、五二一四、收入濟額四八、一五〇四、步合九五三(前年期八五〇)完納新市、相續の二庄
▼曾文郡　調定額四六、五四九四、收入、四五、一五八四、步合九七〇(前年期八二四)完納下營、六甲、官田、大內の四庄
▼北門郡　調定額五〇、七四五四、收入濟四七、九三三四、步合九四四(前年期八五三)

率であつて完納街庄は九庄に上り收入步合平均金額七八五で前年期より三分八厘、又同人員八八二で六分五厘の各々向上を示して居る

暴風雨に逢ひ 又も漁船顚覆

乘組員四名行方不明

【高雄電話】高雄の東港街林李所有の發動機漁船駿起丸(十五噸)は二十八日午後六時半頃臺南州安平の西北方十五浬の地點で漁撈中暴風雨のため顚覆し船體は大破乘組員八名の內蔡石成外三名は波に吞まれて行方不明となり、陳丁林外三名は附近航行中の高雄の漁船第五金祥丸に救助され二十九日午前三時四十分高雄に歸港したので目下遭難船員の行方搜査中である

臺南署管內 支那人業態

臺南警察署の七月一日現在臺南在住中華民國人の業態調べによれば

總人口　三、一六七人
男　二、〇五七人
女　一、一一〇人

であつて之れを勞働者及非勞働者別に見て獨立して業務をなすもの

勞働者　男七〇八人　女四八八人
非勞働者　男二〇四人　女一六四人

他人に屬はれ業務に服するもの

勞働者　男七〇八人　女四八八人
非勞働者　男八五人　女三一人

一定の職業定住なきもの　男一人　女二人

計　勞働者男一、七六八人　女九一四人　合計二、六八二人
非勞働者男二八九人　女一九六人　合計四八五人

勞働者の從事する職業は七十九種に亘り內苦力業四一八人、雜役大工三七二人、理髮者九三人が主なるものであつて非勞働者では四十五種の內製糖業五三人、鐵工業三九人、時計商三〇人が顯著なものである、尙無職徒食の者は兩者を合せて八十九人を算してゐる

元看守懲役十月に處せらる

前臺南州屬やら臺南刑務所の看守をしてゐた身でありながら酒色に溺れて盜みを働いた男臺南市臺町一の二〇村上義英(?)は二十八日臺南地方法院刑事部公判廷に於て山岡判官より懲役十月(三ヶ年執行猶豫)の判決言渡を受けた

雨沐風櫛 一年有八ヶ月

岡田 吉村 巡查の死體

マヘボ岩窟で發見

【埔里電話】一昨年の霧社事件當時マヘボ駐在所勤務の吉村克己及び岡田竹松の兩巡查はマヘボ岩窟附近の山中に入り伐木事業に携はり事件を少しも知らず第一番の血祭にあげられ蕃刀の露と消え[illegible]の死體は全然發見されなかつたがマヘボ[illegible]に於て[illegible]を[illegible]するは[illegible]

至つて正午頃マヘボ岩窟附近の山林中に[illegible]十九日[illegible]一年八ヶ月有餘蕃山深く[illegible]骨のみとなつてゐる死體を發見した[illegible]

鳳山無電視察

後藤司令官

【高雄電話】馬公要港部司令官後藤少將は二十九日午後一時臺南より高雄に來り三十日午前九時から鳳山海軍無線電信所を巡視、三十一日午前十時高雄を出帆歸任の豫定である

平塚長官歸北

【臺中電話】平塚總務長官は二十九日臺中公會堂における全島產業[illegible]向上[illegible]褒賞授與式に臨場の後同日午後十二時十九分臺中驛發列車で歸北したので竹下知事は臺中まで見送つた

花岡山公園の附屬幼稚園移轉論 具體化す模樣

【花蓮港電話】本年新學期から開設してゐる花蓮港公學校附屬第二幼稚園は花岡山公園[illegible]に隣つて建てられてゐるが本島人子弟の間に幼兒を通園せしめるに不便であるといふのでこれを[illegible]に使用して街役場裏か[illegible]附近に新築すべしとの意見が[illegible]具體化する模樣である

果實竊盜を密告された腹癒せ 襲擊負傷さす

【嘉義電話】嘉義市新富町二の五〇四犯[illegible](二)は去月廿六日午後一時頃市內[illegible]町三の二〇番地方に於て路上の[illegible]を竊取中同所[illegible](二)の[illegible]に發見されかくと所有者に告げられたのを怨み、[illegible]を負傷せしめ[illegible]へ逃走中であつたが二十八日午後十一時頃市內西門町[illegible]嘉義署[illegible]に檢擧され目下取調べ中である

臺比競技豫選をかね けふ全島水泳大會

男女中等校選手參加し 臺中水源地プールで開催

【臺中電話】第四回全島男女中等學校水上競技大會は三十日午後一時臺中水源地プールにおいて[illegible]主催の下に盛大に行はれるが、全島中等學校中參加するものは男子八十九人(十校)女子二十八人臺北臺中臺南三高女であるが今回の水上競技大會は來るべき臺比水上競技豫選をも含んでの競技大會で三十一日も引續き續行の豫定である

借用證書三通 留學中に消失

亡父の情婦竊取したか

臺南州刑事課の大友刑事は臺南署の千野、吳兩刑事と共に數日前から秘密裡に被疑者數名を引致取調べを行つてゐるが、事件の內容を探聞すれば臺南市大正町二ノ二〇陳[illegible]なる者は昨年八月中今は亡き亡父陳[illegible]が臺南醫院に勤務の際三葉の借用證書を引繼ぎ、之れを自宅机の

抽出 に納めて本年三月末內地に留學し同六月歸臺してみるとその三葉の借用證書が紛失してゐることが判明した、借用證書は

臺南市大正町三ノ九七會炎池で證書額面一千圓
高雄州岡山郡[illegible]證書額面一千四(內五百四入金)
臺南市安平二八六陳[illegible]證書額面五十四

大友刑事は世人の

風評 を聞込み生前陳[illegible]の情婦であつた臺南市臺町一ノ一〇八陳[illegible](四二)を容疑者として嚴重取調べ中であるが、同女は絕對に否認してゐるけれど各方面を取調べの結果同女は今日まで數回に亙つて各債務者に對し人をして借用證書を持參せしめ又は自分で返濟の催促をなしたる事實あり、[illegible]に催促に行つた市內高砂町三ノ一三三陳九史及び錦町三ノ二二陳[illegible]の兩名も證人としてその事實を申立ててゐるが茲に債務者[illegible]は借用證書を差入れたことなし、尙二千圓の內六百圓は

返濟 したと述べてゐるが之れは會氏と共謀の上借金返還を迫つてゐるものと見られてゐる尙債務者[illegible]は[illegible]く同女が訪れて來て子供の學資金に必要なりとて三、四百圓を都合してくれと催促したことを申立ててゐる等の點より會氏が如何に[illegible]

三槐橋內部の自動車通行

【花蓮港電話】三槐[illegible]は日増に[illegible]を增しつゝあるに鑑み[illegible]自動車を通行せしむるやう[illegible]二十八日から[illegible]通行に[illegible]までに[illegible]

屏東地方の暴風雨 尙熄まず

【屏東電話】颱風來襲後の屏東地方の模樣は前報の通りであるが、二十九日も亦朝來風雨を見せた、二十九日[illegible]

新竹實業會で 貯金會創設

總會に附議決定す

新竹實業會總會は二十五日午後八時から新竹俱樂部にて開會會員三十七名參集[illegible]する際今會の規約及び之に伴ふ[illegible]以上役員に[illegible]の結果新[illegible]、日向[illegible]小田[illegible]、[illegible]山中[illegible]、谷口[illegible]を[illegible]した

臺南州聯合青年會 八月宣誓式擧行

團員千三百餘名參列して

非常時から市郡單位への綜合統制[illegible]臺南州下の青年團は[illegible]今川知事を團長に[illegible]八月廿六日午前十時より臺南公園に於て團長、副團長及係員多數參列の下に宣誓式を擧行の豫定であつて[illegible]

武術講習終了

【臺南電話】臺南州警務部では去る二十日より十日間州下各郡の武術助教三十二名を集めて武術[illegible]にて同[illegible]二十九日を以て終了したので同日午後一時より同所で閉會式を擧行、[illegible]

臺南州下二千甲の 鹽分地美田化

嘉南大圳通水で著々進む

嘉南大圳通水の完成に伴つて本年度以降臺南州の經濟[illegible]とさるる海岸地方に於ける鹽分地土地改良に關しては、補助金支出の關係上[illegible]各郡からの要望に基き臺南州の係員出張の上詳細なる調查を行つて決定を見る事となつて居るが、[illegible]本年度[illegible]

阿部軍司令官

官民多數に迎へられ 陸行花蓮港に入る

【花蓮港電話】太魯閣[illegible]の阿部軍司令官一行は二十九日陸行で來花花蓮港[illegible]から[illegible]中野[illegible]が[illegible]まで出迎へ、午後六時花蓮[illegible]港着直ちに旅館[illegible]に入つたが[illegible]有志が出迎へた

家出常習の不孝者捕はる

滿洲へ高飛びする所を

【屏東電話】屏東郡九塊庄林[illegible]してゐる

新竹米穀檢查 前年より良好

新竹米穀檢查所に於ける二十五日現在の檢查數は一等二百一袋、二等六千百二十五袋、三等六萬五千三百九十一袋、等外四十六袋、中止一八十二袋、計七萬九千八百十五袋にて前年同期の七萬袋に比し三萬七千餘の增加を見、而も前年は一等米七百三十八袋と云ふ現狀であつたが本年は[illegible]

漁村の更生は 先づ漁港新設

新竹州下の漁民歎願か

[illegible]

廿九日早朝 臺南の火事

指物工場一棟を全燒

【臺南電話】二十九日午前六時二十分頃臺南市高砂町二の五〇番地[illegible]所有の指物工場が燃え上つてゐるのを附近の人が發見し、火事だと騒ぎ出でたのでモーターサイレン及び警鐘が鳴り渡り第一第二の兩消防組が出動し一棟全燒したのみで同七時十分消しとめた臺南市では近來久し振りの火事とて時ならぬ大騒ぎを演じ臺南署よりは小山署長はじめ署員多數逸早く駈けつけ、鎭火に努むるとともに原因取調べの結果同人[illegible]が同日早朝同工場に赴き膠煮釜の火をたきつけた儘朝食に歸宅した際火が[illegible]に燃え移つて大事に至つたものであると

旗山郡下の 蕃人移住延期

中川總督の中南部巡視等で

【高雄電話】高雄州旗山郡下蕃地に[illegible]蕃人移住計畫は既報の如くこの程準備全く成り、三十日二百餘名の移住を行ひ現地において土地分配其他を決定の手筈となつてゐた所、中川總督の中南部視察の日取が發表されたのと天候の關係で急に豫定を變更して來月四日に延期され鎭田旗山郡守は二日入山する事になつた

內地人青年 竊盜被疑で 新營で檢擧

【嘉義電話】嘉義市山下町一〇九代田猛(?)は新營郡警察課の密偵により二十九日朝嘉義署中山刑事に檢擧され、同郡警察課に押送されたが事件の內容は竊盜被疑であるらしい

新竹 風塵

新竹警察署にては二十七日午後一時から市內の料理屋、飲食店、カフエー經營者、藝妓、酌婦、女給連に之等營業主を樓上に集め今回發布された料理屋、飲食店、カフエー取締規則並に藝妓、酌婦、女給取締規則の示達を行つた▲何しろ百名からの美人を[illegible]の會議室に並べたのである、紅[illegible]日も終に[illegible]が香立ち込め、[illegible]の感さに流石恐いおぢさん達もダアと參つた、若い女給たちの間にもシドロモドロ「お客さんと一緒に出て頂ければ別々に出ればいい譯ですネ」てな具合で[illegible]しい▲然し女給も鑑札を受けなければならぬこと、現に藝妓と同樣月に一回か二回[illegible]しい思ひをしなければならぬ事にはグウの音も出ない、新竹から女給なるものの姿は消えるのぢやないかとも云はれ▲一面公認されたことになるから一時は減つたり數が落ちたりしても結局公定相場のない自由な公娼同樣なものとなつて却つて將來殖えるだらうとも云はれてゐる、何れにしても不便の樣な便利な樣な變なものである、同一家屋內で料理屋やカフエーを一緒に經營する事は出來ぬと云ふが實質は料理屋とカフエーの區別がつけにくくなつたなど喚とり〴〵

蕃語講習會終了

【花蓮港電話】研海支廳で三ヶ月間講習中であつた蕃語講習會は三十日午後一時から終了式を擧行、山下警務課長臨席すると

けふから二日間 三光會演藝會

演し物各種決定す

臺南市內に於ける藝妓、酌婦等の素質向上[illegible]を目的として設立された臺南三光會では今回維持資充實の爲め三十、三十一の兩日午後六時より宮古座に於て開催の事となつたが[illegible]

壹岐丸出帆變更

【馬公電話】二十九日(?)定期船壹岐丸は本日午前七時高雄に向け出港の豫定であつたが天候[illegible]のため午後九時出帆に變更された

豆腐屋さんへ 臺中署が訓示

【臺中電話】臺中署では不潔な豆腐屋[illegible]二十九日十三名の豆腐屋を署中に召集し、[illegible]

新竹 同窓會

新竹小學校同窓會は三十一日午前八時半から小學校にて左の順序に依り擧行される

慰問金

新竹女子公學校同窓會は二十五日開催されたが席上北部派遣軍慰問金に加へられたいと支局宛申込んで來た

自殺二件

新竹郡新埔庄[illegible]二十七日午後七時頃自宅附近の樹木にて縊死したが原因は貧困から又新埔庄[illegible]同日午後[illegible]附近の池に飛込み自殺した原因取調べ中

農業世界

八月號 ◆ 四十錢 (送料二錢) ◆ 東京本町振替東京二〇四 博文館

特別大記事 農村不況打開策

農界各方面權威者三十七氏執筆!!

農家苦境切拔策の實際……中林光三
不況打開と多收穫 水稻の經濟的增收に精進せよ
稻作の增收と施肥の問題に就て
野菜と草花
甘藷の蔓返しと蔓引立の可否
美濃早生大根の作り方
夏播甘藍の栽培法
田舍で出來る草花園の經營
わかり易い薔薇の挿木法
仙人掌談叢……H・ライト
バーバンク自敍傳
秋蠶飼育の實際に就て
農家の主婦の簡易養鷄法
金魚の飼ひ方實驗
甘酒の簡易製法
大麥コーヒー製法
西瓜六種の說明

登錄商標

十二指腸藥

絕食も下劑もいらず苦みも疲勞もせぬ驚と喜の證狀は無數

本劑は體に害なく、赤血球を造成して血色をよくし元氣を旺盛にす。又十二指腸蟲は勿論血色なき人、病後の貧血症に妙

心臟病に特効あり

藥價 一円・二円・三円・五円

本舗 熊本縣隈府町 袋屋藥局

代理店 東京日本橋區瀨戶物町 大阪心齋橋筋

マネ藥出現アンキロ丸に御注意

感冒・頭痛に

トランシン

副作用絕對になく效果頗る偉大!

全國信用ある藥店にあり

野間清治著

「榮えゆく道」

到る處大評判です!

●町を良くしようと思つたら、町の人々擧つてお讀み下さい。
●村を良くしようと思つたら、村の人々擧つてお讀み下さい。
●店を良くしようと思つたら、店の人々擧つてお讀み下さい。
●社を良くしようと思つたら、社員全部擧つてお讀み下さい。

「榮えゆく道」をお奬め下さい。

「榮えゆく道」は一個人としても、一店一社としても、一町村としても此上なき不景氣打開、繁榮興隆の名著であります。

定價五十錢(全國書店にあり)

今日の番組 JFAK 七月三十日(土)

午前の部

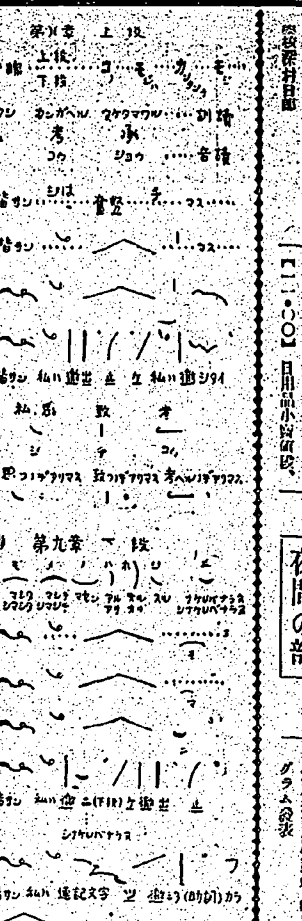
【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表
【六・三〇】夏季特別講座、第九講中根正世、
【七・〇〇】夏休み小學生復習時間、四年生の時間、南門小學校深村月朗
【七・三〇】五年生の時間、壽成小學校栗山劭次
【八・〇〇】全島氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答、內地茄子の「ニガミ」をとるには、便器についた排泄物を取る方法、中風症に對する良法、錢蛇捕獲及臭液の製法
【一〇・〇〇】今日の家庭料理献立、簡易西洋料理(其三、晩餐)
【一一・〇〇】日用品小賣値段、

午後の部

臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺北)(臺南も中繼)
臺南音樂 一、南山園 二、華容道…王鳳友 三、烏龍院 四、游武廟…劉寶金
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

夜間の部

【六・三〇】明治懷古の夕べ(東京)講演未定
【七・〇〇】管絃樂(東京日比谷新音樂堂より中繼)曲目未定、日本放送交響樂團、指揮山田耕作、解說堀內敬三
吹奏樂と軍歌(同右)曲目未定、陸軍戶山學校軍樂隊、指揮及解說伊藤隆一
【八・三〇】一、こすもす(與謝野晶子作詞)二、初便り(鈴木信夫作詞)三、花園(長原しげる作詞)四、離さ給ひそ(西條八十作詞)五、炎魚つき(玉置光三作詞)六、せきれい(北原白秋作詞)宮城道雄作曲
【九・〇〇】俚謠、唄萬華檢番、三味線小歌、富士彌、六平 一、安來節 二、鴨綠江節 三、磯節 四、博多節 五、緣かいな 六、海安寺
【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム發表



明治懷古の夕べ(東京)

(午後六時三十分)講演と音樂を放送

日比谷公園音樂堂より中繼

今晩は六時三十分から八時三十分まで二時間、總て明治懷古の夕べとして、東京からの中繼である。懷かしい明治時代古い日本の文化が猛烈な勢ひで西洋文明と相混合した興味ある時代これを懷古して講演と音樂を次の順序で放送される最後は總て日比谷公園新音樂堂よりの中繼である

▲六時三十分 講演(未定)

▲管絃樂 日本放送交響樂團 指揮 山田耕作

なほこれには堀內敬三氏が曲に付いて解說をつけることになつてゐる

▲吹奏樂と軍歌 陸軍戶山學校軍樂隊 指揮 陸軍一等樂長 伊藤隆一

これにも伊藤樂長が解說をつける伊藤樂長は前樂長辻順治氏引退後その後を受ついだ人である

夏季特別講座

【午前六時三十分】臺北

▼速記講座 第九講 中根正世

管絃樂

萬華老妓連の流行俚謠(臺北)

【午後九時より】

(唄)萬華檢番小歌、富士彌、六平 (三味線)高次

萬華檢番の腕利きの老妓ばかりの演奏である

一、安來節

安來千軒名の出た所 社日櫻にとかみ山(以下略)

(二)鴨綠江節

▽室蘭のさかまく波を乘切れば月はさえ行く太平洋、堅か山か呉か越か、水天はうぶつ髮一髮、はるかびかりとアジンコート、行く手基隆雨と風

▽武夫は人の情の下に住む、柳は風にもさからはず、人に負けても我に勝て、さすれば天下に敵はない

▽朝鮮と支那と境のあの鴨綠江を流すいかだはよけれども、雪や氷にとざされて、明日はまた新義州に著きかねる

三、磯節

▽磯で名所はおほらひ磯よ、松が見えますほのぼのと

四、博多節

▽博多帶しめ筑前しぼり、さうかいけしすの前かけで、歩む姿が柳腰、お月さんがちよいと出て松の影

▽身は町人でありながら、武士も及ばぬ天野利兵衛、人にかうよと頼まれりや後へ引かない男

伊達、鼓打つまでこのふたばかりはあけられぬ

五、緣かいな

△夏の涼みは兩國の、出船入船屋形船、上る流星下り、玉屋の取りもつ緣かいな

▽著せる羽織は黒な子、背すぢ合はせてきぬぎぬの、うしろ姿は三つ紐、これがあなたの緣かいな

六、海安寺

梅は月ヶ瀨櫻は吉野、涼み船漕ぐ隅田川、月は石山雪は丸山そしてやぐらの差向ひ、あれ見やしやんせ海安寺、まま上龍田の高雄でも及びやせぬぞえ紅葉狩

晝間娛樂時間

——臺南も中繼——【午後零時二十分より】

▼臺南音樂 一、南山園 二、華容道 王鳳友 三、烏龍院 四、游武廟 劉寶金

夏休み小學生復習時間

【午前七時より】(臺北)

▼四年生の時間 南門小學校 深村月朗

▼五年生の時間 壽成小學校 栗山劭次

新日本音樂

【午後八時三十分】(臺北)

△獨唱 關屋敏子 △箏 田中春江 △同 鈴木ミサ子 △ピアノ 前橋高 △ヴアイオリン 山崎良衛 △チエロ 張水錦 △フルート 佐山力

一、せきれい(北原白秋作詞、宮城道雄作曲)

一、山川のたぎつせの せの〳〵岩にゐる鳥の 尾をふる鳥のせきれいの ふとその岩を飛びさんぬ

二、山川のたぎつせの せの〳〵岩にゐた鳥の 尾をふる鳥のせきれいの まだいるやうでさむい冬の日

一、こすもす(與謝野晶子作詞、宮城道雄作曲)

すこしつめたくにほはしく 消くはかなくたよ〳〵と こすもすの花高くさく 秋の心を知る花か

三、紅薔薇(小林愛雄作詞、宮城道雄作曲)

薔薇色に高く咲く あけがたの生命に匂ふ 春の乙女の紅薔薇 咲く朝は空を見て露ふくみ 鮮やかにほゝえむに 風は吹き雨にうたれて 散りゆく宵も 音をたてず、ただうなだるる

四、花園(長原しげる作詞、宮城道雄作曲)

一、野邊に山邊に咲き出でし 色さまざまの花みなが 一夜の內に集ひ來て 咲くや香るやこの園に 戯れ遊ぶ蝶のごと 身もかるがると踊れ踊れ 一夜の雨をにちりばめし 色さまざまの花みなか

一夜の中に下り來て 咲くや香るやこの園に さえづる小鳥さながらに 聲はり上げて唄へ唄へ

五、ひばり(西條八十作詞、宮城道雄作曲)

雲雀よひばり高く鳴け 春の森 麥生の丘の めぐるなり 水は光りて 流るる水も 汝が聲も 君住む里に かよふらん 雲雀よひばり 夕空に わが悲しみを 高く鳴け

家庭料理献立

【午前十時より】(臺北) 金村カネ發表

▲簡易西洋料理(その三)晩餐

一、コンソメ 牛肉二百瓦、玉葱八十瓦、人參八十瓦、水二千立糎、キヤベツの葉二枚、グリーンピース四分一罐、鹽、胡椒少量

二、ビーフステーキ 牛肉四百瓦、オリーブ油五十立糎、鹽二十瓦、胡椒二瓦、馬鈴薯四百瓦、パセリ少量

三、パイナップル・ババリアン パイナップル二百瓦、砂糖八十瓦、チエラチン六十瓦、牛乳三百立糎、卵白六十瓦

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲內地茄子のにがみをとるには ▲便器についた排泄物をとる方法 ▲中風症に對する良法 ▲錢蛇捕獲法及臭液の製法

人間の皮の話

面の皮より厚い腹の皮

堀口大學

他の動物の皮と同じく、人間の皮も鞣すことが出來る。その道のもの識りの云ふところに據ると、人間の皮は、牡牛の皮より頑丈なものだといふことだ。また牡牛の皮の、一番薄い部分は腹なのに人間の皮は腹が一番厚いさうである。面の皮より腹の皮！人間の皮を鞣すには、獸の皮と同じ方法ですればよいのださうで、方法としては至極簡單なやり方だが、その代り隨分時間がかかるものらしい。何でも先づ最初に燐酸エーテルの中に浸けておいた上でさていよいよ鞣しにかかるのだといふことだ。鞣し上つた人間の皮は一見して豚の皮とよく似てゐる

× ×

人間の皮を書物の裝幀に用ゐることは何時の頃から行はれたものか、今日では既にその起源を知ることは出來ないらしい。現存する人間の皮を用ゐた裝幀の最も古い書物は、十八世紀時代のものであつて、何れも比較的新しいものばかりである。然しまた、それ以前に、この薄氣味の悪い道樂に趣味ついた人間が無かつたとは、どうしても思はれない。それなのに今日十八世紀以前の古いものが殘つてゐない理由は、ただそのなめし方が不完全だつたため腐蝕してしまつたものだらうと考へられてゐる。またあるものは、現に今日殘つてゐるかも知れないのだが、特別の記錄や印がないので、單に古い豚皮の裝幀だと誤られてゐるらしい

× ×

今日、人間の皮を用ゐた裝幀の書物が、最も多く存在してゐるのは英國と米國とである。また現存する一番古い人間の皮を用ゐた裝幀の書物も英國で出來たものである。昔から、人間の皮で裝幀した書物の大部分は醫者の所有だつた。そしてこの傳統は今日なほ失はれずにゐるらしい。然し、その理由は醫者には、この氣味の悪い材料を手に入れる種々な便宜が與へられてゐることにもよるであらうが、他方また死を職とする人々の中には昔から變態的な趣味や性癖を持つた人物の多かつたことも事實である

× ×

ゴンクウル兄弟が書き殘した日記には「死靈」クラマアル解剖學教授の醫者が有名な死體になつたが、その理由は、彼の醫者がフオブウル・サン・トノレに住む若い手袋屋の美人の皮を專門にしてゐる或る製本師の許に女の死體の乳房の皮を剝いで貰つて來たからである」云々と書いてある

× ×

その材料の點から云つたら、決して珍だ稀だのと云ふものではないが、人間の皮で裝幀した書物は、今日でもさう澤山はない。ある好事家の調査によると、世界に現存するこの種の書物は五十册を出ないだらうと云ふことだ。よろこばれるものは、やはり何か由緒のある有名な人物の皮や美人の皮である。ただの人間の皮でも、罪人の皮や悪人の皮だと相當珍重されてゐる

× ×

ルネ・キイファアと云へば現代パリでも有名な裝本師だが、この人は數年前或る機會に不思議な因縁で手に入れた、それを例のフイリップの小說「ビュビュ・ド・モンパルナス」の裝幀に用ゐたと云つてゐる。彼はまた、メルシエ・ド・コムピエーニュ著の「乳房の歌」を裝幀するに、乳首を中心にした女の乳房の皮を用ゐたといふことである。これなぞは正に適材適所の妙用と云ふ可きであらう

× ×

ジエムス・アレンと云へば英國の犯罪史の中でも特に著名な人物で、死刑に處せられたほどの悪漢だが、この男は逮捕されてから刑場の露と消えるまでの數ヶ月にわたる監獄中に自分の犯行の數々を後世に傳へるため、獄中で非常に細かな回想錄を書き上げたそしてこの遺物が出版される時が來たら、そのうちの一册を自分の皮で裝幀して殘してくれと遺言して絞首臺に上つた、現にこの書はボストンのアテネアム圖書館に珍藏されてゐるといふことだ

× ×

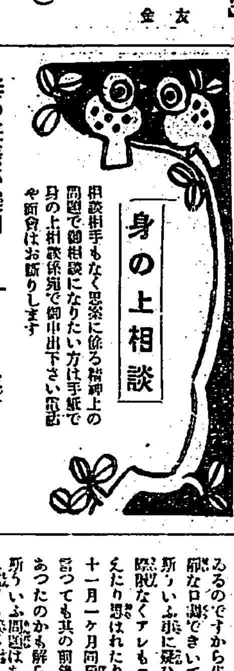
佛蘭西の有名な天文學者カミル・フラムマリオンに纏はる艶しい女の皮の事件が起つて、パリの社交界をにぎはしたことがあつた

× ×

この天文學者は、或る時夜會の席上でサンタンジ伯爵夫人に紹介された、それから二人はねんごろな友人になつた、彼の女は死ぬ間際に自分の美麗な皮を天文學者に送るやうにと夫に頼ませたのであるそしてそれはかの女の死後第一に出版された「天と地」の裝幀に用ゐられた

× ×

……かの女はその死の翌日、私があなたに宛てて、かの女の肩部が、あのやうに賞玩をなすつた、あなたのかつての「羅馬の夜」に、彼の女の裝幀の皮をお送りすることをその死に當つて私に託はせたのです……彼女の夫から天文學者へ宛た手紙の一節、天文學者カミル・フラムマリオンは、その裝幀の上に「ある死んだ女の形見」と金字で打たせたといふ(完)



身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面談や電話はお斷りします

妻の姙娠が疑問でならない

私は明治三十八年生れの青年です、大正十五年妻を娶り今三人の子供を持つ親となりました、而現在家內は姙娠中です、この胎兒は頗る私には疑問で九月頃が産期のやうです。もし九月とすると妻に出來た子は確かに私の種でない事が明かです、何故なれば[illegible]なり私に疑念でなりません、私は若九月が産期だとすると斷然妻を離縁すべく考へてゐますが離婚すると三人の子供が可愛想でもあり毎日思案にくれてゐます、私のとるべき道を何卒お教へ下さい(悶生)

疑へば際限ない 出産後まで待て

あなたのお手紙によると、あなたは自分の重大な疑惑に[illegible]あるのですから先づ奥さんに冷靜な口調できいてご覽なさい、斯ういふ事に疑ひを持ち出すと際限なくアレもコレも怪しく見えたり思はれたりするものです十一月と一ヶ月間違しなかつたと云つても其の前後の月に受胎があつたのかも解らず、要するに斯ういふ問題はあなたが妻を愛し信ずる事が深いか淺いかによる場合が多く一がいに妻の不貞不信とのみ思ひ詰めることは無理です、で奥さんに先づ受胎月と出産期とをそれとなく尋ねる事で疑ひを晴らすやうになさい而して萬一九月に出産したとしても急に之を責める事は慎まねばなりません下手をすると飛んだ大變な事になりますから[illegible]三ヶ月もたつてから靜かに奥さんに右の點を改めて尋ねて御覽なさい[illegible]

訂正 二十九日付本紙夕刊一面臺南州北部制限收穫成績の記事中金額入口ともに九圓を減じとあるは九圓を附加の誤りにつき訂正す

萬なかだち
求職 一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

店員入用 保證人要す年十六七歲より廿一歲迄 御成町二ノ一九六 三協成商店

店員入用 二十二三歲內地人 本人來談 保證人 京町三の一 石坂商店

求 家政婦 教養ある內地人五十歲迄 住込給料面談 ◎子供二人 ◎許可 昭和町 松木二郎

書籍店 讓る 臺北第一場所 今度の破價で讓る方 大稻埕 電一八四

貸家 佐久間町一ノ五 御成町一ノ二八 昭和町三 貸家二〇圓 貸一八圓 六圓 一八四 村井商行

貸住宅 東門町 ... 四〇 東門町二八ヨノ五 五圓 柳川

貸家 新築 一戶建 八六 四半 近く 公園前 バス停 ... 八 ... 所 川端 ... 本

貸家 佐久間町二の四 二十四圓 三戶 ... 電話四三 ... 商行

貸住宅 文化村一條通 ... 地二四〇 電三九八六

賣家 新築家屋 十五圓より 町 電三二〇七 ...

貸家 大正町三條通 ... 二七 ... 橫山氏へ問合

貸家 ... 川端町 電二七六〇番 山田

貸住宅 御成町五段 ... 家賃二十四圓 電話八三四 ... 商會

電話 一九七三 安く讓る 大和町二ノ五 電七一九番

恩給 電話 ... 電八八番

恩給立替 ... 電三五七番

仁丹マッチ
仁丹がタダか? マッチがタダか?
仁丹、赤小粒二錢分を添へ 正價二錢
もえくずで吊物や疊をこがす事なきインプル式

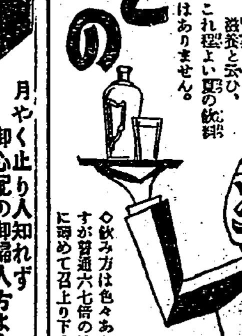
傳染病予防 便所臭氣止 オーヅカ芳香油
遠藤醫學博士 中西、市井醫學士 實驗推奬
代理店

專賣特許 淋病 內服ネ 新藥オトリコパー
文獻見本進呈 郵券要十錢 各藥店に販賣
大阪市東成區大今里町 小林藥學實驗所 電話東六七二五番 振替大阪一〇七七〇番

たむし水むしいんきん其他皮膚病ぜん治良藥
東京尾澤 全治水
定價 二十錢 五十錢 壹圓三十錢
神田九段下大通り 合名 尾澤商店 振替東京一六二二番

協立煉乳
味道純正 滋養雄厚
大日本乳製品株式會社

どりこの
高速度滋養料
サア召上れ!!
爽味と云ひ、滋養と云ひ、これ程よい夏の飲料はありません。
◇飲み方は色々ありますが普通六七倍の冷水に薄めて召上り下さい



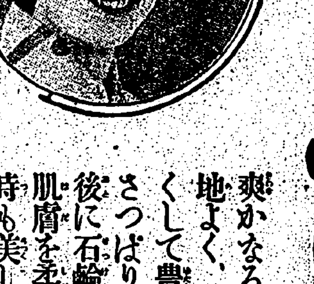
D.149

月經
醫學博士八木先生 結方醫院長先生 有効御證明
最新特殊強力通經劑 サンガー
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ!
本劑は[illegible]
京都市山の內七十一番地 眞生園

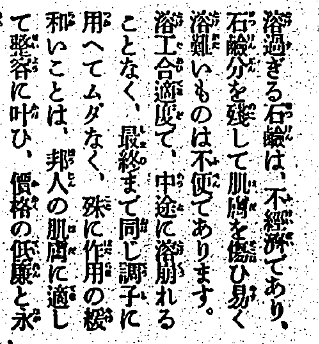
顏面と 肌膚と 毛髪の
ミツワ石鹼

爽かなる溶工合は心地よく、泡沫立ち細くして豐に、汚垢をさつぱりと洗落して後に石鹼分を殘さず肌膚を柔軟にし、何時も美しい化粧が出來るやうに整へます

日焼せぬ化粧は
ミツワ石鹼を兩の掌に十分泡沫立たせて顏面と襟を洗つて、脂肪にサーワ化粧水をつけて顏面と襟を拭いて、サーワ白粉の顏膝、襟、胸、腕なりを適量に冷水で溶めて塗伸して、塗りますと、それで綺麗に光澤を發揮した頗る艶やかな化粧が易々と出來ます。サーワ白粉は紫外線を反射しますチタニウムを主劑に、特殊の成分が配合されてゐますから、日燒を防ぎます上に、汗に剝落ちず化粧崩れなく、美しい化粧が永保するので、夏の化粧には特に適當して居ります。



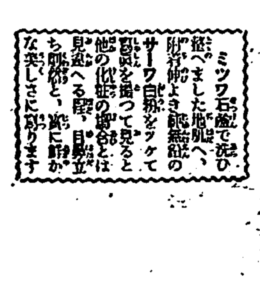
中途に溶崩れず三倍保つ
ミツワ石鹼



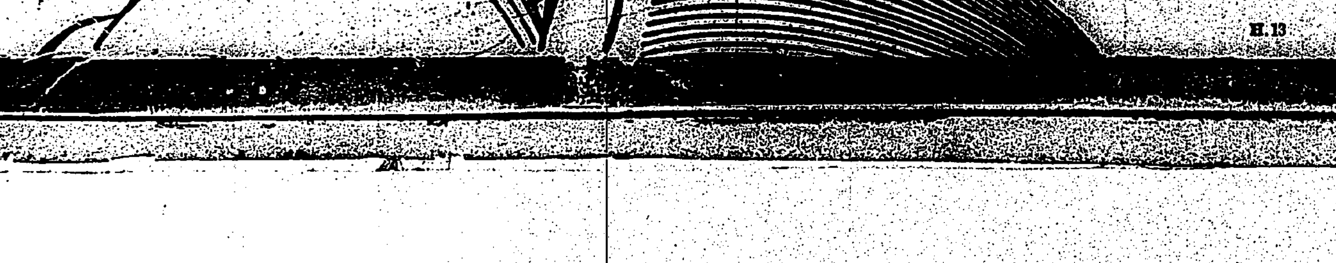
溶過ぎる石鹼は、不經濟であり、石鹼分を殘して肌膚を傷ひ易く溶難いものは不便であります。溶工合適度で、中途に溶崩れることなく、最終まで同じ調子に用へてムダなく、殊に作用の緩和いことは、邦人の肌膚に適して整容に叶ひ、價格の低廉と永保することは、

眞に家庭經濟に 實用向の必需品

不斷の品質向上の爲に、ミツワ化學研究所に於て日夜研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小布施新三郎氏
藥學士 河村正武氏
農學士 [illegible]氏
工學士 野中正夫氏



ミツワ石鹼で洗ひ整へました地肌へ、附着性よき肌色のサーワ白粉をツケて御覽を擱つて見ると他の化粧の御合とは見違へる程、目ぼ立ち肌理と、艶に鮮かな美しさに成ります



本舖 東京 丸見屋商店

H.13

(第三種郵便物認可)　昭和七年七月三十日　臺灣日日新報　(土曜日)　第一万一千六百五十號　(五)

現場巡り畫報（第三工區（鹿島組請負）コイケンのインクライン）

三社協定と米運賃改正
船會社は二十五錢を主張
砂糖運賃にも及ばん

大阪商船と近海郵船對辰馬汽船の三社間に既報の如く臺灣航路に對する協定成立しその細目も略取極めとなつた模樣で、取敢ず臺灣航路復航貨物の大宗移出米の運賃を改定することとなり內地の各本社より百斤二十五錢に引上げ九月より實施するやうにとの指圖があつたので商船の竹內基隆、中川高雄兩支店長、近海の松本支店長と折柄來北せる辰馬汽船の高雄出張所福岡氏とは二十九日午前十一時より午後に亘つて商船臺北出張所にて種々打合せをなしたが、百斤二十五錢と云へば從來のネット十五錢乃至十三錢に比し十錢以上の引上げとなりそれだけ荷主否生產者に轉嫁せらるることは米價不振の今日可なりの痛苦であるが船會社としては一擔二十五錢は一噸三圓七十五錢に相當し採算上さまで高いものでないと主張してゐる、何れ卅日頃船會社より移出商へ通知しその承諾を求めて三社と各移出商個々の間に契約締結せらるることになるであらう、併し移出商側ではネット二十錢位は仕方ないものとして覺悟してゐたやうであるが船會社の希望通り契約に應ずるか否かが問題であるとみられてゐる、因みに砂糖は六、七年期の運賃十七錢、割戻し二錢を差引き正味十五錢で契約されたが、三社の協定成立と共に米運賃が上る以上七、八年期の積取運賃は當然引上げらるべくその交渉は何れ九月乃至十月に入り開始せらるるだらうが、その改定賃率は米の運賃より幾らか安くなくては糖業聯合會も應ぜざるべく恐らく米の運賃以上に捺衡を要するのでないかとみられてゐる

世界的記錄
一甲當りの產糖が一千百七十擔
產糖向上品評會での收穫

臺灣新聞社主催臺灣產糖向上品評會褒賞授與式は總督府より平塚長官と松岡殖產課長臨席の上二十九日午前九時より臺中公會堂にて擧行されたが同品評會にて名譽ある一等賞をかち得たるは昭和製糖玉井製糖所區域の臺南張天來氏にして大莖種二八八三號を五分栽培して一甲當り七十八萬斤を收穫しその步留また優秀にして實に一四五分の實績を擧げ甲當り產糖約一千百七十擔といふ驚くべき一大記錄を作つた、爪哇に於ける優秀なる製糖工場でも甲當產糖三百擔を超ゆるものは稀であるのにその三倍強に相當する實績は先づ世界一の記錄と云つても過言ではない右張天來氏は栽培上あらゆる努力を傾注し甘蔗を倒伏せしめないやう機を覗み頂面に伸長せしめたので蔗莖二丈乃至二丈三尺に達し充分登熟せしめたものを採取したものである

諒解を求めに村田商船副社長
近く來臺に決す

【神戶二十九日發本社特電】商船の辰馬汽船との臺灣航路協定による辰馬汽船の發船割込に成功したが更に之が細則は本月末夫々調印決定を見る事になつてゐた所小野元郵船神戶支店長、瀧本商船東洋課長、木村辰馬汽船專務は相携へて二十八日夜行にて上京二十九日東京郵船本社に於て打合せ調印細則の決定を見る事になつた、米その他の運賃は決定後でなければ不明なるも運賃値上げは荷主の都合もある事故多分九月よりとなるものの如くであるが、貨米は元の運賃に近く表面三十錢見當となる見込みである因に村田商船副社長は瀧本東洋課長を伴ひ來月九日蓬萊丸にて中川總督新任祝ひを兼ね荷主の諒解を得べく渡臺の筈

鐵道省の納入炭
互助會の要求

【大阪二十九日發本社特電】鐵道省納入炭に就いては筑豐互助會は同省の本年度契約數量削減方針に對し大手筋に讓步せしめ互助會關係の納入炭を完納する事を聯合會に要求してゐたが別項の通り聯合會理事會にて大手筋と互助會との個別的協議とする事になつたので互助會代表が直ちに大手筋三井、三菱、麻生、貝島、安川、古河、嘉穗、鯰田の各社を歷訪交涉を開始した、互助會の要求は大手筋の契約合計年百七十三萬噸の三パーセント即ち五萬噸を讓步せしめ互[illegible]

籾摺業者を許可制度に
不正事件を機會に當局へ運動開始

既報、大阪米穀商聯盟生なるものが移出蓬萊米の中に在來米を混入した不正事件は米檢查官の告發により處分される筈であるが、彼は昭和五年にも移出米に關する不正行爲で二十圓の罰金に處されたことのあつた不正常習者である、現今の籾摺業者は一通の屆け出のみで簡單に營業開始が出來るため同業濫立し、競爭を激化して居るため收支相償はないものさへあり不正を敢てさすやうになつてゐるので、不正行爲に對しては米穀檢查規則違反として告發するの外、米穀商組合に於ても共同制裁によりて夫々自決を促して警告を與へて居るが、同業濫立の結果その根絕を見る事が出來ない、斯樣な弊害に鑑み、弊害防止と相俟つて取引機構、製米操作過程に於ける缺陷を改善促進する上に籾摺業を是非許可制度にしたいと關係者は云つて居る、籾摺業の許可制度については內地では福岡縣や熊本縣などは昭和五年より既に施行して居り、本島に於いては本年四月臺北州米穀商組合から許可願書を提出し、一時是非論も出して可成議論を惹起したがその後下火となつて今日に及び、今回の不詳事件により再び擡頭し來たのである

煉瓦會社總會
六分配當可決
監查役は重任

臺灣煉瓦株式會社は二十八日午前十時市內表町同社にて第二十二回定時總會を開催、出席株主[illegible]株共六十[illegible]各議案を原案通り承認可決し任期滿了により取締役林熊徵、監查役郭松一造、木村泰治、坂本素魯哉諸氏任期滿了改選の結果何れも重任と決定十時半散會した（單位圓）

純益金	五五、〇三四
前期繰越金	二、二八三
計	五七、三一七
內	
法定積立金	三、〇〇〇
準備積立金	六、〇〇〇
社員退職手當基金	二、〇〇〇
株主配當金（年六分）	四〇、〇五〇
役員賞與金	四、五〇〇
後期繰越金	一、七六七

勸業無盡總會
配當七分強

臺灣勸業無盡會社は三十日午前十一時同社で第二十四期定時總會を開き上期利益金處分案（配當年七分強）を附議し取締役及び代表取締役任期滿了に付改選を行ふ由

商業美術
〜バリエテ〜（C）
新聞廣告雜景
賣上げの二割弱を宣傳に

（承前）今更此處で廣告の效果や宣傳の必要の有無でもあるまい「丹」が何故あれ程大きな廣告を出すか、如何にしてスモカが急速に販路を開拓…したかを考へる時一行何十錢又は一圓なにがしかの高い料金を拂つて何百行千行の新聞廣告を惜氣もなく打つてゐるかがよく判明するであらう、新聞廣告は平素もなく有效であるとしても、[illegible]

新聞廣告にも他の廣告宣傳方面と同樣に、近來

心理學的な…研究だとか

廣告との握手とかふ事が盛に行はれるやうになつて來た[illegible]

此の方法は…

[illegible]を用ふれば更に效果的だとは言はれてゐるが

未だ誰にも認められてゐないやうである。或はまた、常に一定した型を定めて一見直ちに何處の廣告だ、又は何の廣告かを聽明させる事が賢明だと說かれてゐるが、此の說は我が國では阪急電鐵によつて行はれ、現在では阪神地方の電鐵の殆どが是れに追從してゐる如ら各電鐵それぞれ特徵ある電車の樣版を用いてその中に廣告文を記載する方法を採つてゐるのである

◇

商業寫眞が

[illegible]

とか婦向的な手法を用ゐる事も盛んである、顧客の視線を集めるためにエロ的だとか行事だとか或は突發事態などを巧に捕へて廣告に活力を付與する方法もあるが、反對にキワ物を避け十年一日の如く一種の樣式を保つて、一見直ちに××の廣告だと直感せしめる事も行はれてゐる

◇

文讀者や顧客をひきつけるためには、一般人の最も興味を持ち或は關心を持つ所を上手に取入れる事は常に必要な思ひつきであるから

映畫時代の

[illegible]

を募つて旅行持ちで同行さした事があるが、是れなどは確かに人情の機微を捕へた思ひつきであると言へやう

◇

それからまた、近來「新聞廣告」とでも言ふべき廣告が盛んに行はれるやうになつたが、是れは各新聞が「家庭欄」だとか「婦人欄」だとか言ふセクションに力を入れ讀者も亦興味を持つて夫々等のセクションに目をとほす傾向に着目して、一見

新聞社編輯

[illegible]なセクションに見せかけ其の中に巧に廣告を織り込んだものである此の樣式は[illegible]用ゐられてゐるが、[illegible]

K コイチ

大動力を孕む日月潭工事
本工事に入つて既に半歳
十萬キロの
各工區現場廻り（七）

第三工區途號（十三哩でコイケンと讀む）に來る、此處も鹿島組の請負に係り

工費入札額……（實は入札額保留總額の實額で契約）六十四萬四千三百圓、矢張り難地であると聽いてゐたが「鹿島組のお方々は御器用で難地がお好きと見える」とは入札決定當時よく地方民の口に上つたが、日月潭工事全工區中武界と竪坑のみが難地であり、その二ケ所を鹿島組が擔任したといふのだから不思議だ、尤も竪坑の工事場は本年二月

行政區域に……編入されたが今日では僻地ではなくなつた、繁社はカト社と云つて（ブヌン族）六十工事現場から十丁を去り目下戶數六十七戶、人口二百二十七人を算してゐる、本工區も武界道端ばかりで被入先生は何をやるのだらうと世界の眼を聳ばかりで見渚が付かないらしいが無理もない隧道は第四號隧道半分の下口と第五號隧道半分の上口とである、この隧道橫坑に行くのも一寸骨だ、電車軌道からの高さは約八百二十尺だが急角度の傾斜を登らねばならず、冬でも一汗かくところである

電車停留場……前から一直線にインクラインがあるが、之は材料運搬の爲のもので乘り上つてその傾斜が四十二度と來てゐるので大抵の者は苦勞してもインクライン右側の徒步道を選擇する。記者は石井所長と品川工事係長と同行した爲、品川係長はかういふもので（鐵道も）一切乘らぬ主義の下から步いたが、石井所長は「檢者の檢查をやる」との御意でインクラインに乘るといふ、「所長が乘るなら記者も乘らなや」とばかりに乘んで貰つたが

二度と乘る……まいと顫慄した位であつた、徐坡に進つたが此のインクライン捲上所を右に見て一丁餘りで第四號橫坑に入る、四十八間ばかり卸つて左が第四號隧道の下口、右が第五號隧道の上口である、第四號隧道は第二工區の大林組の部で述べた通り長さ九百五十七間ばかりのうち下半の第三工區で受持つもので目下掘鑿中の岩質や湧水狀況は全然上口と同樣である、第五號隧道は稍々脆い粘板岩と砂岩とが互層をなし所々に斷層が現れてゐるのが見受けられる。湧水狀況は第二隧道に似て全く崩れ易い狀態をなす所があり掘鑿に大分苦勞してゐる模樣である、第五號隧道は延長一千九百九十八間九六（一で全トンネル十二の中最長のもので、鹿島組で八百四十九間餘を掘鑿、殘りの下口は第四工區の今道組の掘鑿に屬するものである

隧道の完成……は昭和九年八月の豫定で之と第二號トンネルさへ完成すれば前に述べた樣に日月潭電力工事も六分占めたものである、此の工區の工事場附近から配下鹿島組の飯場附近一帶あまりがさ蛇の惡い所で、隧道內の湧水をジャブ〜やる關係から水虫にやられることの恐怖と共に瘴氣の惡患がられてゐる、本工區には目下內地人百十八人、本島人四十人餘が從業し、別に電力關係その他の家族を合すれば三百人近くの人々が居住してゐることにならう（桑原生）

商工會
常議員會
移入制限問題を協議

臺灣米の移入制限問題については臺北實業會の外臺北商工會にても反對期成同盟會の趣旨に贊意を表し三十日午後二時より鐵道ホテルで常議員會を開き此の問題につき協議する由

二番茶茶況

本島では目下夏茶、番茶の摘採期に入つてゐるが茶產地たる北部では連日打續く旱天で劇か旱魃の狀態にあり、これがため茶芽の伸長を妨げ大稻埕への製茶出廻高も一兩日前から稍々減少しつつあり、一方賣行も餘り芳しからぬ狀態である

（工費の）總額僅四十三萬圓の一割強を賭けやうと云ふのである

蓬萊米が九州へ大移出
產地出越しの事實歷然

內地が昨年不作であつたのと農村窮乏の結果持米を早く手放したことと、都會に在米を集積すると共に產地には早くも米カスレを來し殊に九州方面は意外の出越しとなり都會より米逆送を仰がねばならぬ狀態に陷つてゐるので昨年とは打つて變つて蓬萊米が大に歡迎され下四、門司方面から大口の入荷須々として絕えず關門苑の積出しが一船で三萬袋に上ることも多く二三日中基隆出帆の臨時船にて關門へ五、六萬袋の大移出が行はれることになつてゐる、好順一本で無造作に崩れた期米も今や完全に底を入れ正米市場の近鑑と本來波瀾の後に賣方から入氣旺盛く押目買に轉じ八月中再び二十五圓の高値を見越す玄人筋も多くそれに蓬萊米の實需旺盛、東京へも盛んに大口商談出來し中部茶神の六圓九十錢のオファーも東京へとられるといふ有樣で一日四五萬袋の商內が樂に行はれてゐるので割安な蓬萊米には深押しなしとみられて移出商は昨今言ひ合したやうに押目買の態度をとつてゐる

出來高蓬萊米一四、〇四一袋（臺中電話）

商工銀行
總會開催

臺灣商工銀行第四十四回定時株主總會は二十九日午前十時二十五分開會出席者は委任狀共三百五十一名この株數二萬七千四百五十八株任期滿了の大山監查役重任と決定十時五十分無事閉會した、同所の今期利益は差引十六萬三千七百五十九圓四十五錢でこれを全額前貸金消却に充當した

臺南新式製糖場
第一回蔗調成績

臺南州下に於ける七、八年期新式製糖場第一回蔗園調查は既報の如く先般全部の終了を見たがその綜合成績に依れば

	二作田	一作田	畑
	甲	甲	甲
新植	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宿根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

であつて內全蔗園採摘豫定面積四千九百二十四甲を算しその總甲數は當初豫定に對し一割二分の增加を示して居る而して右に伴ふ原料見込斤量は四十三億五千百二十六萬七千斤となり前年期に比較し三割餘の減を示して居るとは謂へ甲當收量に見れば十二萬五百六十斤で著しい昂上である、尚ほ以上の原料見込に對し本期の步留に通算する產糖豫想としては先より今後の天候その他に俟つべきものはあるが大體六百十萬擔前後に達するものでは無からうかとさるる而して更に今期植付甲數の前年に比較し著しい減少を見た理由としては蔗作獎勵方法の改正に依り買收價格及補助金の低下及嘉南大圳輪作區統制勸誘に基くものであつて又甲當收益の向上減少は主として一般植付期の遲延と本年一月四日の霜害によるものと見らるるも未だ適確なる根據を有する數字を得る事が出來ない一而前年期蔗園の如きは天候酒順を豫想し得ない事などに依るものであると

新營庄內の買蔗價格と獎勵金
殆ど七、八年期と同樣

鹽水港新營、岸內兩製糖所の八、九年期蔗作獎勵規程は此程發表されたが、それによると指定品種は爪哇實生二七二五號及別に會社が指定せる品種とし買收價格は原料代金を增減し次の如く定めてゐる

收穫月別	割增金	原料代共合計
十一月	一〇錢	二八〇錢
十二月	二〇	二九〇
一月	三〇	三〇〇
二月	四〇	三一〇
三月	五〇	三二〇
四月	六〇	三三〇
五月	七〇	三四〇

但し前月より翌月に移るときは翌月一日を中心とし十日間に一日一錢の割合を以て追加する右は七、八年期と同額である、次に植付獎勵金も七、八、九月植千斤三十錢、十月植以降二十錢とし七、八年期と變らない、此外灌漑耕作資金は一甲當り一百圓以內を前貸することとし嘉南大圳給作による看天田蔗作區に對しては別に定むる規程により獎勵金を交付すること其他殆ど七、八年期と同樣である

臺中米價（二十九日）

蓬萊米六、五〇錢、在來米八、一〇錢

世界的記錄
一甲當の甘蔗收穫

【臺中電話】全島產糖向上品評會で特等賞を得た臺南州新營郡玉井出張天來の甘蔗は一甲步の甘蔗收穫高七十八萬斤で世界最高記錄六十萬斤よりも十八萬斤の增收である

米統制反對に朝鮮有力者
內地で反對運動

【大阪二十九日發本社特電】內地米保護の立場から植民地米の移入管理統制につき各方面で運動中であるが植民地生產者はこれに對し盛んに反對運動を擧け朝鮮農會顧問李圭完外在鮮有力者數名は過日工業クラブに米穀會米商關係者と懇談したが朝鮮に於ける產米は總督府の獎勵に送增してゐる一方農民は實質的には非常な苦境に立つてゐるので今後內地移出の制限を受けることとなれば憂ふべき結果を招來する

東西南北

過般新高製糖に大異動あり彰化工場長櫻井六郎君と參事天野豐夫君とは共に東京出張所勤務となり天野君は一足お先に三日の朝日丸で離臺することになり櫻井君は八月十日頃出發赴任することになつた▲櫻井君は大倉系の人だが昭和二年新高日糖の委任經營となつてからも引續きその地位に變化なく內外共に好評低の評があつたのは鋭い肌ざはりの好い苦勞人としての性格の然らしむるところであらう▲天野君は口八丁手八丁、努力主義の權化といふべく曾て東洋製糖や林糖で蔗作改造に手腕を發揮し負けぬ氣性が祟つて一時浪人したが拾はれて新高彰化の蔗作改造に最適の努力を拂つた、その效果も漸く現はれ、臨恐止に五年、今や蔗作の大立直りに連れ新高の業績これより愈々向上せんとする矢先に東京に轉ずるのは泥めし心殘りがするだらう、マシテ農務部門の君が場違ひの東京に轉ずるのは退社の前提であるにかてをや、好漢幸ひに自重せよ▲新天地を開拓するやう祈つて已まない▲新高彰化工場長はさきに來臺した取締役松井孫吉君が兼ねることになつた、技術家でなく事務家で工場長となつたのは櫻井君同樣だが、新高の彰化工場長は他の會社の農業部長に相當するやうな役目であるから松井君の工場長も惡くはなからうと思はれる。

海事雜俎

多年懸案の基隆新高港臨港線上屋倉庫使用問題に對する州出交通局總長の聲明、地方築港問題、近く實施さるる海事法令に伴ふ諸問題、三船會社の內臺航路に對する協定成立等々基隆市に關係ある諸問題が次から次に發生し應接に遑なし▲先づ畜明けとして二十七日上棟式を擧行した基隆驛前合同廳舍に對する感想から話はじめる――港灣行政統一の懸案であつたが、漸つと當局總係十一箇所を收容する合同廳舍上棟式を擧行するまでに漕ぎつけた、しかしそれも合同世帶のアパートで各官廳が與へられたる權限內に立籠つて讓らないとあつては瀨田總長の挨拶の通り「各廳間の連絡を圓滑にし事務の疏通を圖る」ことはできない▲またそれがこれまでの港灣事務打合會が會議に代はる位なら吸つぶしにはならうが徒に議論する機會を與へらしめ下手な聯絡會議になり了らなければ幸である、スピード時代に不統一な港灣行政をいつまで持越するつもりか、究極の目的は一になること北極探險を飛行機で一氣にやり了る今日なほ難澁な探險をもつてする迂遠を繰返さず、小田原評定をやめて一圖に統一の具現へ邁進せよ▲それには合同廳舍竣功まで一ヶ年半のその間に港灣關係の諸行政を一オーソリチー下に統一し指揮命令を一途に出でしめ船舶及當業者をして入出港及荷役上最大の經濟的時間的利益を享受せしめよ、お手々つないで仲よく遊ぶ校庭遊戲にも先生の音頭取りが要る、二人三脚は一人との競走に勝てない斯くして能率を昇にする各官衙員を一堂合の收容したとて港務の效果は現在の散在狀態と大差なかるべし、これでは百二十萬圓もの國帑をかけてモダン大廳舍をでつち上げた意義がなくなるといふもの（つづく）

商況（廿九日）

米況

臺米相場

[illegible]

基隆在庫米（二十九日朝現在）（正米市場調查）

北部一期蓬萊米	六、四〇	三安
中部一期蓬萊米	六、五〇	二安
南部一期蓬萊米	六、三三	二安
北部一期丸糯米	六、五〇	三安

一期蓬萊米	一五六、三二一袋
一、二期蓬萊白米	二、六三四
一期丸糯米	四、一七一
二期丸糯米	二三
一、二期丸糯白米	一五五
一時長糯米	一六五
二期長糯白米	二
一期在來米	八二五
一、二期在來白米	六六
合計	一六四、三五一
到着米	六一〇（七一五噸）

高雄在庫米（廿九日朝現在）（正米市場調查）

一期蓬萊米	七七、一四三袋
一期在來米	二三、一五五（給三、三六二袋）

正米市況（後場）期米小腕蓬萊保合

	當限	中限	先限
▲一期蓬萊米	六、三八	六、五五 五四	六、六五 六四 六三

▲一期丸糯米 各限共出來不申 ▲一期蓬萊米 前場小甘く保合の氣先後場期米小腕りであるが現物六圓三十五錢、沖七圓十錢所の入荷弗々と云ふところで保合を脫せず當限六、三八錢と一丁安一本に六東、中限は六、五五錢同じと甫り五四錢と止め四十本、先限は六、六五錢と一丁高に甫り產地筋の賣りに六三錢と下向いて止め二十二本 ▲一期丸糯米 相變らず氣乘薄く各限共出來不申に後場を終る

大阪期米（後場）

節	中	先
一	二二、六七	二二、七〇
二	二二、七六	二二、七七
三	二二、七四	二二、七一
四	二二、七七	二二、七八
五	二二、七九	二二、七六
六	二二、七二	二二、六九

東京期米（後場）

寄	二二、八九	二二、一八
高	二二、八三	二二、一九
安	二一、八九	二二、一九
止	二二、一八	二一、九六

堂島兩建控除俵合

當限	一、二四八	
中限	一九、八〇〇石	北川以下十二店
先限	一三七、二〇〇石	北川以下十三店

賣方 北川以下十二店
買方 菅埋以下二十一店 / 菅埋以下二十四店

各地正米

大阪、神戶 不變
東京（神田川／深川） 二、三十錢高 十錢高

大阪中の島正米標準相場

臺灣 蓬萊米 米七、一五

堂島前場先限兩建控除主なる手振

買方 岡先一、九〇〇石、田中系一、二〇〇田中金、稻辰一、一〇〇中與、小河七〇〇岐阜、文治（東京筋利喰）岡米一、三〇〇池梅一、〇〇〇水野九〇〇栗野七〇〇發崎、福井良五〇〇

賣方 上福五、七〇〇（東京筋利喰）

堂島米況前場

【大阪二十九日發電通】當限落ちで氣乘薄く中限變らず先は東京筋、正米筋賣り地場買に二十二圓七十八錢と不味に寄り三節利喰賣出し八十錢と手堅く新株式賣買に小口の手當物もあつて六節五十九錢と押し込み補同市へ高く、五十七錢と押したるか東京筋の利喰急ぎに七十錢と戾して大引

堂島米況後場

【大阪二十九日發電通】前月初で氣乘薄く地場小口の手當的內で二十一圓十錢と變らずに寄付き二十一圓七十錢と伸びたるが東京筋止米筋賣に一旦の七十一錢とダレ株式寄りに七十八錢と小戾し手詰商內で弗氣なく大商し一六錢と付け

株式

東京の仲惱みに連れ結局六十九錢と下押して大引

大阪短期 ▲前場

	寄	引
鐘紡	一九八、四〇	一九八、七〇
同新	一八四、八〇	一八四、八〇
東新	一三八、八〇	一三八、四〇
大株	六六、四〇	六六、一〇
同新	五七、七〇	五七、三〇
東洋新	一三〇、八〇	一三〇、三〇
日券	三三、五〇	三三、五〇
滿鐵	四九、五〇	四九、五〇
日糖	四七、三〇	四七、一〇
日毛	一〇二、九〇	一〇二、三〇
日產	三六、三〇	三六、〇〇

大阪短期 ▲後場

	寄	引
鐘紡	一九八、三〇	一九八、六〇
同新	一八四、五〇	一八四、九〇
東新	一三八、〇〇	一三九、〇〇
大株	六六、〇〇	六六、三〇
同新	五七、一〇	五七、六〇
同券	三三、四〇	三三、八〇
滿鐵	四九、五〇	四九、六〇
日糖	四七、〇〇	
日毛	一〇二、五〇	
日產	三五、八〇	三六、二〇
商船	二〇、七〇	二〇、八〇
淺野	一、〇〇	一八、〇〇

大阪長期 ▲前場

	寄	引
大株新	五八、〇〇	五八、〇〇
鐘紡	一九八、五〇	一九八、七〇
同新	八五、二〇	八五、二〇
日糖		四七、八〇
商船	二〇、九〇	
郵船		三〇、三〇
日券	三三、六〇	
日產新	一二、六〇	
東新	一三八、六〇	一三九、四〇

大阪長期後場休會

東京短期 ▲前場

	寄	引
東新	一三八、九〇	一三八、九〇
日糖新	二一、四〇	二一、五〇
明糖	六八、一〇	六八、〇〇
日產	三六、〇〇	三五、八〇
日石	四一、二〇	四一、〇〇

東京長期 ▲前場

	寄		引
郵船	二〇、〇	同新	
日清紡	八一、八	同新	三五、七
日糖	四七、〇	同新	二一、五
明糖	六八、〇	同新	三三、三
日石	一四、八	同新	二八、〇
臺灣電	二七、〇	同新	
東株	一三八、〇	同新	二〇、三

東京銀行實株

日銀	五〇一、〇	同新	二四八、〇
正金	一四六、四	同新	
臺銀	四八、六	同新	三一、三
勸銀	六七、三	同新	一六、四
鮮銀	五三、七	同新	二二、五

東京株式閣況前場

【東京二十九日發電通】受渡休會中の閑氣配で短期は早くも新甫待の態度となり薄ら閑散であつたが諸株は保合の裡にも底意堅調を呈し短期新東株は二十三圓九十三錢と前日の高値を一步上廻り八十九錢と手堅く打止めた鐘紡、生絲は月米例休にあり外電もスチール米棉は格別變化なかつたが最近生絲高等が注目を惹いてゐる明三十日發表の下旬貿易の出超期待と共に滯在買氣は根強いものがあつた鐘紡、滯株等は底堅く保合つた實株では淺野、三和、日券壁二、十三十錢高と小堅く砂糖株は原糖不味で稍々鈍信を唱へ銀行株は日銀が一圓方低落してゐた

東京株式閣況後場

【東京二十九日發電通】西安を受け短期新東は百三十八圓と九十錢安に寄りその後三十七圓叢に吸いたが押目買氣存外強く貿易の樂觀氣構へと共に實線の弗々買進みありて引際九十五錢と引返し九十二錢と打止めた鐘紡、滯株等も續いて手堅く實株諸株は代行、日券三、四十錢高であつたが紡績株、砂糖

公債

株セメント株は何れも氣樂商閑散であつた

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九三、四〇	
第三五分利	九〇、四〇	九〇、五〇
第一四分利		七八、二五
二十二年物	九四、九五	
佛貨公債	一二三、七〇	
限付出來高	五一、五〇〇圓	

爲替

神戶日米爲替

	寄	引
	二七弗八分五分	二七弗八分五分
	一七弗四分三分	二七弗四分三分

米日爲替

二七弗五六仙四分一

米英クロス

三弗五〇仙八分八

銀塊

倫敦現物	一七片八分一	
同先物	一七片一六分三	
紐育現物	二七仙〇三	
先物	二八仙四五	

絲況

▲前場

大連現物	八〇、九〇	八一、〇〇
同先物	八一、二〇	八一、三五

米棉 不變　印棉 四十錢高

穀肥

シカゴ小麥

七限	五一仙	
九限	五二仙八分三	
十二限	五五仙二分一	
出來高	四千萬ブッセル	

大連特產 ▲前場

	寄	引
大豆現物	五、二五	五、二八
七月物	五、一六	五、二九
八月物	五、二四	五、二五
九月物	五、二八	五、二一
十月物	五、二一	五、二四
十一月物	五、一四	五、一五
豆粕現物	一、五七五	一、五七五
八月物	一、六三〇	一、六三五
九月物	一、六六〇	一、六六〇
十月物	一、六八五	一、六八五
十一月物	一、四〇	一、四三五
豆油現物	一、四五五	一、四四〇
八月物	一、四五五	一、四五五
九月物	一、四六五	一、四六五
十月物		

神戶豆粕 ▲前場

一節	七限	二、九七
四節	七限	二、九七

神戶市中相場

大豆現物四、九五 同先物四、四〇 豆粕現物一、四〇 同先物三、九八 硫安內國物一、九八 同外國物五四、〇〇 過燐酸15%〇、八五 同19%物〇、九五 硝石現物六四、〇〇 小麥內地物五、五〇 同米國物四、三〇 麥粉百合二、八五 越滿洲物二、三五 同上海物二、四〇 同天津物二、三五

砂糖

玖馬

實態 一弗〇七仙

爪哇

大阪現物

直鐵	六百
七月積	六百
八月積	六百
九月積	六百
十月積	六百

三溫（OBB）	一四圓三〇錢
分蜜（M3）	一五圓二八錢
精製（日暹）	一九圓六〇錢
同（日新）	一九圓八〇臺
同（日）	一九圓九五錢
耕地白雙（A双）	一九圓〇五錢

大阪定期 ▲前場

一節	八限 一一、〇〇	九限 一一、〇八
	十限 一一、九〇	十一限 一一、三八
	十二限 一一、三九	
二節	八限 一一、〇六	十一限 一一、二七
	十二限 一一、三七	
三節	八限 一一、九五	九限 一一、〇四
	十限 一一、四〇	十一限 一一、二〇
	十二限 一一、三九	

けふから開始される　オリムピツク種目別日割

八月十三日までの細目一覽

思ひを遥きマラトンの野に馳せ、母國の榮譽を己が雙肩に擔ひ五大洲の各國より選ばれて集ふ名譽の戰士が熱血して技を競ふ第十回萬國オリムピツク大會はいよ〳〵三十日より米國ロサンゼルスに開催される事になつた、强豪米國に對して歐洲の諸國は如何に對するか？九千萬の國民より選ばれた我が日本の代表選手は如何なる戰蹟を母國の民に報ずるか？各競技は左の日割に依つて開始される

種目別日割

◇重量揚―於オーデイトリアム
第一日（七月三十日）後六時
第二日（七月三十一日）後一時、後七時

◇陸上―於スタデイアム
第一日（七月三十一日）後二時半　四百米障碍第一豫選（男）走高跳決勝（男）砲丸投決勝（男）百米第一豫選（男）八百米豫選（男）百米第二豫選（男）四百米障碍第二豫選（男）やり投決勝（女）一萬米決勝（男）
△第二日（八月一日）後二時半　百米準決勝（男）鐵つゐ投決勝（男）百米決勝（男）四百米障碍決勝（男）百米第一豫選（女）八百米準決勝（男）三千米障碍豫選
△第三日（八月二日）後二時　百十米障碍第一豫選（男）走幅跳決勝（男）圓盤投決勝（女）二百米第一豫選（男）八百米決勝（男）百米決勝（女）
△第四日（八月三日）後二時半　五萬米競歩、二百米準決勝（男）二百米第二豫選（男）五千米豫選（男）（女）百十米障碍準決勝（男）棒高跳決勝（男）圓盤投決勝（男）八十米障碍豫選（女）百十米障碍決勝（男）二百米決勝（男）
△第五日（八月四日）後二時半　四百米第一豫選（男）やり投決勝（男）三段跳決勝（男）八十米障碍決勝（女）千五百米豫選（男）五百米決勝（男）四百米第二豫選（男）八十米障碍決勝（女）
△第六日（八月五日）前十時　十種百米、十種幅跳、四百米準決勝（男）十種砲丸投、五千米決勝（男）走高跳決勝（女）四百米決勝（男）十種四百米
△第七日（八月六日）前十時　十種百十米障碍、十種圓盤投、四百米繼走豫選（男）十種棒高跳、四百米繼走豫選（女）三千米障碍決勝（男）十種槍投、千五百米決勝（男）
△第八日（八月七日）後二時　走高跳決勝（女）四百米繼走決勝（女）マラソン、四百米繼走決勝（男）千六百米繼走決勝（男）

◇フエンシング―於アーモリー
第一日（七月三十一日）後一時
第二日（八月一日）前九時、後一時
第三日（八月二日）後一時
第四日（八月三日）前八時、後一時
第五日（八月四日）後一時
第六日（八月五日）前八時、後一時
第七日（八月六日）前九時
第八日（八月八日）前九時、後一時
第九日（八月九日）前九時、後一時
第十日（八月十日）後一時
第十一日（八月十一日）前八時、後一時
第十二日（八月十二日）前九時、後一時
第十三日（八月十三日）後一時

◇レスリング―於オリムピツク・オーデイトリアム
第一日（八月一日）自由型前十一時、後六時
第二日（八月二日）同前十一時、後六時
第三日（八月三日）同前十一時、後六時
第四日（八月四日）グレコ・ローマン型前十一時、後六時
第五日（八月五日）同前十一時、後六時
第六日（八月六日）同前十一時、後六時
第七日（八月七日）同決勝後二時

◇自轉車―於ローズ・ボール
第一日（八月一日）後七時半
第二日（八月二日）後七時半
第三日（八月三日）後七時半
第四日（八月四日）前八時

◇ホツケー―於スタデイアム
第一日（八月一日）後七時半
第二日（八月二日）前九時
第三日（八月三日）前八時
第四日（八月四日）前九時
第五日（八月五日）正午
第六日（八月六日）後三時四十分
第七日（八月八日）準決勝後二時
第八日（八月十一日）決勝後二時

◇五種競技
第一日（八月一日）馬術前九時　リヴイエラ
第二日（八月二日）フエンシング前八時　アーモリー
第三日（八月四日）射的前九時　射的場
第四日（八月五日）競泳前九時　スウイミング・スタデイアム
第五日（八月六日）斷郊前九時

◇ヨツト―於ロサンゼルス港
第一日（八月五日）正午
第二日（八月六日）正午
第三日（八月七日）正午
第四日（八月八日）正午
第五日（八月九日）正午
第六日（八月十日）正午
第七日（八月十一日）正午
第八日（八月十二日）正午

◇競泳―於スウイミング・スタデイアム
△第一日（八月六日）前九時　百米自由型豫選（男）二百米平泳豫選（女）水球、百米自由型決勝（男）水球
△第二日（八月七日）前九時半　百米自由型準決勝（女）水球、百米背泳豫選（男）水球
△第三日（八月八日）前八時半　由型決勝（男）水球、跳込決勝（男）八百米繼泳豫選（男）水球、百米自由型決勝（女）四百米自由型豫選（男）水球
△第四日（八月九日）前十時　四百米自由型決勝（男）百米背泳豫選（女）水球、高飛跳込（男）八百米繼泳決勝（男）二百米平泳豫選（女）水球
△第五日（八月十日）前八時半　跳込決勝（女）百米背泳準決勝（女）水球、（男）四百米繼泳豫選（女）水球、高飛跳込（女）四百米自由型決勝（男）百米背泳決勝（女）水球
△第六日（八月十一日）前十時　四百米自由型豫選（女）千五百米自由型豫選（男）水球、千五百米自由型準決勝（男）二百米平泳豫選（男）百米背泳準決勝（男）百米背泳決勝（女）水球
△第七日（八月十二日）前九時　高跳込決勝（女）四百米自由型準決勝（女）水球、二百米平泳決勝（男）千五百米自由型決勝（男）百米背泳決勝（男）四百米繼泳決勝（女）水球
△第八日（八月十三日）前九時　高跳込決勝（男）水球、二百米平泳決勝（男）四百米自由型決勝（女）千五百米自由型決勝（男）

◇ラクロス
第一日（八月七日）後三時十五分
第二日（八月九日）後二時半
第三日（八月十一日）後二時半

◇體操―於スタデイアム
第一日（八月八日）前八時
第二日（八月九日）前八時
第三日（八月十日）前八時、後三時
第四日（八月十一日）前八時
第五日（八月十二日）前八時

◇アメリカ蹴球試合　八月八日於スタデイアム

◇競漕―於ロング・ビーチ
第一日（八月九日）前八時、後一時
第二日（八月十日）前八時、後一時
第三日（八月十一日）前八時、後一時
第四日（八月十二日）前八時、後一時
第五日（八月十三日）後一時

◇拳闘―於オーデイトリアム
第一日（八月九日）後二時、後八時
第二日（八月十日）前九時、後二時、後八時
第三日（八月十一日）前九時、後二時、後八時
第四日（八月十二日）後二時、後八時
第五日（八月十三日）後一時

◇馬術―於リヴイエラ
第一日（八月十日）前八時、後二時
第二日（八月十一日）前八時、後二時
第三日（八月十二日）前八時
第四日（八月十三日）後二時
障碍跳越―於スタデイアム　第五日（八月十四日）後一時

◇射的
八月十一日（拳銃）前九時
八月十二日（騎銃）前九時

絶壯　―浪乘りの愉悅―

婦女子も容易に出來る

臺銀水泳部　大島信吉

紺碧の大空にキラリキラリと波頭を光らせながら默々と岸に迫つて來る大きな一波のうねりが盛上り盛上り遂に堪へ得ず躍馬の躍る如き白波となつてザーッとばかりに崩碎けんとする瞬間―其時こそ波乘者達にとつては容易に見逃すことの出來ぬチヤンス把握のショックに驅られ胸の血潮はいやが上にも高鳴るのである。そして次の瞬間には

白銀の玉を蹴く波の先端者として一枚のフローチングボードに身を託して一瀉千里波間を縫く飛魚の如くシブキを切つて岸に向つて突進する。壯快と云はうか快絶と云はうか其の痛快味は眞に味はふ者のみによつて得られる無上の愉悅であるばかりで無く見る人をしても亦思はず快哉を叫ばしむるに充分なものである。

打寄する波に向つて岸より遠く漕出されたフツトボールが碎くる白波に乘る [illegible] る前にその波頭に押され押されて反轉顛覆一氣に岸に打上げられる事實を屢々見られ又は實驗せられた事と思ふ茲に云ふ波乘りも理論に於て何等之と異なる所なく唯ボールと人との違ひだけである而して此波乘りは白波打寄する遠淺の海濱を必要とするが故に深みに陷る危險少なく遊泳をよくせざる

婦女子と雖も熟同の練習に依り容易に其コツを會得することが出來一度波と共に快走する經驗を得たならば何人もその味を忘れ得ぬと言ふ點に於て正に大衆的スポーツ娛樂の一として推奬するに何等憚る所はないのである。然らば波乘りは如何にして爲さるべきか、之を說くに先だち場所と用具に就いて一言述べておく必要がある、先づ場所としての條件は

波乘に適當 [illegible] 波の變化がある、故に同一場所に於ても適不適の場合を生ずるであらうが更に角度等に適度であつて波打際より五十乃至百米位の波が碎け初め其波頭に切れ目なく一本の白線となつて規則正しく岸まで打寄せる

砂濱が最も理想的と言ひ得る換言すれば遠淺で白波の立つ所は概して四尺以上の深さはないのであるから我々の足の立つ所が途中深淺の變化なくなだらかなスロープとなつて岸から遠ければ遠い程效果的であると言ふことになる、故に波が深みの爲めに途中で消えるとか或は波の碎か安靜するとか言ふ樣な所は波乘りとしての條件が比較的少ないわけである。しかのみならず

波の大小は [illegible] さはどうしても二尺以上たること必要とし高ければ高いだけそれに正比例して興味は增大する、此の點に於て內海よりも

寧ろ外海に面した海水浴場が多くの可能性を持つ [illegible] 次に用具としてはフローチングボード（波乘板）として縱一尺横三尺厚さ六七分位の板一枚あれば充分で波を云へば水の浸透を防ぐ爲め表面にペンキを塗れば更に理想的であるさて以上の場所と用具が揃へば愈愉快な波乘の實行である、先づ前記條件を具備した

海水浴場に於て股もよく白波の立つと思はるる所までフローチングボードを携へて出て行き岸に直面して立ち板を胸にして下端部に當がひ右利きの人ならば左手を伸ばして板の先端を保持し上體を前屈して板もろ共水面に浮かぶ樣にし右手は水を掻く爲め前方にやや高く上げ目は後方に轉じて自分の乘らんと欲するうねりの來襲を見守るのだ

準備姿勢である、次に目的のうねりが段々と迫つて來て適當な勢の調つた自分の上體に白い波頭となつてザーッとばかりに崩れ殿ひ被さらうとする瞬間よりやや早く波の速度に應ずる樣に適當に海底を强く蹴つて腰を上げ氣味に飛び出し同時に右手で大きく一回輪を描く樣に水を掻き返す手を

左手と揃へて板の前端を握り兩脚は少し浮かしにバタバタを繰返する、尤も此の方法は相當大波に對する處置ではあるが比較的少さい波に對しては手を使用することなく足の力だけで充分である、斯くして [illegible] り切つた姿勢は兩手を伸ばして頭部を下にし波の斜面に

逆落しの形となり行かれる、白波は肩から首の邊へかけて碎け激しく水々紫々と岸へ矢の樣に押して行くのである、丁度前述のフツトボールの例と同一理由に依り板により浮游力を持つた頭部及び胸部が碎ける白波の力に押し進められて行くのである、技術上の注意としては最初は兎角

スタートが遲れ或は手足を使つて飛び出す力が足らぬ爲め波にとり殘され勝ちとなるものであり反對にスタート早きに失する時は波の谷間に飛び出してしまひ先行の波の起した逆流によつて折角懸命に與へた推進力が減殺せられ碎ち白波の下敷きとなつて行かねばならぬものであるから要するに前述の

好機を逸せず敏よく飛び出すことが最も肝要である。これさへ旨く行けば他の附屬的動作は左まで必要ではなくなり緊々と波乘りの快味を滿喫することが出來る。尚此の波乘りは進行中方向を變換し得る妙味がある、其方法は板を左右に傾斜せしむることに依り其裏面に受くる水壓を利用して舵を取るのであつて前方に [illegible] 置する

遊泳者等の [illegible]

同時に尻を出來るだけ高く浮かばせ頭をつき出す樣にして顎を引き其の姿勢を維持すれば板は自然に平衡を逸んで行く但し之は素人には多少の努力を必要とするであらう、以上で波乘法の實際につき平易に述べた積りであるが

本文一讀の勞を厭はれた讀者諸君は理論に波乘選手たるの資格を具備せられたることを茲に斷言することが出來る蓋し波乘の容易さは前述の通り方法さへ諒解出來れば一擧手一投足の勞にも等しいからである、最後に茲に於て何れの海水浴場が波乘りに適するかの問題に就いては

見聞の機に惠まれざるもの [illegible] 其の惡くを語り得ないのを此際遺憾に思ふものであるが臺北附近のみについて言及すれば第一に基隆クールベー濱は條件に缺くる所多く先づ不適當と言はねばならぬ次に淡水海水浴場は滿潮時に於て [illegible]

相當樂しむことが出來るのではないだらうか [illegible] 淡水の外海方面に多大の期待を寄せてゐたが實際調査の結果好適の所が見當らなかつたのを甚だ遺憾に思つてゐる [illegible] ては大いに利用さるべき波乘者岸であることを特記するさらば諸君よ時期は今である

海は高らかに波打つて波乘の爲めの諸君を大手をひろげて待つてゐる [illegible] 筆者の實行が先覺者として幾分なりとも本島に於ける斯道發展のため寄與する所あらば筆者の最も欣快とする所である（七・七・二八記）

臺日歌壇

安成二郎選

角板山　英子
わが頰の涼れてゆけば諸山に五日の月は落ちかかりたり
月淵の咎けき智を惜みつつうたをうたへば友のしのばゆ

淡水　酒井すず子
我によす學びの友の文はみな愛しと書きぬ二年すぎれば
まき水のあとすがしも上條先に庭木をめでて子らと語りつつ

臺北　山路白雨
雜草を除りし庭土に朝雨の降りそそぐ音閑かなりける

同　ゆかり
長雨に苔の濕りのしるくして音色わびしも [illegible]
小屋かけの曲馬の群は小雨降る街道をそぼぬれて行く

新刊紹介

△舞臺（七月號）いつ見てもいい [illegible]

曙光（59）

生方敏郎作　中野修二畫

招かざる客（一）

淑た町家の中でも、また戻つて行つた所子の家で、實枝子のある前でも求婚の話は進められなかつたので、春田は一口食べたご馳走を、腹一ぱいつめこむことが出來なかつたやうな、胜年者にとつて堪へがたい焦躁を身の中に感じながら、夜更けて小石川の自宅へと歸つた。

春田の降りた江戸川の電車終點の前こそは、大きな水菓子屋や袴子店など、四、五軒の商店の店先の電燈があか〳〵とかがやいてゐたが、それから先きは、行けば行くほど、燈もさびしい暗い街道で春田の家の表は忽然暗くなつてゐた。

だが、春田は自分の家の門を入ると、庭の向ふに、客間が明るくまだ誰か起きてゐるらしいのを見た。（客でもあるかと思へる）

「姉さんどうしたかね……」と、出て來たやうな調だつたがね……」
「田舎には、姉さん、よくあるやつだわね」
いひつつ、春田は茶の間へ入つて。
「はあ、草臥れた。今日は、姉さん終日町ちやんと歩きつづけさ」
「何處までいつたの？」
「向島をぐる〳〵歩き廻つてね。」
「でも、町ちやんと一しよだと、面白かつたでせう？」
「そりやあ、すてきさ。食物も食はずにうろつき廻つて、漸く晩飯にありついたやうな次第さ。」
「晩がおそいから、大方何處ぞで夕飯はいただいたらうと思つたがね。君、お茶漬でも食べるつもりならすぐに支度できるから……」
空腹でもなかつたから、和服に着かへて、一寸休息しただけで、

さう思ひながら、後は玄關の格子戶をあけた。姉が出迎へた。そして小聲で、
「姉さん、お客さんよ。」
と、ささやいた。春田も大方そうとは想がついてゐたが、今夜この夜更けに歸らずに自分を待つてゐるやうな客の、心當りはなかつた。國の親類の者でも來たのか？
「誰？姉さん。」
「平田の嬢とかいつてゐたよ。」
「平田の？」
平田の息子は、中學で彼と同窓だつた。多分其姉妹にはちがひない。姉に三人もあつたから、姉か妹か、想像がつかなかつた。
「名前は、道子とか信江とか？」
「道江さんといつたと思ふけど」
[illegible]

春田はすぐ客間へいつてみた。そこには、花のやうに着飾つた平田の二番娘の道江が、一人しよんぼりと、何か滿つべらな態度を膝に置いて、頭をうなだれ考へ込んだやうな樣子でゐたが、春田の姿へ入つたのをみると、すぐに座を滑り下りて、居ずまひをなほした。そして、丁寧に、前髮が疊に着くくらゐにまで頭を下げて、挨拶をした。
「いや、ゐらつしやい。お待たせしました。しばらくでしたね。」
と、春田は、極快活に聲をかけた。
道江は、何か口の中でいろ〳〵途切れ途切れに、挨拶を述べた。
「さ、まあ、お敷き。遠慮しないで」
と、春田は、妹に對するやうに座蒲團をすすめ、自分も [illegible]

專賣特許　イマヅ蠅取粉
蠅ばかりでなくどんな虫でもわけなく全滅!!
▲夏の衛生　先づ家庭害虫を退治し傳染病の豫防に努めましよう
イマヅ蠅取粉を使用さるに限る
本舗　大阪大仁本町三　今津化學研究所

●夏期大講習會　八月五日開講　八月廿五日卒業
專賣特許　一生安心ナル新職業　NY電療醫養成
◎大特典提供
大阪市住吉區阪南町中二　大日本電醫學校

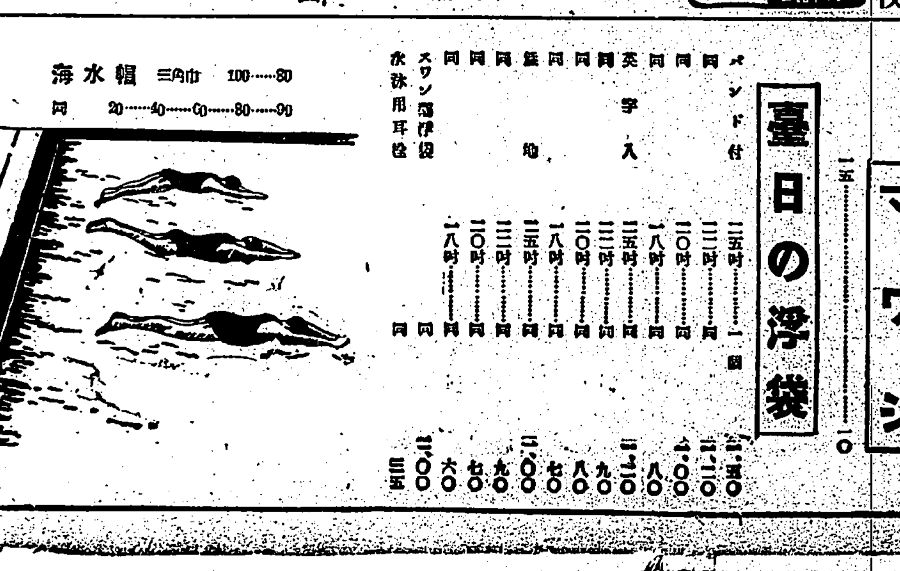
奇妙だタバコのやに　蜆橋のオゾン・パイプ　特許式
奈良市小西町　松栗えん

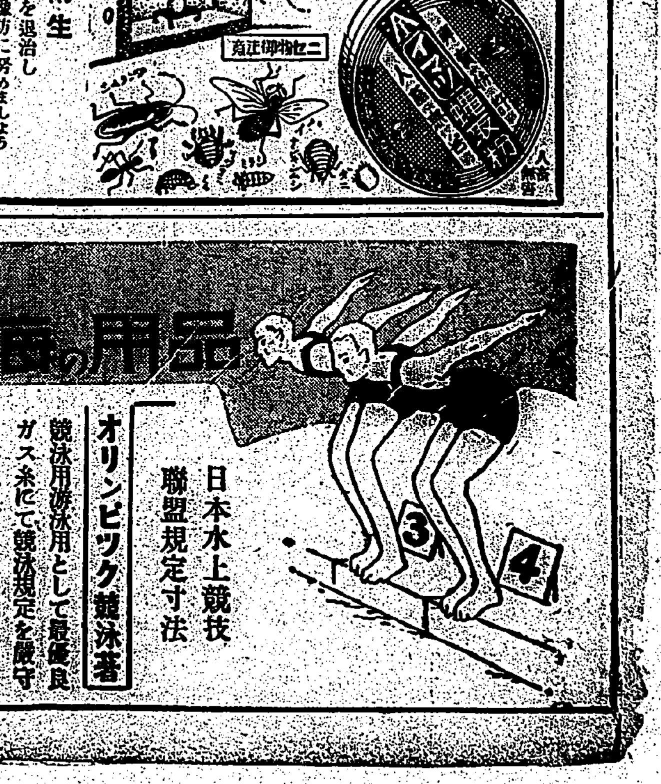
月やく　「流下の最良手當法」

アルメラ　ARMELA　防子宮　節調　妊娠
明治醫療器械店

記念賣出　水晶印特價提供　一貫堂本店

海に山に　臺日の海の用品
日本水上競技聯盟規定寸法
オリンピツク競泳著　競泳用游泳用として最優良ガス糸にて競泳規定を嚴守され水さばき良く肌ざわり最も良き完全防水地であります
九二三……二〇〇
九〇三……一、五〇
八九三……一、二〇
メルマン海水著　八八三……八〇
ノーリング海水著　五〇……四五……四〇
マワシ　飛ぶ樣に歡迎される　一五……一〇
臺日の浮袋
バンド付　二五吋……一圓二〇
同　二二吋……一、一〇
同　二〇吋……一、〇〇
同　一八吋……八〇
英字入　二五吋……一、二〇
同　二二吋……九〇
同　二〇吋……八〇
動物　一八吋……七〇
同　三五吋……二、〇〇
同　二二吋……九〇
同　二〇吋……七〇
スワン型浮袋　一八吋……六〇
水泳用耳栓　……三五
海水帽　三角巾　100……80
同　20……40……60……80……90
臺北市榮町四丁目角　臺灣日日新報社　運動用品部　電話四八三番





十三歳の少女泥棒
一夜に八軒を襲ふ
藝姐の家を狙つて
夜明け方徘徊中を捕はる

二十九日午前一時頃臺北市日新町二丁目二〇三番地藝姐林氏●(二一)が客席から歸ると鏡臺の抽斗の引出しがこじ開けられ大事にしまつてゐた▲ダイヤ入り金指環一個(二百圓)▲白金側腕時計一個(百圓)▲その外金指環數個(百圓位)▲ハンドバツク一個(五圓)計四百餘圓の貴重品が竊取されてゐたのを發見して驚き、直ちに北署へ屆出たので同署では徹夜の搜査を續け出た、從つて窃盜の犯人は夜を徹して犯人搜査に從事した結果、同日午前四時半頃市内日新町三丁目街路を徘徊中の先天的窃盜常習少女市内太平町三丁目一七七番地臺南州新營郡……十數戸毛氏養女……(一三)を發見北署へ引致して取調べた結果、右窃盜犯人なる事を自白した外同夜一夜の中に右の外七軒の

藝姐の家へ忍び込んだが、何れでも家人に發見されて一物も取り得ず漸く林氏●の家だけで成功逃走した事を自白して係官を驚かした係官の取調べたところによれば同女は支那福建省福州の生れで支那本國にゐても五、六歳の時より竊盜を働き二、三年前臺灣の方々へ賣られた末臺灣へ來てからも竊盜が益々募り、李延●、李延●その他知名の家を十數回となく荒し廻り、何回となく南北兩署で說諭を受けたが、何等效果が無いため養父の臭清●が警察と打合せの上同少女を

矯正すべく數ケ月前より少女の足に足錠をはめ室内を歩行し得る程度にしてゐたが、二十九日の深夜に家人の寢靜まつた隙に乘じて逃れて足錠を合鍵で開け家を脱出して右犯罪を犯したものである

八月四日午前十時　日本對印度
八月午後二時半　日本對アメリカ
十一日午後二時半印度對アメリカ

式年祭
前日の儀
嚴かに執行

【東京二十九日發電通】明治大帝の御偉業を偲び奉る二十年式年祭前日の儀は二十九日午後四時から代々木明治神宮で行はれた、この日朝來の炎熱に拘らず、御威德を偲ぶ參拜者引きも切らず、柳原二位ノ局の外大帝御在世當時御近に奉仕した老女官、南部伯等も參拜した

千餘の小學生出動
マラソン選手を應援
在留邦人の力瘤の入れ方

【ロサンゼルス二十八日發電通特派員發】マラソン三選手の津田、權、金三選手の應援方法に付き在留邦人協議の結果、全コース七ケ所のコントロール・ステーションに日本青年を配し、駈けながら選手に食料を與へ、小學生一千餘その他を沿道所々に配置し日章旗を振つて應援することとなつた

長尾鎗投げの長尾君は鎗投げに五十米三〇の成績を示し漸く調子が乘つて來た

ヌルミの出場
遂に拒否さる
マラソンに於ける
日本の優勝は有望

【ロサンゼルス二十八日發電通特派員發】世界長距離界の巨人フインランドのヌルミ選手が職業選手としてオリムピツク大會出場を拒否さるるや否やは大會を寸前に控へ重大問題となつてゐたが二十八日に開かれた國際アマチユア競技聯盟委員會はヌルミの出場を正式に拒否した之に依り日本のマラソンに於ける優勝も有望となつて來た

大島、長尾君
調子よろし

【ロサンゼルス二十八日發電通特派員發】本日の練習で大島鎌吉君は三段跳に十四米七九を樂に跳び、

ホッケー
試合日取
參加は三ケ國

【ロサンゼルス二十八日發電通特派員發】ホツケー參加國はアメリカ、日本、印度三ケ國と確定した、その試合日取は左の通りである

第四回冬季大會は
ドイツで開催
オリムピツク委員會で決定

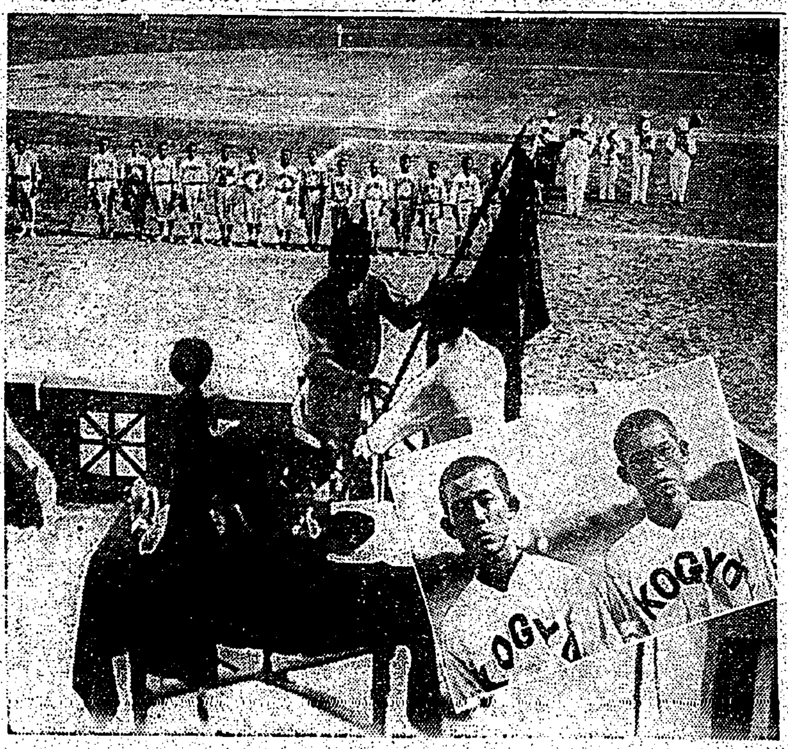
【ロサンゼルス二十八日發電通特派員發】二十八日の國際オリムピツク委員會に於て一九三六年の第四回冬季オリムピツク大會もドイツで開催されることに決定した

傷害致死　懲役十年

臺北地方法院刑事合議部で第一審に懲役十年を言渡された被告坊、高等法院覆審部で無罪を言渡された

臺北州新莊郡鶯歌庄三重埔字●●第五〇一蘭陳●(二九)は臺東開導所に收容されてゐた無籍者であるが、昨年十二月一日臺東開導所作業場で炊事中、かねて犬猿の間柄に在つた同じく收容中の無籍者蔡木に鍬で腰部に斬付けられ、軍刀を手にしたので開導所の職員が驚いて制止したが蔡木は大刀を持ち出し蔡木の頭部を斬り付けたが肩に斬り付けられ、重傷を負つて死亡した、依つて起訴され一月十九日臺北地方法院刑事合議部に於て

懲役十年の判決を言



第一審で懲役十年—
覆審部で無罪の判決
開導所の老鰻同志の傷害
正當防衛だとて

渡されたが被告は正當防衛であるとて高等法院に控訴し法院では實地檢證を行ひ當時同人の喧嘩を目擊した收容者の蔡木を逮捕せんとした巡査二名を證人として訊問する等慎重審理の結果二十九日午前九時、緒方裁判長は正當防衛と認定、無罪の言渡をなした、二巡査の證言によれば初め蔡木が被告を蔡刀で斬つけたのを目擊し之を逮捕せんとした際、蔡がアペコベにアツと言つて倒れたので驚いて見ると蔡木は●が降出してゐたといふので此の證言によれば、明かに

正當防衛 の要件たる『急迫したる事情』を缺くが二巡査は老鰻で無籍者を逮捕する力なく退くから樣子を見て居た模樣であるとも觀られ且つ被告は腰部に重傷を負はされ逃げ廻る餘力もなく、又周圍は山で逃げる餘地もなかつたと陳述して居り當時の狀況は必ずしも明瞭ではなかつたものの如くである、關係の伊藤檢察官は、二十二日の公判では原審通り懲役十年を求刑して居り、正當防衛の範圍を越えたものであるとの意見を持してゐるから、上告する模樣である

5A－4
中等野球決勝戰
延長戰に入り
北工に凱歌あがる
臺灣代表は北工チーム

臺北工業先勝の中等野球臺灣代表決勝の第二回戰は二十九日午後一時半から圓山球場に開かれたが發表された兩軍のメムバーには昔心のあとあり、殊に茅野、由利等一投手の對陣によつて試合は開始された

北工	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1A	
高中(先)	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	4—5A

試合經過

▲第一回　先攻の高雄丸退後、臺北いい當りのゴロで遊擊を過らせた大野が捨拳と二敗の犠打で三壘に達し田濱とのスクキズは投手のウエストに掛つたかと思はれたが田濱よくバツトを立てて一壘線上に球を落し大野又いいスタートで悠然ホームイン、臺北一回既に一點を入れて試合をリードする
▲二回三回高雄丸退して四回に入るや高雄俄然打撃のうまさを見せて一死後四番打者佐藤〇一の後の右翼に二壘打し清原の好打は左翼に掬られて二死後大町又左翼にヒツト直に二點して二死走者三、二壘、試合は緊張を呈したが由利の投手に高雄得點のチヤンスを逸した、茅野好投なくから力投を惜んで前日程の偉力なく以後多端なるを想はせた
▲果して五回に入るや八番打者小島死にして三壘打に出で茅野は次打者和田に對してスクヰズを防ぎながら强節の投球を行つたが一、二後の低目の直球左翼に三壘打されて小島を入れ和田に丸野の投前に迎つて貫々二點のアーンに二點をリード
▲茅野もさるもの和田に三壘打をゆるしてからはカーブにスキツドに懸命の好投をおしまず高く第一打者からの三者を凡退せしめたあたりさすが好投手の名にそむかないものがあつた
▲第一回正攻法に一點を得た臺北はその後由利投手のカーブを見逃し手頃なスピードでプレートの眞中を通る好球を見逃さずにピツチングに出たのはよかつた

が悉く飛打に終り、高雄リードのまま試合を終了するのではないかと思はれたが六回に至り無死茅野の中前安打にはじまるチヤンスに二安打とスクヰズ、野選打順一巡して三點を入れ四一二再び二點をリードした、この回無死二壘に走者あるとき濱田をしてヒツテイングに出でしめた策は如何であつたか、結果から見れば常に茅野を三壘に封殺したのみで終つたが一點をリードされた試合の後半しかも由利投手が好投をつづけてゐる時餘程打擊に自信を持たぬかぎり正攻法に出る所ではなかつたらうか
▲今一歩と云ふ力に缺けて高雄は毎回茅野の球を好打しつつ無爲に終つてゐる
▲八回は高雄大町、由利共にツウスリー後四球に出たが二死後とて得點にいたらず臺北も大野の三壘打あつたが二敗三振に殘り

四－二二點をリードされて高雄最後の攻擊ははじまつた
▲一死後和田四球に出て次ぐ第一打者丸野投飛して二死となつたが高木中前のヒツト後補手濱田間に合はぬこと明であるのに三壘に投球したプレーは二死後のことではあるし責むべきボーンプレーであつた、結果は三壘の失策となり一點をゆるし續く宗村の中堅安打に試合は思はぬ所で同點となつてしまつた
▲九回裏二死後浦野右翼三壘打に出で濱田の一打を待つたが遊飛四對四でエキストラ・インニングに入る
▲七回から見なほした由利はいいコントロールとブレーキある、カーブで臺北の打擊を封じてゐる茅野又大きなドロツプで惡々と打者を片附けてこのころ兩投手一騎打の壯觀である
▲十一回高雄無爲に退けば一死後二敗二遊間安打に出で二盜田

面の中飛で二死後茅野浦野三箇は共に野手の失策となり二敗生還、決勝の一點をあげて臺北工業は試合をストレートに勝つたはえある臺灣代表は臺北工業と決り優勝旗の授與式あつて二日出に互る臺灣豫選決勝戰は幕を閉ぢた

高中(先)		打	得	安	犠	盜	三	四	失
3	丸野	5	1	1	0	0	0	1	0
4	高木	6	1	1	0	0	3	0	1
5	宗村	4	0	1	0	0	0	0	2
8	佐藤	5	0	1	0	0	0	0	0
6	清原	3	0	1	0	1	0	2	2
2	大町	4	0	1	0	2	0	1	0
1	由利	4	0	1	0	0	0	0	0
9	小島	5	1	1	0	0	1	0	0
7	和田	3	1	1	0	0	0	1	0
		39	4	9	0	3	4	5	5

北工		打	得	安	犠	盜	三	四	失
7	大野	6	1	1	0	2	0	0	0
8	三畋	3	1	1	1	1	1	2	0
6	田渕	5	0	0	1	0	2	0	0
1	茅野	5	0	1	0	0	1	1	0
5	浦野	6	1	1	0	0	0	0	1
2	濱田	4	1	2	0	1	0	1	0
3	井上	5	1	0	0	0	0	0	0
9	松浦	2	0	0	1	0	1	1	0
PH	茅野	1	0	0	0	0	1	0	0
9	漆原	0	0	0	0	0	0	0	0
4	岸	5	0	2	0	0	1	0	0
		42	5	8	3	4	7	5	1

試合時間二時間四十分
三壘打　小島、和田(高)大野、浦野(臺)

【寫眞說明】幣原委員長より優勝旗を授與さるる臺北工業の大野主將、角内は第十一回安打に出で二盜して勝因を作つた二敗君(向つて右)と逸投して高中の打擊を封じた茅野君(向つて左)

吉野丸
神戸入港

【神戸二十九日臺本社特電】吉野丸は約一時間遲れて入港した、能澤總督府新事務官、逆村事務官ら多數であつた、能澤氏は語る
『臨時議會の開會前長官の上京前に準備をしておくためである内地では農村救濟を行ふ事となつたが出來る事なら臺灣も救濟して貰ひたいのだ不景氣は獨り内地のみではない臺灣米の統制は全く的をはづれてゐるから聞かれたら大いに說明をしたいと思ふ、戸稅法の件は弁法ならばたやすいが根本法だと容易でないじかし出來るだけ根本法でゆくべく各方面の諒解を得るつもりである、弁法ならば十二月からでもやれると思ふが根本法だと、多少遲れるだらう』と語られる』

米國の出征軍人團
警官隊と衝突亂闘
軍隊が出動して鎭壓

【ワシントン二十八日發電通】歐洲大戰出征軍人に對する年金即時現金支拂を要求せる出征軍人團の所謂ボーナス運動は久しきに亘りワシントンで行はれ、二十八日院會を追ひ拂はんとする數百の警官隊と衝突、大亂鬪を演じたる後警官隊に追ひ拂はれたが約五千名の出征軍人は市中に示威行進を始め又復衝突しフーバー大統領は歩兵タンクに出動を命じ催涙彈をもつて驅除し出征軍人團のキヤムプを毀ひ之を逸走せしめ市中は平靜に歸した、この騷ぎで死者一名負傷十八名を出した、出征軍人側はこの騷動は一部過激分子の煽動に依るもので幹部も之を統制出來なかつたと語つたがフーバー大統領は組織的な過激分子の扇動陰謀の調査方を司法當局に命じた

拉致された
滿鐵社員一名歸る
他の兩名も近く救出
大刀會匪の活躍で

【奉天二十八日發電通】安奉線鷄冠山丁場の滿鐵社員石川線路工長、松浦線路手、奧村線路手が匪賊に拉致されてから二十日間奧村線路手は奇蹟的に二十八日午後四時救出されて歸來したが石川、松浦兩名も數日中に救出される筈、右三名の救出に付ては勇猛な大刀會匪が非常な活躍をなし匪賊の監視より脫出せしめたことが判明大刀會匪にも入物あり、と感歎されてゐる、即ち三名を入日拉致するや匪賊頭目●友は我鷄冠山守備隊の追擊を知り引揚げたがその後に殺入してゐた大刀會匪二百が我討伐隊の十字砲火を浴び多數の死傷者を出し頭目は捕虜となつたが滿鐵社員を救出すことを交換條件に部下の助命を申込み我が守備隊長の諒解を得る、や●友の賊隊を追跡攻擊し二十四日南満の北數里に宿營中の賊隊を發見夜襲し三邦人を救出せしめたものである

カフエーへ
改めて注意
廿九日南署から

臺北市内のカフエーは近來財界の不況と同業者の激增とにより再び同業者間の競爭が激烈となり、從つて公安風俗を亂す程度にまで客の吸收策に熱中してゐる有樣に鑑み所轄南署では二十九日午後管内五十六軒のカフエー業者に對し左の如き取締りの通達をなした
△閉店時間の午後十二時を嚴守すること
△夜業も午後十二時までとす
△室内の照明、門燈の暗きものは明るくすること
△營業者及び從業婦等人がカフエー内で賭事を營むことを嚴禁する
△女給の新採用等の場合之を屆出づべからず
△女給をカフエー宣傳の用具となすべからず
以上の條項は從來の取締り要項と別に變つたところはないが近來は特に之等の點に關する業者の注意が弛緩して來たので今回改めて各自に對し嚴重の勵行を命令し、徹

高坂帝大助教授
右足を折る
乘つたオートバイ
自動車と衝突して

臺北帝大助教授の高坂—理農學部助教授高坂友武(三〇)氏は廿九日午後一時半より圓山球場に於て催される臺北工業對高雄中學の野球試合を見物すべく午後三時頃から自己所有のオートバイを運轉して古亭町方面から千歳町三丁目の角までさしかかつた際、富田町行の市營バス一〇四七號(運轉手林清標(二〇))の自動車と正面衝突したがために高坂氏は自動車とオートバイの下敷となり右足を折つて

小廻り　したためである

きところを小廻りしたためであると見られてゐる、南署からは山田警部補が出張して實地檢證をなし衝突の原因につき詳細取調べ中である

バスが同街角に於て右大廻りすべ

即ち臺北醫院に收容されたが衝突の原因は市

烟臺に匪賊

【奉天二十九日發電通】二十八日夜匪賊數十名が烟臺炭坑を襲ひ午後八時半頃坑線中の鑛夫●綏田惠吉に重傷を負はせ逃走した

浦風乘組員
凱旋

【佐世保二十九日發電通】佐世保鎭守府所屬驅逐艦浦風乘組員下士官兵一百三十九名は二十九日午前六時半入港の特務艦高崎で上海から凱旋して來た

老蕃人突如
蕃人を斬る
加害者は遂に逃走
卑南社の傷害事件

【臺東特電二十九日發】二十八日午後九時五十分頃臺東街の西方一里餘りのヒナン社で珍らしい蕃人同志の傷害事件があつた、即ち同社のオンレヨル(●)とバルナヤス(●)が酒を飲む中俄かな喧嘩から口論となり遂にオンレヨルは突然立ち上がるや蕃の小さな蕃刀をもつてバルナヤスの肩、頭部など八ケ所を突き刺しその場に昏倒せしめ血刀をさげたまま闇に乘じて何れへか逃走した、急報に接しヒナン派出所から●官が現場に急行したが間に合はず二十九日午前五時から同社の青年會員名を狩出し臺東方面から派遣された警官これを指揮し極力搜査中であるが未だ發見されない、負傷者はその場からヒナン派出所に收容加療中であるがなかなかの重傷である

オリムピツクを語る(八)
水泳界の霸權は
日本が把握せん
總てに一大飛躍を期待

目ざまし我人の躍進に依り年每に驚異的進步を示し、今回は四十一名の大世帶をもつて乘込み、常勝米國水泳チームの王座を奪はんとする我水泳陣の意味に至つては『今回オリムピツクに於ける水泳の覇權は恐らく日本チームに依つて獲得せられるであらう』と世界各國の新聞が口を揃へて豫言する亦實に依つても還るに充分ではないか

◇—◇

先づ前回のアムステルダムに於て大記錄をもつて見事優勝の榮を贏ち得た鶴田君は現在の二百米平泳は如何、米國には一人の敵もゐない、問題はカナダのスペンスである、獨逸のウイツテンベルヒ、フインランドのライソゴール等の名選手も我が小池鶴田の前には存在極めてささやかである、スペンス丈は全く油斷の出來なかつた一人である、決米後の小池、鶴田兩君は四十六、七秒の好調を示してゐる、二人がスペンスをはさんでのせり合ひに全く息詰まる白熱戰とならう

◇—◇

極東大會に小池、鶴田を破つたフイリツピンのイルデフオンソジキュムも恐ろしいに違ひはなからうが止まるところを知らざる小池の躍進、深瀧近に至つての鶴田の快調には最早敵對する氣力さへないだらう、人の云ふ如くこの種目に於ける優勝を筆者は絕對的なものとは考へない、ただ鶴田、小池の何れかが月にみえざることとなつて一のスペンスに勝し得るならば、その時こそ小池、若くは鶴田に依つて再び日章旗を揚げる事が約束されよう

◇—◇

百米背泳に於ける川津、清川、入江のトリオの最近の好調は我等吾々にこの種目に於ても野心を抱かしめるに至つた、清川の一分九秒二、川津の一分九秒八、入江の一分十二秒四の類は少なからず吾々故國のファンを喜ばせた、傳へらるるコジヤツクの不出場が確實であるならばここに吾々は一二等を期待し得る、アメリカのカリリ、ウオルトンの十一秒臺ある外、歐洲には大した選手は居ない、入江に頑張つてもらつて三人共入賞させたいものである

◇—◇

百米のフリースタイルに於ては全く不利な狀況にあると思はれるものがある、一分フラツト級の選手があちこちに散在し、しかも驚く間に新記錄を出してしまうこの競技に新位を獲得する事は預想ゆるさない、宮崎は渡米後五十九秒二の新記錄を樹てに出してゐるが前回ワイズミユラーにつづくゴールインしたハンガリーのバランーがこの種目をどうにか左右する立ち位置に●きつて居るけれどもこの種目に●つては、來のカリリ、●の好敵手だらう

◇—◇

橫山、大橫田の豫選記錄四百米四分五十秒は優勝確實を思はせるものであつた、アメリカのプールに於て兩君は二百米に二分十八秒位である所から見ると或は最近いささかスランプに陷つてゐるのではないかと心配される、二十五米プールに四分四十七秒の佛のタリスを向ふにして果して勝てるかと云ふ事が疑問になつて來た

◇—◇

牧野、北村、武村、石原田の千五百米は米のクラブを掃蕩せすに苦心する事はなからう、ただ最近傳へられるパリの俊敏者クランブのチヤールトンに對しては充分の警戒を要するだらう、しかし日本の選手達はかがチヤールトンにしてやられると云ふことは先づあるまい

八百リレーのメンバーは未だ確定してゐないが九分十秒位の大記錄で米國チームを水泳の後に沈めて寝々と優勝することと思はれる、以上水泳に於て我がチーム陣は日本少くとも四種目に優勝を得る、情實に●…

入ればいい方であらう

◇—◇

初陣の女子水泳には前畑、松澤、小島の六選手が出場するが前畑の二百米平泳の優勝に望みがかけられる外は先づ一點でも得點出來れば好成績である、ただ四百米リレーに至つては米、和についで三位をうかがはうと云ふのである

◇—◇

其の他初陣の飛込は前回の勝者スミスと共に優勝を目され、エイトは(エ大)フオア(舵無)の兩クルーも優勝は米、伊あたりに落ち付からが世界一級の實力ありとみられてゐるレスリングも優勝候補は米國である、しかし日本チームの實力は米國を相當苦戰に陷れるものと見るべきであらう、これも初陣のホツケーは印度と●をもつて未だに練習をつづけてゐるが印度、和蘭、獨逸などと二、三位を●…

けふは明治天皇祭
國旗を揭げませう

明治天皇二十年式年祭遙拜式は官民合同主催の下に三十日午前九時から臺北新公園に於て執行されるが各團體の位置は立札を以て表示してあるから定刻までに整然と參列し、又各戸には國旗を掲揚されたいと

北陸地方に於て
外人が不穩計畫
敦賀憲兵隊が探知

【金澤廿九日發電通】北陸地方居留某外國人が中華民國人北陸支部を組織し不穩計畫を進めてゐること敦賀憲兵隊に探知し、關係各地特高課憲兵(分隊等協力して極秘裡に搜査を進めてゐるが國際組織の背後には有力な某國現役將校がゐて内地の各種情報を蒐集某國へ通報してゐたものである

新公園音樂堂
演奏曲目
三十日夜

臺北音樂會指揮田●重
一、マーチ　南の國　ガメニツタ作曲
二、ワルツ　アポロデイ　ミラー作曲
三、長唄　元祿花見踊
四、ポルカ　私の好きな蝙蝠人　マフヤー作曲　臺北音樂會編曲
休　憩
五、序曲　トロノ
六、ポレロ　西班牙の快樂　ボールエノ作曲
七、ガロツプ　馬上にて　ゲーイチ作曲

臺北州下の傳染病
(二十九日の分)

▲腸チフス　臺北市兒玉町二ノ一三番地田官守正(二)赤十字醫院
▲パラチフス　臺北市新榮町二ノ八渡邊定次(二)赤十字醫院
▲腸チフス　臺北市京町一ノ四三番地林陳洛(二)臺北醫院
▲腸チフス　臺北市建成町二ノ四番地林和楫(六)赤十字醫院
▲腸チフス　臺北市大橋町一ノ二九番地許水寶(六)馬偕病院
▲腸チフス　臺北市古亭町一八八番地林木發(三)稻江醫院
▲腸チフス　同所林木火(五)
▲腸チフス　七星郡汐止街舊棟街稻江醫院
▲パラチフス　(八)自宅
▲腸チフス　臺北市古亭町一八二番地江口タミ(二)
▲腸チフス　臺北市新富町四ノ二番地佐●ヨシ子(八)
▲腸チフス　基隆郡七堵庄瑪陵坑六三張邱氏(一)

今日の催物

▲明治天皇二十年祭遙拜會　三十日午前八時より市内新起町西本願寺別院に於いて
▲觀世會素謠會　午後七時より明石町日の丸會館

第一部「暴風を呼ぶもの」全十卷
新興キネマ現代劇部特作◇原作松●●
中野英治森靜子松本泰輔水原玲子荒木忍主演
涙枯れよ、血よたぎれ、此の未前の大悲痛に
鐵の花
第一部 愛憎双双譜 後篇次週上映
芳乃館

林長二郎八雲惠美子主演 井上久栄千曲里子助演
嘲笑代官殺し
やくざ仁義 夫婦うちあけ話
東活現代劇木下双葉共演 日活名作一、佐久間妙子共演
入場料特等一·二〇 一等一·〇〇 二等六〇 三等三〇
世界館

漢文臺灣日日新報

臨時議會期日期間 將於二日閣議決定之 公債須於三年間發行

二十九日東京電。二十九日定例閣議。午前十時。在官邸開會。高橋藏相。謂農村中小商工業者救濟費。與一般會計分離。欲設定特別會計。在大藏省研究。山本務的見之。特別會計設定極難。不可不作一般會計處置。此救濟所要財源全部。不得不依公債。此公債之發行。照今日非常情態。須以三箇年間收拾。至昭和九年度公債發行總額。依法律決定。其年度割發行額。於政府得應彼急。具有彈力性。夫公債發行。有斟酌。此點如何處斷。在大藏省研究中。然處於非常時之公債發行總額。欲提出臨時議會。各省救濟事業務已集齊。概依公債財源者。更欲諮於閣議。公債發行額。俟五省合議決定。小山法相。述一千圓未滿少額債務調停法律案立案之經緯。臨時議會召集期日期間之決定。議於二日之閣議。午後零時半散會。

國策研究俱樂部 懇談會中安達氏演說

二十九日東京電。國策研究俱樂部。已得交涉團體資格。二十八日午後七時。在丸之內會館。開懇親會。安達謙藏氏。有左記演說。九時過散會。

安達氏演說。

俱樂部幹旋人。有非常時對策之腹案。堆積如山。我等照新政黨根本方針。作製具體案。欲於天下公衆之前。討論決定。來月初立嘉準備會。正式決定準備委員。希推薦天下識者為顧問而協力。我等同志立黨之綱領。若單的聲明之。

一、國際正義之再建。

一、大衆生活之保障。

一、國民政治之徹底。

被兵匪拉致 三滿鐵社員脫歸

二十八日奉天電。安奉線雞冠山丁場滿鐵社員石川線路工長松浦線路手。奧村警手。被匪賊拉致以來。已二十日間。奧村警手。於二十八日午後四時。救出歸來。石川。松浦兩名。數日中或得救出。右三名之救出。弊猛大刀會匪非常活躍。使由匪賊監視中脫出。因感大刀會匪亦有人情味。三氏於八日既被拉致。匪賊頭目訪友知我雞冠山守備隊追擊。其後侵入之大刀會匪二百。被我討伐隊之十字砲火所攻。頭目多為捕獲。以滿鐵社員救出為交換條件。乞為部下助命。及得我守備隊長諒解。卽追捕訪友賊團。二十四日。發見南滿北數里宿營中之賊團。乃夜襲之。使三邦人脫出。

學良欲買俄國武器 俄國不應促其下野

二十八日新京電。據可信方面情報。張學良因對反滿國軍武器彈藥輸送之途杜絕。欲從俄國買入。使在莫斯科之莫德惠。交涉購入。而俄國不應。希其為東洋平和。慨然下野。以國民求利福。拒其要求云。

凱旋 浦風乘組員

二十九日橫須賀電。橫須賀鎮守府所屬軍艦浦風乘組員下士官兵二百三十九名。二十九日午前六時半乘特務艦靑島。由上海凱旋。

紐育株昂 小麥亦起價

二十八日紐育電。兩三日來。紐育株式市場。二十八日一般昂騰。主力株鋼株起二成半。其他概起二會。

米國出征軍人團 與警官隊衝突亂鬪 軍隊出動始鎮壓之

二十八日華盛頓電。歐洲大戰出征軍人。要求年金卽時支給現金。在華盛頓久已作示威運動。二十八日。與欲追陳情團之數百警官隊衝突大亂鬪。後被警官隊所追。約五千名之出征軍人。在市中示威行進。復再衝突。邪麥大統領。命騎兵出動。以催淚彈應酬。與出征軍人團。使其逃走。市中乃歸平靜。其騷動死者一名。負傷十八名。又出征軍人。以此騷動。係出於一部過激分子之策動幹部亦不得統制。邪麥大統領。命司法當局。調查組織的過激分子之活動範圍。

蔡廷楷在漳第一陣 為共匪軍所敗退歸

十九路軍虛名掃地

商船南華航路鳳山丸。去二十七日未明。入基隆港檢疫後。六時半。入內港同船有厦門旭瀛書院々長庄司從太郎氏。為歸鄉參基歸臺。談曰。

蔡廷楷。聲明此次十九路軍之本來使命。如整理省內軍閥。與討伐共產軍。若非此完了。不得注力抗日。然事實上彼於上海。為我軍所敗恐怖之心。又漳州駐屯之同軍。數日前。至漳州與龍岩中間。為討伐共產軍。派遣先發部隊。為其所敗逃歸。一般謂十九路軍優秀。虛有其名云。

專賣局豫算會議

專賣局。昭和八年度豫算會議。二十八日午前九時餘。開于財務局長室。由田端局長。渡部庶務課長各為詳細說明。會議二時閉會。其內容因際此不景氣時代。新規事業。財務局一切不承認。且專賣局亦在赤字時代。新規要求極爲少。如製鹽試驗場新設。不爲要求。而以增額製鹽試驗費以代之。而爲各種試驗云。

移米制限反對問題 內地情勢未可樂觀 反對之聲希望更張大

臺灣米移入制限反對。臺北實業會實行委員。連袂訪督府要路。已如所報。反對陳情後。據某委員談督府當局。異常苦心。極力反對為事實。第因當局之熱心盡力。或展開于有利。亦未可知。然決不可輕忽之問題。統制案作製因有關係之臺灣緣故者。如宮多孝治氏。不無思及。唯居臺灣者姑勿論。若為政界之一員。居住于內地者。似不能大期待。迄今雖大唱反對。推覺聲浪未大。希望與吾等同團體如大稻埕商業會總商會等。更為張大其聲而唱反對之也。移入制限反對。非攻擊總督政治。亦非欲反對者。蓋其結果。乃遂宗日本帝國全體之大局。而擬總督政治。故望各方面。皆為蹶起。張大反對之聲也云云。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。此回發行臺灣倉庫會社專務三卷俊夫氏所著臺北商工會議所設置論。一、設置急務二、設置運動經過。三、會議所法草案。四、會議所令骨子。五、事務及權限。六、會員資格。七、議員定數與比率問題。八、選舉人級別選舉區域議員任期。九、特別議員與權限。十、經費及其徵收法。會議所定款。十一、參考臺北商工會規約。

外務省內及駐外大公使級 近將大異動

二十九日東京電。內田外相。為刷新帝國外交。外務本省竝大公使級。將有廣範圍人事異動。其第一步。二十九日。命駐俄大使廣田弘毅氏。駐意大使吉田茂氏歸朝。省內一部。[illegible]云。

官吏身分保障案 三相與首相協議

二十九日東京電。鳩山。小山。永井三相。二十九日午前九時半。閣議之前。柴田書記官長。與堀切法制局長官會見。聽取樞府精查委員會之官吏身分保障案審議經過。及其修正意見。協議對策後。更與齋藤首相交換意見。同委員會權限之諮問機關。欲作決議機關之事。政府反對之。又委員會構成期。樞府亦有反對意見。尚有研究余地。大體意見一致。在閣議交換意見。

基市勸業委員 議蔬菜代行 將改歸直營

基隆市。去二十六日。集諸勸業委員于二層。開委員會。桑原市尹。小島助役。赤木勸業課長。其他列席。協議終由市當局提出稻德市場之蔬菜代行會社設立問題。熱心討論。謂代行會社創立委員不論如何人物。際此不況時。諒難調達運轉資金六萬圓。而對會社設立。亦無非難。若會社運轉資金不能調當。惡遺禍於後日。此際更要十分考慮。將現在自營改善。使買賣兩者……

防止策 法院與警察充實 伴野院長談

伴野臺北地方法院長。談此等誤審。內地亦有。然於司法界威信。實對不住。南署檢舉者在檢察局起訴。法院則至上告審。欲歸于何人過失。自屬不得。然在地方法院。應盡最善努力審理也。被疑者林石金。於公判。不強硬否認犯罪自勿待言。雖言其贓品為其情婦所寄。然其情婦劉游氏金。為睹自己犯罪。推辭不知。其所陳述。被疑者不利。是以林石金。雖至三審。其冤莫白在法院。今後對如此事件。要行注意。自勿屆贅。亦希努力於犯罪諸君。然在警察官合法的搜查。卽冀圖警察署。或法院之充實也。在目下狀態。警察或法院。因案件多。殊形忙碌故欲防止誤審案件。增加人員。充實內部。是亦爲其一策云。

竊盜犯誤審案 當事者作如何觀

既報臺北州海山郡中和庄四十張三十五番地林石金為盛進商行貨金局竊盜犯人。雖至上告審。控訴其冤。然終冒不白之冤。被判決懲役一年。造刑期滿了出獄。始查出眞犯人關此。誤審案情。大發動世人視聽。然為何使司法官誤審乎。卽之各司法官談如左。

虛偽自白 歸本人過失 刑事補償不適用

起訴林石金之柳澤檢察官談曰。

結局思之。不勝慚愧。南署轉送此事件來時。林石金。對于余之取調自供「為余竊取」。「為余無錯」加之處分贓品。證人之情婦。推辭不知爲是。倘其他之檢察官取調此案件之時。亦應當爲起訴也。若有一言供述爲冤枉。則余應當再取調情婦。故眞犯人應能早發見。且自己虛僞自白服刑。關此誤刑雖適用內地之刑事補償法。亦歸於本人之過失故檢察官。不負其責任云。

犯罪調查 圖合理化

一面監督官廳之臺北州刑事課。對自己自首為眞犯人之林石金情婦。臺北市建成町一丁目百四十八番地劉游氏金(年三十九)之犯罪。愼重取調結果。犯行直後之手指。往市內某寫眞館撮影紀念。為其證據物之寫眞。已發見。亦可以證明林石金之冤枉。關此誤審事件。東刑事課長談曰林石金。為眞犯人。送往檢察局當時之刑事。業已退官。故不得聞其詳細。使勿再有此相誤之事。欲圖犯罪搜查之合理化今後欲益完其職能。採內地搜查之長。以整不備之點。而期萬全云。

臺南市魚塭 業戶近況

臺南市魚塭業戶。數年來為百物價低落影響。經營之前途。稍不順適者。十有七、八。至本年間。始稍平順。原因臺前賤耕俱係高當。入昨年從新契約賦料亦較低廉。就中有期間未滿者。然業主方面。

岳父忌辰撮影記念後 寫眞現出亡父肖像

臺北市樂地町三丁目五番地鈴木恒藏氏家。本年曾於令岳某三次忌辰。全家族於私宅前。撮影記念。則道數日後。一閱寫眞。則見令岳父肖像。現於其間鈴木氏。雖否認。而其所出之夫人。及令弟本社營業部勤務山本氏。均謂如在肖像酷似亡父。或言撮影之時。有人步過。然入影片。亦未可知。然果有人步過。寫眞師。當無不知之理。此等珍奇寫眞。人人懇請增洗。至今洗增於人者。已有數片云云。

南州番地開拓 開作商會 俟決定後計畫

今川臺南州知事。巡視臺南州番地時。阿里山番地。擬開拓同地域。更訂八月一日午前九時。集川村內務。藤村警務兩部長。土木。勸業……

少年剪紐團 不日送檢察

臺北々署。日前檢舉市內建成町陳溫得。年十五。外六名之少年剪紐團。究問已畢。不日將送交檢察局。其為剪紐原因。均為生于貧家。不受教育。與不良少年遊。遂成盜癖。不知不覺之間。且多係養子。受養父母虐待難堪。棄出宿于市場及空家。更與不良少年交。漸與俱化云。

嘉郡庄務研究

嘉義郡庄事務研究會。定來三十日午前十時。開于竹崎庄役場。研究事項如左。

一、關于支出證據書整理之件。二、關於過誤納金過年度退還之件(以上小梅庄)。三、關於庄稅及其他歲入依第三十二條會計時效消滅整理之件。四、關于後期分州稅徵收交付受入之件。五、戶稅由土地生產扣除嘉南圳水租所關之件。六、官租地土地資料票移送所關之件。

臺中市豆腐店 器具場所不潔 不許製造

臺中署。日前對市內豆腐店。詳細調查製造場及器具等。均極不潔。皆注意之。最不清潔之柳町。去二十八日。不許製造。松町。江海。年三十七。同若率嫁娘。年六十七。此外十軒。皆用淺井水。將檢查水質。若有害者卽一律禁止使用。再或不聽。按禁止營業云。

花蓮港八年度豫算 中校及水道擴張確定 督府當局似有難色

花蓮港廳。明年度新規事業。只立案最小限度之緊急事業。而對督府要求編成豫算。聽地方豫算之確定。當在九月中。在廳議所決定主要事業。新設男子中等學校。新設花蓮港高等女子學校補習科。水道擴張。法院設置等。其他為水利治水事業之小規模者。雖有多種要求。而督府當局。將容認至如何程度。殊為疑問。如男子中等學校。因為一般所期待。第因宜蘭地方。原有新設女學校之氣運。或為財政關係拖延。法院設置問題。因玉里庄民。存大藏省。僅削除花蓮港法院豫算。以是明年度。當然實現。自有樂觀之者。水道航張工事。只為應急施設程度。豫算不過五六萬圓。然在時間給水之現狀。誠為急務中之急務事業。此亦可樂觀。唯于根本的擴張。須投工費約四十五萬圓。殊屬不能。以外于明年度。露出多少頭角。而于兩年後實現之縱貫紀念道路橋梁。並暗渠施設之新規事業費等。東海岸縱貫道路。測量中之豬公大湖口間。約五里區域已完成。故擬于明年度中。完成道路開鑿設計。要求約二十萬圓。為三箇年繼續事業云。

中華駐意公使更迭 後任孔祥熙氏

二十九日南京電。意國駐劄中國代理公使蔣履福氏辭表。於二十八日中央常務會議可決。後任擬前實業部長孔祥熙氏。

前吉林總領事 已內定為 香港總領事

二十九日東京電。外務省前命奉天駐在領事森岡正平氏為吉林總領事。前吉林總領事石射猪太郎氏。內定為香港總領事。

中國陸軍砲兵大佐 在東京謀排日 廿五日送還本國

二十九日東京電。牛込區原町三丁目八十六番地居住中國陸軍砲兵大佐貞尙欽(二八)潛入日本。指導抗日運動。二十五日受追放命令。二十八日午後七時十分。以東京驛發列車。送還民國。貞於昭和六年八月一日。入戶山學校體操科。劍術科。十二月卒業歸國本年六月再來京。計排日運動。潛在東京。欲發刊排日新聞。對湖南省首席何健氏。提出建白書。謂民國宜速對日宣戰。

反學良運動有活動 東北將僚促反張派舉兵

二十九日東京電。據綜合陸軍著報。學良為防衛熱河省境。移駐軍隊。反張派卽於平津地方。斷為反張軍事好機到來。與反張派互通氣脈之東北軍將僚中。恐與日本軍惹事。促反張派舉兵。反張運動。已呈活氣。

配當五分 彰銀總會決議

彰化銀行第五十四回。定時株主總會。去二十八日開於市民館。出席者三十餘名。坂本專務敍禮。就議長席。開始協議事項。承認(經誌前報)俱照原案。可決。配當五分。而取締役吳汝祥。坂本素魯哉。辜顯榮三氏。任滿改選。則俱重任。專務敍謝辭。州知事代理中川內務部長祝辭。大要謂財界變動以降之彰銀。業績仍佳。此乃諸重役之力盡。此去尚屬緊戒之期。仍要竭力奮鬪。不至有退化云云。

瑞芳公學校刈稻光景

時評

高橋老藏相。所立米價安定案。雖未成法律。而一發表。全國日落之米價。均揚幾分。安定之功見矣。

○

米為全國第一大宗土產。民食所賴。農商所關。不使奸人壟斷。有以安定。所謂三大國難。皆得而紓之。

○

安達謙藏老。所唱國際正義再建。大衆生活保障。國民政治徹底。三者能行不患不安內和外也。他政黨誰肯披誠附和乎。

○

民政黨。指摘國策研究俱樂部。布散黃白。惑其黨員以去。俱樂部。則念其誣。然將一笑置之。虛實如何。眞相不得不明也。

○

華北將會議。韓復渠者主自重是。而很人不應武器買賣交涉。轉勸張學良君下野。息事寧人亦是也不知張君能審時勢。早決去留否。

○

花蓮港廳。籌設中學校。究得收容多少學生。卽最高最低限度。果有幾何。能使教育上。充收實效那。

○

本期不景氣。臻於絕頂。不得衣食者。不得納租稅者。隨處有之。稅吏督責或嚴。如海山郡樹林。告貸無門。羞憤自縊之人恐相踵而作矣。

新莊

布教講演

圓山曹洞宗。為新莊街役場後援。去二十八日午後七時半起假當街媽祖宮內。開布教講演會。首由阿文根傳長。述開會辭。後有高林圭璞老師。張國良姦存。陳證淨諸氏講演。至十時餘方散。是夜聽衆數百名云。

監查郡衙

臺北州。爲監查新莊郡役所事務。訂來八月一日起三日間。擬派州屬。監查其庶務及會計云。

臨時總會

新莊信用組合。訂三十日午後一時起。在和尙洲公學校內。開臨時總會。協議事項。一、延滯貸付金回收不能所關之件一、二、三重埔分離役員辭任補缺選舉之件。

彰化

非常召集

新莊郡警察課及管內各派出所。去二十六日。與二十七日夜。非常召集。課員四十四。至午後十一時餘解散云。

消防上棟

彰化消防組。團建築中之事務室。二十七日午前十時。舉上棟式。有郡守課長及多數來賓參列。於團員整列中。嚴肅舉行。

王爺祝誕

古曆六月二十四日。俗傳西港老王爺生日。彰化各地有樂團成演戲。或自演戲以祝。彰化樂樂軒子弟。是日亦演戲獻技。該樂軒等外奏集團。標如實。亦欲起而相爭演戲。此數日間。增許多熱鬧也。

東石

豫防注射

東石庄。因鑑對岸疫症猖獗。去二十七日。對所在地部民一千八百餘名。豫防注射云。

視察延期

東石郡教育係。主催澎湖島視察團。本定二十八日午前八時。由東石港乘發動機船出發。關為天氣不穩。又値雨與來。遂致無期延期云。

高雄

盜難得償

去二十一日午後四時頃至十二時之間。高雄市堀江町四丁目十六番地飲食店。失去十圓。恐報警察。由中。許南刑事。赴現場檢證。疑為常來被害者宅之許山陰(年廿八)之行為。卽捕而究問。結果直供。寺山自幼有盜癖。新年來屢當時。至今總共三十三件。金額相當甚多。現該嚴究云。

車撞老人

去二十八日午後一時四十五分頃。高雄共榮自動車商會。有乘合自動車高第百八十四號。為運轉手張明發(年二十)操縱向西子灣進行中。駛至壽山洞(自東側九十米之地點)。撞倒壽町二十七番地伊藤文太郎年六十七。兩膝關節部。均負擦過傷。治療要十日間。右頭頂部等。亦有打撲傷云。

詩壇

四十書懷 李少鶴

塵海浮沈四十年。滄桑回首思綿綿。功名已付煙雲幻。詩酒終留翰墨緣。骨傲何妨居滬世。才疎只合守青氈。故國未遂歸耕願。戀闕親朋勸錦旋。

歸期擬定又延期。歲月因循鬢欲絲。作客身如巢燕燕。思鄉情切寄人詩。求田問舍原非志。貪吏窮經可樂飢。太息勞生終未盡。一簾風雨尚奔馳。

誤他猿鶴守柴門。走馬年年客子村。短棹雨驚魂欲夢。殘陽風亂一燈昏。但愚肝膽酬天道。未得涓埃報國恩。醉後廖然看劍在。愧無功業及兒孫。

何必膝前始返鄉。槐知得過便收場。敢嫌隨俗生涯淡。且喜高堂歲月長。翻覆人情曾飽閱。酸鹹世味已深嘗。年來擬覓清閒計。整頓幽居水竹莊。

高堂萩水句。使人熊笑眞孝思不匱。 潤菴漫評

哭李紹蓮詞兄 基津 蔡子渮

滿酒襟懷異俗流。文章相衛兩凍優。多才豈竟無多壽。易病誰知不易瘳。執綍未能空抱歉。遺篇倘閱更添愁。傷心白露隨壇日。追憶先生一咽喉。

瀛社擊缽錄 義方居雅集

左 王少濤 右 選

左七右十六 光

家世青蓮出偉門。昌齡五桂茂稍蕃。高賓戾止欣高會。雅集隆々遍七鯤。

右七 子翔

膽潭堵畔闢庭園。樂敘天倫妙英論。五桂香時榜舞日。詩聲和與笑聲喧。

左八右廿四 山房

燕山遺法作師尊。千古流芳跡尙存。安得小齋客常滿。吟風嘯月共傾罇。

右八秋 鶴

仙府盤根裔族繁。謝芳桂子與蘭孫。龍潭地似曾稽勝。少長群賢萃一門。

廣告

[illegible]

心存濟世

●吐瀉救急良藥

●至寶平安散

乾元藥行

臺北市永樂町三丁目十四番地 電話一〇六七番 振替臺北二一〇〇番